

公益  
社団法人 松江青年会議所

2019 年度 事業報告書

2019 年度 事業決算書

2020 年度 事業計画書

2020 年度 事業予算書



2020 年度 公益社団法人日本青年会議所 スローガン

先入観を捨て  
夢を描き、仲間を信じて、新しい時代を創りだそう  
軌跡を紡ぎ、奇跡を起こそう

2020 年度 公益社団法人松江青年会議所 スローガン

知行合一

～まちの為に動き続ける～

## **The Creed of Junior Chamber International**

### **We believe;**

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality;

And that service to humanity is the best work of life.

## **JCI Mission**

To provide development opportunities that empower young people to create positive change.

## **JCI Vision**

To be the leading global network of young active citizens.

## **JC 宣言**

日本の青年会議所は  
混沌という未知の可能性を切り拓き  
個人の自立性と社会の公共性が  
生き生きと協和する確かな時代を築くために  
率先して行動することを宣言する。

## 綱領

われわれ JAYCEE は  
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し  
志を同じうする者、相集い、力を合わせ  
青年としての英知と勇気と情熱をもって  
明るい豊かな社会を築き上げよう

## 松江JCビジョン

全ての人が松江を更に愛せるよう運動を展開します。

## 松江JCミッション

- 【邁進】 地域の課題を調べ、解決に向けて果敢に挑みます。
- 【追求】 指導力と運営力に磨きをかけ、会員の資質向上に努めます。
- 【縁】 世界と松江の更なる架け橋となり、相互の理解を深めます。

## 第 179 回定時総会次第

日時：2020 年 2 月 20 日（木）19:47～

場所：松江商工会館 2 階 201 号室

1. 開会
2. 正副議長指名
3. 定足数発表
4. 議事録作成人並びに署名人指名
5. 議案事項確認
6. 報告事項並びに審議事項  
    < 審議事項 >  
    第 1 号議案 2019 年度事業報告、一般会計決算（案）承認の件  
    第 2 号議案 2020 年度一般会計修正予算（案）承認の件  
    第 3 号議案 2020 年度公益社団法人松江青年会議所運営規程変更（案）承認の件
7. 2019 年度理事長への感謝状及び記念品贈呈
8. 皆勤賞授与
9. 出席率発表
10. 監事講評
11. 閉会

2019 年度

事業報告書

事業決算書

## 2019年度 事業報告

2019年度理事長 福島 丈太郎

今年度は三十年にわたる平成の時代が終わり令和の新時代の幕開けとなりました。また、働き方改革が本格的に始動し、10月から消費税10%へ増税となりました。島根県では県知事が変わり新たな島根県政が始動し、松江市では10年に一度のホーランエンヤが行われるなど、今年度は何かと変動の多い年になりました。

そんな中、私たちは『継続』～千里の道も一歩から～のスローガンのもとで運動を行ってまいりました。この継続は惰性という意味の継続ではなく、集中と選択を行い事業・活動の量より質を大事にし、これからの新たな時代にあったJCの継続性のある事業・活動を生み出すと言う強い気持ちで今年度一年間行って参りました。

40数名の青年の強く大きな志で、松江青年会議所しかできない後世に引継ぐことが出来る運動をすることが出来、明るい豊かな社会を実現していくための更なる一歩が踏み出せたと実感しております。

以下、2019年度公益社団法人松江青年会議所の事業報告とさせていただきます。

### ■松江だんだん

今年度の松江だんだんは5年ぶりに松江市役所前駐車場へ会場が戻り、私の入会当時の賑やかな景色を二日間にわたり見る事が出来ました。また、市民のニーズに応えるまつり、新たなニーズの創出、地域に広がるまつり、きれいなまつりの四本柱とし、市民の為の市民による松江だんだんで賑わいの創出に注力しました。ホーランエンヤ開催という事もあり、水郷祭の企業募金が集まりにくいと報道がある中でも、我々は過去の募金額よりも更に上回る募金額を集める事もできました。何より、日立製作所様はじめ関係諸団体の皆様に満足頂けたことも、基本方針をしっかり理解し市民の為の松江だんだんが行えた結果であると感じております。

### ■松江の未来を創造する

日本全国各地方が抱える人口減少の問題に真正面から向き合っていました。この問題は即効性のある解決策が無い中、今年度は予定者の頃から準備を行って頂き、今まで難しかった高校生の募集に成功し60名を超える学生に参加して頂きました。参加した学生には人口減少問題は決して「遠い未来」や、「他人事」ではなく、間違いなく自分達の周りで起こっていることであり、生まれ育ったこの松江に対しての愛着を肌で感じてもらう良いきっかけになった例会であったと思います。

また、この事業を通じ学生の意見を松江市と共同制作アプリ『松江ファンクラブアプリ』の中に取り入れる事もでき、更には2020年の成人式のパンフレット内にも掲載して頂きました。参加して頂いた学生だけではなく、この事業を通じて松江市、島根県、学校関係、PTAなど様々方々と手を携え『まつえの未来にカケル想い』を共有できたと実感しました。

松江ファンクラブアプリ、出前事業等が更にブラッシュアップされ松江で暮らしたい、ふるさと松江に帰りたいと思えるよう、この町に必要とされる事業になる事を願っております。

### ■会員拡大の推進

一人が一人を拡大するとうい目的のもと一年間全員で拡大を行って参りました。結果入会者12名、退会

者5名という結果になりましたが、退会者の4名は転勤、転職等々の理由で、JCの運動が続けたくても続けられない状況での退会となり、不運が重なった結果になりました。新たに入会して頂いた会員の皆様は積極的に事業に参加して頂き、早々に戦力になって頂いている事を大変うれしく思います。

研修に関しても「私達は何のために運動をしているのか」ということを常に追求し、次世代を担う会員の資質向上に繋がっていることは大変良かったと感じております。

#### ■国際交流を通じて地域の発展

単年度制度でもあるにも関わらず、Hanoi JCと覚書締結まで事業が進んだことに先ずは素晴らしい結果を出して頂きました。ASPAC 済州大会でのHanoi JCとのFirst Impactから始まり、両国を行き交いお互いの国を知り、事業に参加し合う交流の末に姉妹JC締結への第一歩が踏み出せました。

国際交流事業を積極的に行って来た今までの功績のもと、松江JCビジョン・松江JCミッションを制定してようやくここまで辿り着いたことは感慨深いものがあります。

Hanoi JCとの交流を最大限に生かし、これからも継続的に国際の機会に触れる事業を展開してまいりましょう。

#### ■公益社団法人として

今年度も多くの公益事業を行い遍く人々に事業に参加していただき、松江青年会議所の運動を知って頂ける年になりました。

公益事業を行っていく上でより多くの人へ広報するとうい事の重要性がわかる一年でありました。広報の方法はこんな方法があるという多種にわたる広報のツールを上手く利用し、たくさんのリアクションを頂いたことは次年度にも引き継いで頂きたい事項であります。

また、60周年に定めたこの松江JC Vision・松江JC Missionの検証を行い65周年に向けての松江青年会議所の歩みを確かにする道筋が示されました。

#### ■出向者・充職者の活躍、支援について

今年度も松江青年会議所より多くの出向者・充職者に出て頂き多方面でご活躍頂きました。LOMの看板を背負い各地、各所でご活躍いただき、LOMの中では学ぶことの出来ない様々な事を持ち帰って頂きました。出向者に対しては出向者の事業に参加することが支援になります。また、逆に多くの出向者を輩出できるのもLOMあつての事と感じております。

また、全国城下町青年連絡協議会に2019年度の卒業生全員に出向して頂き、ラストイヤーまでご尽力いただいた事は大変感謝申し上げます。

#### ■最後に

最高のメンバーに支えられ2019年を終える事が出来ました。本当に一年間ありがとうございました！

『人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ』  
新たな令和の時代に必要とされる松江青年会議所であり続けましょう。



## 2019 年度 主な活動一覧

1 月度例会 【対内事業】	1 月度例会(賀会例会) 始動～継続に向けた第一歩～	1 月 9 日	松江だんだん 委員会
2 月度例会 【対内事業】	2 月度例会 第 176 回定時総会	2 月 14 日	総務・広報委員会
3 月度例会 【対外事業】	3 月度例会 松江異業種交流会 全員拡大～松江の未来に繋がる JC 運動のために～	3 月 14 日	会員拡大・研修 委員会
4 月度例会 【対外事業】	4 月度例会 松江青年会議所がつなぐ、松江と世界の架け橋 インアイリ ッシュフェスティバル 2019	3 月 9 日 3 月 10 日 4 月 18 日	国際交流委員会
5 月度例会 【対内事業】	5 月度例会 第 45 回島根ブロックスポーツ大会 友情はぐくむ島根の未来	5 月 19 日	松江の未来創造 委員会
6 月度例会 【対内事業】	6 月度例会 未来をつくるために、今から考える	6 月 13 日	総務・広報委員会
7 月度例会 【対外事業】	7 月度例会 MATSUE 7 フェス×(カケル)プロジェクト ～まつえの未 来にカケル想い～	7 月 13 日	松江の未来創造 委員会
8 月度第 1 例会 【対外事業】	松江水郷祭 湖と緑のフェスタ 松江だんだん 2019 全てはこのまちの笑顔の為に～花火とともに輝くまつえ～	8 月 3 日 8 月 4 日	松江だんだん 委員会
8 月度第 2 例会 【対内事業】	8 月度 2 例会 第 177 回定時総会	8 月 22 日	総務・広報委員会
9 月度例会 【対外事業】	9 月度例会～ベトナムフェスティバル～ ” 縁 ” ハノイと深める友情の絆	9 月 29 日	国際交流委員会
10 月度例会 【対内事業】	10 月度例会 第 63 回 JC デー ～絆～ 輝く未来へ	10 月 1 日	会員拡大・研修 委員会
11 月度例会 【対内事業】	11 月度例会 2019 年度 (公社) 松江青年会議所卒業式 新たな旅立ち～続く道～	11 月 16 日	松江の未来創造 委員会
	2019 年度 (公社) 松江青年会議所卒業式祝賀会 有終の美～新たな門出～	11 月 11 日	松江だんだん 委員会
12 月度例会 【対内事業】	12 月度例会 第 178 回定時総会・渡鍵式	12 月 5 日	総務・広報委員会

### 【その他】

- ・ 京都会議            ・ 2019JCI 金沢会議            ・ 島根ブロックナイト            ・ ASPAC 済州大会
- ・ 中国地区コンファレンス 2019 in 東広島            ・ 第 38 回全国城下町シンポジウム豊橋大会
- ・ サマーコンファレンス 2019            ・ 日立旗争奪第 15 回松江だんだん少年野球大会
- ・ 一般社団法人江津青年会議所 45 周年記念式典            ・ 第 45 回島根ブロック大会
- ・ 第 68 回全国大会富山大会            ・ 水燈路関連事業



## 総 会

### 第 176 回 定時総会

日時 2018 年 2 月 14 日 (木) 19 : 45 ~ 20 : 52

場所 松江商工会館 1 階 101 号室

定足数 36 名 (出席者 27 名 有効委任状 9 通 棄権者 0 名)

< 議案 >

#### 審議事項

第 1 号議案 2018 年度事業報告、一般会計決算 (案) 承認の件

第 2 号議案 2019 年度一般会計修正予算 (案) 承認の件

### 第 177 回 定時総会

日時 2018 年 8 月 22 日 (木) 19 : 47 ~ 20 : 38

場所 松江商工会館 1 階 101 号室

定足数 41 名 (出席者 34 名 有効委任状 7 通 棄権者 0 名)

< 議案 >

#### 報告事項

① 2019 年度上半期事業・収支報告並びに監査報告

② 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 理事長予定者発表

③ 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 副理事長予定者並びに専務理事予定者指名

④ 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 理事予定者並びに監事予定者発表

#### 審議事項

第 1 号議案 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 理事予定者並びに監事予定者選任 (案) 承認の件

### 第 178 回 定時総会

日時 2018 年 12 月 5 日 (木) 19 : 55 ~ 21 : 07

場所 松江商工会館 1 階 101 号室

定足数 44 名 (出席者 38 名 有効委任状 6 通 棄権者 0 名)

< 議案 >

#### 審議事項

第 1 号議案 2019 年度公益社団法人松江青年会議所 一般会計補正予算 (案) 承認の件

第 2 号議案 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 運営規程変更 (案) 承認の件

第 3 号議案 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 事業計画 (案) 承認の件

第 4 号議案 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 一般会計予算 (案) 承認の件

理事会（理事総数 15 名）

第 1 回理事会（予定者会議）

2018 年 8 月 23 日（水）19:00～20:25 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 基本理念（案）基本方針(案)スローガン（案）承認の件（常任理事会）
- ② 2019 年度 委員会構成・事業(案)承認の件（常任理事会）
- ③ 2019 年度 組織図（案）承認の件（常任理事会）
- ④ 2019 年度 副理事長・理事担当（案）承認の件（常任理事会）
- ⑤ 2019 年度 役員予定者会議年内スケジュール（案）承認の件（常任理事会）
- ⑥ 2019 年度 運営規程変更（案）承認の件（常任理事会）
- ⑦ 2019 年度 メーキャップ（案）承認の件（常任理事会）

第 2 回理事会（予定者会議）

2018 年 9 月 6 日（木）18:00～18:30 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 正副委員長配属(案)承認の件（常任理事会）
- ② 2019 年度 情報公開責任者選任(案)承認の件（常任理事会）
- ③ 2019 年度 出向者（案）承認の件（常任理事会）

第 3 回理事会（予定者会議）

2018 年 9 月 14 日(水) 19:00～19:30 / 巴庵

<議案>

- ① 2019 年度 常任理事選任（案）承認の件（常任理事会）
- ② 2019 年度 出向者追加（案）承認の件（常任理事会）
- ③ 2019 年度 委員会配属（案）承認の件（常任理事会）

第 4 回理事会（予定者会議）

2018 年 10 月 4 日(火) 19:00～21:40 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

審議議案無し

第 5 回理事会（予定者会議）

2018 年 11 月 1 日(木) 19:00～21:40 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 出向者追加（案）承認の件（常任理事会）
- ② 2019 年度 委員会構成・事業（案）承認の件（常任理事会）
- ③ 2019 年度 運営規程変更（案）承認の件（常任理事会）
- ④ 2019 年度 年間公式スケジュール（案）承認の件（常任理事会）
- ⑤ 2019 年度 松江だんだん委員会年間事業計画（案）予算（案）承認の件（松江だんだん委員会）

- ⑥ 2019 年度 松江の未来創造委員会年間業計画（案）予算（案）承認の件（松江の未来創造委員会）
- ⑦ 2019 年度 会員拡大・研修委員会年間事業計画（案）予算（案）承認の件（会員拡大・研修委員会）
- ⑧ 2019 年度 国際交流委員会年間事業計画（案）予算（案）承認の件（国際交流委員会）
- ⑨ 2019 年度 総務・広報委員会年間事業計画（案）予算（案）承認の件（総務・広報委員会）
- ⑩ 2019 年度 一般会計予算（案）承認の件（常任理事会）

#### 第 6 回理事会（予定者会議）

2018 年 11 月 29 日(木) 19:00～21:00 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 出向者追加（案）承認の件（常任理事会）
- ② 2019 年度 第三次入会認証会員委員会配属（案）承認の件（常任理事会）
- ③ 2019 年度 組織図変更（案）承認の件（常任理事会）
- ④ 1 月度例会 事業計画（案）予算（案）承認の件（松江だんだん委員会）
- ⑤ 2 月度例会・第 176 回定時総会 事業計画（案）予算（案）承認の件（総務・広報委員会）

#### 第 1 回臨時理事会

2018 年 1 月 10 日(水) 14:30～15:00 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 代表理事選定（案）承認の件（常任理事会）
- ② 2019 年度 業務執行理事選定（案）承認の件（常任理事会）
- ③ 2019 年度 出向者追加（案）承認の件（常任理事会）
- ④ 2019 年度 年間公式スケジュール(案)承認の件（常任理事会）

#### 第 2 回理事会

2019 年 1 月 10 日(木) 19:00～22:05 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 3 月度例会 修正予算（案）承認の件（会員拡大・研修委員会）
- ② 3 月度例会 事業計画（案）予算（案）承認の件（会員拡大・研修委員会）

#### 第 3 回臨時理事会

2019 年 1 月 25 日(木) 19:40～20:50 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2018 年度 事業報告・一般会計決算（案）承認の件（2018 年度常任理事会）
- ② 2019 年度 一般会計修正予算（案）承認の件（2019 年度常任理事会）

#### 第 4 回理事会

2019 年 2 月 7 日(木) 19:00～20:47 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 出向者追加（案）承認の件（常任理事会）

- ② 2019 年度 年間公式スケジュール (案) 承認の件 (常任理事会)
- ③ 4 月度例会 事業計画 (案) 予算 (案) 承認の件 (国際交流委員会)
- ④ 5 月度例会 事業計画 (案) 予算 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)
- ⑤ 1 月度例会 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑥ 賛助会員希望者 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)

#### 第 5 回理事会

2019 年 3 月 7 日(木) 19:00~19:55 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2 月度例会・第 176 回定時総会 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)
- ② 賛助会員希望者 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)

#### 第 6 回理事会

2019 年 4 月 11 日(木) 19:00~22:10 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 森本潤君 退会承認の件 (常任理事会)
- ② 平山裕一君 退会承認の件 (常任理事会)
- ③ 西本卓史君 退会承認の件 (常任理事会)
- ④ 2019 年度 出向者追加 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ⑤ 2019 年度 第一次研修生入会認証 (案) 承認の件 (会員拡大・研修委員会)
- ⑥ 2019 年度 第一次新入会員委員会配属 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ⑦ 2019 年度 公益社団法人松江青年会議所 組織図変更 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ⑧ 2019 松江水郷祭募金活動 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑨ 賛助会員希望者 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)

#### 第 7 回理事会

2019 年 5 月 9 日(木) 19:00~21:10 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 木村拓哉君 休会承認の件 (常任理事会)
- ② 2019 年度 出向者追加 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ③ 6 月度例会 修正予算 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)
- ④ 6 月度例会 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)
- ⑤ 7 月度例会 日程変更 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)
- ⑥ 7 月度例会 修正予算 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)
- ⑦ 7 月度例会 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)
- ⑧ 日立旗争奪第 15 回少年野球大会 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (会員拡大・研修委員会)

#### 第 8 回理事会

2019 年 5 月 20 日(木) 19:00~21:26 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 7 月度例会 日程変更 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)
- ② 7 月度例会 修正予算 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)
- ③ 7 月度例会 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)

#### 第 9 回理事会

2019 年 6 月 6 日(木) 19:00~22:30 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 選挙管理委員会設置及びメンバー配属 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ② 3 月度例会 事業報告 (案) 決算・(案) 承認の件 (会員拡大・研修委員会)
- ③ 4 月度例会 事業報告 (案) 決算・(案) 承認の件 (国際交流委員会)
- ④ 8 月度第 1 例会 松江だんだん広報活動 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑤ 8 月度第 1 例会 (松江だんだん) 日程変更 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑥ 8 月度第 1 例会 (松江だんだん) 修正予算 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑦ 8 月度第 1 例会 (松江だんだん) 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑧ 全国城下町シンポジウム豊橋大会ブース出店 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (常任理事会)

#### 第 10 回臨時理事会

2018 年 7 月 2 日(火) 19:00~20:20 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 8 月度第 1 例会 (松江だんだん) 日程変更 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ② 8 月度第 1 例会 (松江だんだん) 修正予算 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ③ 8 月度第 1 例会 (松江だんだん) 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)

#### 第 11 回理事会

2019 年 7 月 11 日(木) 19:00~22:30 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 8 月度第 2 例会・第 177 回定時総会 事業計画 (案) 予算 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)
- ② 9 月度例会海外渡航議案 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (国際交流委員会)
- ③ 5 月度例会 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)
- ④ 6 月度例会 事業報告 (案)・決算 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)

#### 第 12 回理事会

2019 年 8 月 8 日(木) 19:00~21:30 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

審議議案なし

- ① 北川竜君 退会承認の件 (常任理事会)
- ② 第二次研修生入会認証 (案) 承認の件 (会員拡大・研修委員会)
- ③ 第二次研修生委員会配属 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ④ 2019 年度 組織図変更 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ⑤ 9 月度例会 事業計画 (案)・予算 (案) 承認の件 (国際交流委員会)

- ⑥ 10 月度例会（第 63 回 JC デー）事業計画（案）・予算（案）承認の件 （会員拡大・研修委員会）
- ⑦ 全国城下町シンポジウム豊橋大会ブース出店 事業報告（案）・決算（案）承認の件 （常任理事会）
- ⑧ 9 月度例会 日程変更（案）承認の件 （国際交流委員会）
- ⑨ 9 月度例会 修正予算（案）承認の件 （国際交流委員会）
- ⑩ 10 月度例会（第 63 回 JC デー）修正予算（案）承認の件 （会員拡大・研修委員会）

#### 第 13 回理事会

2019 年 9 月 5 日(木) 19:00～20:53 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 組織図変更（案）承認の件 （常任理事会）
- ② 水燈路関連事業 修正予算（案）承認の件 （国際交流委員会）
- ③ 水燈路関連事業 事業計画（案）予算（案）承認の件 （国際交流委員会）
- ④ 日立旗争奪第 15 回少年野球大会 事業報告（案）・決算（案）承認の件 （会員拡大・研修委員会）

#### 第 14 回理事会

2019 年 10 月 10 日(木) 19:00～22:08 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 組織図変更（案）承認の件 （常任理事会）
- ② 11 月度例会（卒業式典）事業計画（案）予算（案）承認の件 （松江の未来創造委員会）
- ③ 11 月度例会（卒業式祝賀会）事業計画（案）予算（案）承認の件 （松江だんだん委員会）
- ④ 7 月度例会 事業報告（案）・決算（案）承認の件 （松江の未来創造委員会）
- ⑤ 日立旗争奪第 15 回少年野球大会 補正予算（案）承認の件 （会員拡大・研修委員会）
- ⑥ 日立旗争奪第 15 回少年野球大会 事業報告（案）・決算（案）承認の件 （会員拡大・研修委員会）
- ⑦ 2019 松江水郷祭募金活動 事業報告（案）承認の件 （松江だんだん委員会）
- ⑧ 8 月度第 1 例会 松江だんだん広報活動 事業報告（案）・決算（案）承認の件 （松江だんだん委員会）
- ⑨ 8 月度第 1 例会（松江だんだん）補正予算（案）承認の件 （松江だんだん委員会）
- ⑩ 8 月度第 1 例会（松江だんだん）事業報告（案）・決算（案）承認の件 （松江だんだん委員会）
- ⑪ 8 月度第 2 例会・第 177 回定時総会 事業報告（案）決算（案）承認の件 （総務・広報委員会）

#### 第 15 回理事会

2019 年 11 月 7(木) 19:00～20:44 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 石倉達也君休会承認の件 （常任理事会）
- ② 2019 年度 褒賞事業計画（案）承認の件 （褒賞委員会）
- ③ 12 月度例会・第 178 回定時総会 事業計画（案）予算（案）承認の件 （総務・広報委員会）
- ④ 8 月度第 1 例会 松江だんだん募金活動（案）承認の件 （松江だんだん委員会）
- ⑤ 10 月度例会（第 63 回 JC デー）補正予算（案）承認の件 （会員拡大・研修委員会）
- ⑥ 10 月度例会（第 63 回 JC デー）事業報告（案）・決算（案）承認の件 （会員拡大・研修委員会）
- ⑦ 2019 年度 褒賞委員会設置（案）承認の件 （常任理事会）
- ⑧ 2019 年度 褒賞事業計画（案）承認の件 （褒賞委員会）

#### 第 16 回臨時理事会

2019 年度 11 月 26 日(火) 19:00～19:55 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 褒章受章者 (案) 承認の件 (褒章委員会)
- ② 2019 年度 第三次研修生入会認証 (案) 承認の件 (会員拡大・研修委員会)
- ③ 2019 年度 第三次新入会員委員会配属 (案) 承認の件 (2019 常任理事)
- ④ 2019 年度 組織図変更 (案) 承認の件 (2019 常任理事)
- ⑤ 2019 年度 一般会計補正予算 (案) 承認の件 (2019 常任理事)
- ⑥ 2020 年度 運営規程変更 (案) 承認の件 (2020 常任理事)
- ⑦ 2020 年度 事業計画 (案) 承認の件 (2020 常任理事)
- ⑧ 2020 年度 一般会計予算 (案) 承認の件 (2020 常任理事)

第 17 回理事会

2019 年 12 月 12 日(木) 18:30~19:50 / 松江ニューアーバンホテル

<議案>

- ① 林真衣君退会承認の件 (常任理事会)
- ② 2019 年度 特別会員追加 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ③ 全国城下町シンポジウム豊橋大会ブース出店 事業報告・決算取り下げ (案) 承認の件 (常任理事会)
- ④ 全国城下町シンポジウム豊橋大会ブース出店 補正予算 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ⑤ 全国城下町シンポジウム豊橋大会ブース出店 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (常任理事会)
- ⑥ 9 月度例会海外渡航 補正予算 (案) 承認の件 (国際交流委員会)
- ⑦ 9 月度例会海外渡航 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (国際交流委員会)
- ⑧ 9 月度例会 補正予算 (案) 承認の件 (国際交流委員会)
- ⑨ 9 月度例会 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (国際交流委員会)
- ⑩ 水燈路関連事業 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (国際交流委員会)
- ⑪ 11 月度例会 (卒業式典) 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (松江の未来創造委員会)
- ⑫ 11 月度例会 (卒業式祝賀会) 事業計画 (案) 予算 (案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑬ 12 月度例会・第 178 回定時総会・渡鍵式 事業報告 (案) 決算 (案) 承認の件 (総務・広報委員会)

第 18 回臨時理事会

2020 年 1 月 21 日 (火) 19:00~19:42 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019 年度 一般会計決算 (案) 承認の件 (常任理事会)

## 例 会

### (1) 1 月度例会

日時 1 月 9 日 (水) 18 : 00 ~ 21 : 13  
場所 ホテル白鳥 鳳凰の間  
タイトル 賀会例会  
始動～継続に向けた第一歩～  
担当委員会 松江だんだん委員会  
出席者 正会員 : 32 名、特別会員 2 名、研修生 4 名 (89%)

### (2) 2 月度例会

日時 2 月 14 日 (木) 19 : 00 ~ 20 : 52  
場所 松江商工会館 1 階 101 号室  
タイトル 第 176 回定時総会  
担当委員会 総務・広報委員会  
出席者 正会員 : 27 名、特別会員 16 名、研修生 4 名 (75%)

### (3) 3 月度例会

日時 3 月 14 日 (木) 17 : 30 ~ 21 : 17  
場所 ヴィラ・ノッツエ レガール松江  
タイトル 全員拡大～松江の未来に繋がる JC 運動のために～  
担当委員会 会員拡大・研修委員会  
出席者 正会員 33 名、特別会員 1 名、研修生 4 名 (92%)

### (4) 4 月度例会

日時 3 月 9 日 (土) 13 : 00 ~ 23 : 00  
3 月 10 日 (日) 12 : 20 ~ 13 : 15  
4 月 18 日 (木) 19 : 00 ~ 19 : 50  
場所 カラコロ広場  
カラコロ工房  
松江商工会館 101  
タイトル 松江青年会議所がつなぐ、松江と世界の架け橋  
イン アイリッシュフェスティバル 2019  
担当委員会 国際交流委員会  
出席者 正会員 37 名、特別会員 1 名 (100%)

### (5) 5 月度例会

日時 5 月 19 日 (木) 7 : 00 ~ 21 : 36  
場所 松江市内  
タイトル 第 45 回島根ブロックスポーツ大会  
担当委員会 松江の未来創造委員会  
出席者 正会員 34 名、研修生 5 名 (94%)



(6) 6 月度例会

日時 6 月 13 日 (木) 19 : 00 ~ 21 : 08  
場所 松江商工会館 1 階 101 号室  
タイトル 未来をつくるために、今から考える  
担当委員会 総務・広報委員会  
出席者 正会員 30 名、特別会員 2 名、研修生 4 名 (83%)

(7) 7 月度例会

日時 7 月 13 日 (土) 9 : 15 ~ 16 : 55  
場所 島島根大学 総合理工学部棟 3 号館 2 階多目的ホール  
タイトル MATSUE 7 フェス×(カケル)プロジェクト  
~まつえの未来にカケル想い~  
担当委員会 松江の未来創造委員会  
出席者 正会員 31 名、特別会員 1 名、研修生 5 名 (82%)

(8) 8 月度第 1 例会

日時 8 月 3 日 (土) 11:30 ~ 22:30  
8 月 4 日 (日) 11:00 ~ 21:30  
場所 松江市役所駐車場  
タイトル 松江水郷祭 湖と緑のフェスタ 松江だんだん 2019  
全てはこのまちの笑顔の為に~花火とともに輝くまつえ~  
担当委員会 松江だんだん委員会  
出席者 正会員 31 名、研修生 3 名 (86%)

(9) 8 月度第 2 例会

日時 8 月 22 日 (木) 19 : 00 ~ 20 : 45  
場所 松江商工会館 1 階 101 号室  
タイトル 第 177 回定時総会  
担当委員会 総務・広報委員会  
出席者 正会員 34 名、特別会員 16 名 (85%)

(10) 9 月度例会

日時 9 月 29 日 (日) 14:30 ~ 17:00  
場所 島根県立美術館ホール  
タイトル ~ベトナムフェスティバル~”縁” ハノイと深める友情の絆  
担当委員会 国際交流委員会  
出席者 正会員 27 名、研修生 3 名 (65%)

(11) 10 月度例会

日時 10 月 1 日 (月) 18:00～21:57  
場所 松江エクセルホテル東急オーク  
タイトル 第 62 回 J Cデー ～絆～ 輝く未来へ  
担当委員会 松江だんだん委員会  
出席者 正会員 37 名、特別会員 45 名、研修生 3 名 (90%)

(12) 10 月度委員会事業

日時 10 月 20 日(日)14:30～21:30  
場所 松江城馬溜まり  
タイトル 水燈路関連事業 ベトナムランタンを作って、交流しよう！  
担当委員会 国際交流委員会  
出席者 正会員 26 名、研修生 1 名 (63%)

(13) 11 月度例会

日時 11 月 16 日 (土) 13 : 30～19 : 55  
場所 ホテル白鳥 鳳凰の間  
タイトル 卒業式式典・祝賀会  
有終の美～新たな門出～  
担当委員会 ブロック大会運営委員会  
出席者 正会員 33 名、特別会員 14 名、研修生 3 名、事務局員 1 名 (83%)

(14) 12 月度例会

日時 12 月 5 日 (木) 19 : 00～21 : 30  
場所 松江商工会館 1 階 101 号室  
タイトル 第 178 回定時総会・渡鍵式  
担当委員会 総務・広報委員会  
出席者 正会員 36 名、特別会員 10 名 (83%)

# 出向者報告

公益社団法人日本青年会議所

極東平和推進委員会

委員 内部高志

極東平和推進委員会は、ロシアミッションと呼ばれるロシアとの継続交流事業を行う委員会です。その中で、私の所属した第2小委員会は学生交流事業を実施する小委員会です。

この事業は日本の学生20名とロシアの学生20名が互いの国に行くことで、相互の理解を深め友情を育み、ロシアとの交流に資する人材を育成する事業です。25年続く継続事業であり、予算規模も1,000万円を超える、日本JCの中でも特に注目を集める大きな事業でもあります。

事業の概要ですが、8月中旬から約1週間、まずはロシアから学生を招聘して東京、京都、大阪を巡りながらSDGsについて学び、そして、ディスカッションを行い相互の理解を深めました。そして、後半は9月中旬から1週間、サンクトペテルブルクおよびモスクワに日本人学生を派遣し、ロシア側の方々に用意していただいたカリキュラムを受講してきました。

私は、これらのうち、東京、京都、そしてモスクワで開催のセッションに参加して参りました。学生交流事業中は、主に学生達のお世話をする担いでしたが、様々なトラブル、連日のタイトなスケジュールに苦慮する日々でした。委員として出向した私でも疲れを感じましたので、副委員長や小幹事の苦労は計り知れないものがあつたと思います。もちろん、事前の対応で回避出来る苦労も沢山あつたと思います。日本JCの事業であっても、LOMの事業であっても、事業の大小は関係無く、事業に対する想像力と準備が重要という本質は変わり無いという事を改めて感じる機会となりました。

個人的には、人生で初めての海外旅行がモスクワという、JCならではの経験を見せて頂きました。2泊4日という短い滞在であり、学生の引率という担いがある中ですので、自分で使える時間はそんなに多くはありませんでしたが、沢山の貴重な経験を得る事ができました。

また、学生交流事業本番に向けては、様々な準備も行いました。中でも、サマーコンファレンスの裏で事前の勉強会を行っておりましたが、その時に持田副理事長をはじめとしたメンバーの皆さまに足を運んで激励していただいたのは、出向での嬉しい思い出の一つです。卒業年度にこのような素晴らしい経験が出来る出向の機会をいただいた事に、心から感謝致します。

日時	場所	会合名	内容
1月18日	京都	第1回全体委員会	議案の協議、今後の活動内容確認
2月22日	松江	竹島の日式典	式典及び関連事業への参加
4月5日	東京	第4回全体委員会	議案の協議、今後の活動内容確認
4月18日	京都	小委員会	ロシアミッション事業の準備
6月16日	京都	ロシアミッション	ロシアミッションの参加学生へのオリエンテーション
7月20日	横浜	ロシアミッション	ロシアミッションの参加学生の事前勉強会
7月21日	横浜	ロシアミッション	ロシアミッションの参加学生の事前勉強会

8月19日	東京	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (招聘事業)
8月20日	東京	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (招聘事業)
8月21日	東京	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (招聘事業)
8月23日	京都	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (招聘事業)
8月24日	京都	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (招聘事業)
8月25日	京都	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (招聘事業)
8月26日	京都	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (招聘事業)
9月12日	モスクワ	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (派遣事業)
9月13日	モスクワ	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (派遣事業)
9月14日	モスクワ	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (派遣事業)
9月15日	モスクワ	ロシアミッション	ロシア人学生と日本人学生の交流事業 (派遣事業)
9月28日	江津	第9回全体委員会	議案の協議
12月21日	京都	第12回全体委員会	年間の総括

公益社団法人日本青年会議所

日本アカデミー委員会

委員 佐藤友馬

2019年度日本青年会議所に出向させて頂き誠にありがとうございました。日本アカデミー委員会の事業として主な事業は会頭公式訪問を年間を通して設営する委員会となっております。

年間通して1度だけ9月のさぬきの地にて委員会に出席させて頂きました。なかなか参加出来ないにも関わらずアカデミー委員会の皆さまと名刺交換をさせて頂き、しっかり懇親を深めさせて頂きました。会議の内容は継続中の会頭公式訪問の確認と7月の事業の報告の報告でした。その後は夜の懇親会、二日目のエクスカージョンとさぬきJCの皆様からのおもてなしを受けさせて頂きました。二日間を通して感じたことが、オンとオフの切り替えの激しさでした。やるときはやる、遊ぶ時は遊ぶ時はしっかり遊ぶと言う三輪委員長の元、自分も楽しく勉強をさせて頂きました。

このような機会を頂いたLOMのメンバーに感謝申し上げます。ありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
1月19日	京都	第1回小委員会	顔合わせ
5月18日	東京	第5回全体委員会	6月のアカデミー事業について
6月9日	東京	事業	アカデミー事業
7月19日	横浜	第7回全体会議	会頭公式訪問について、事業報告について
8月14日	さぬき	第8回全体会議	会頭公式訪問について、事業報告について
10月12日	富山	第9回全体会議	会頭公式訪問について
12月21日	姫路	第10回全体会議	会頭公式訪問報告

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会  
地域基盤強化委員会  
委員長 福原一裕

本年度、公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会地域基盤強化委員会に出向させていただきました。私にとっては最初で最後の出向となりましたが、多くの地域の方々と運動をともに行う中で、特に見識を拡げることができ、とても充実した一年となりました。

本委員会では中国地区の社会基盤整備を主たる目的として、中国地区協議会・各地ブロック協議会・各地青年会議所の災害支援ネットワークの構築や各地青年会議所と社会福祉協議会との災害ネットワーク協定締結推進事業を実施したほか、国土強靱化にむけた社会基盤整備の実施事業として山陰新幹線・中国横断新幹線（伯備新幹線）・山陰自動車道の早期開通を目指した署名運動を実施し、11月末に青木国土交通副大臣へ要望書とともに署名用紙を提出しました。また、中国地区コンファレンスのメインフォーラムとして、地域や企業の防災・減災をテーマとした国土強靱化フォーラムを開催させていただきました。その他にも公民連携による創造と技術の発展による魅力的なまちづくりを推進するモデル事業として、夢ある地域をつくる推進事業ドリームミーティングを開催し、学生から一般市民と青年会議所メンバー、行政が意見を交わす機会を設営させていただきました。以上の4つの社会基盤整備事業を通して、災害への備えの点については日本青年会議所から中国地区内各地青年会議所までが一つのネットワークで結ばれたことにより、より盤石なものとする事が出来たと感じております。交通インフラ整備に関しては、地域によって抱える課題や関心が違う事から、特定の地域の課題に対して中国地区協議会の方針を中国地区内各地青年会議所や市民の皆様にお伝えし賛同を得る難しさを痛感しましたが、中国地区内の課題としてご協力をいただいた皆様のおかげをもって、要望書とともに多くの署名用紙を提出することが出来ました。さらに韓国済州市で開催されたアジア地域会議（ASPAC）のジャパンナイトにおいて、中国地区の魅力発信事業としてブース出展をさせていただき、多くのASPAC参加者に中国5県の魅力をお伝えさせていただきました。

最後になりますが、一年間、中国地区協議会からの様々なお願いにご支援、ご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
11月7日	福山	第1回正副会長(予)会議	正副会長予定者会
12月1日	福山	2018年度第3回会員会議所会議、地区ナイト	会員会議所会議、地区ナイト(新旧引継会)
12月18日	福山	第2回正副会長(予)会議	正副会長予定者会議
1月17日	京都	第1回役員会議	役員会議
1月18日	京都	第1回会員会議所会議、地区ナイト	会員会議所会議、地区ナイト
2月12日	福山	第1回財政審査会議	財政審査会議
2月19日	倉敷市児島	第2回役員会議	役員会議
2月22日	松江	竹島の日記念式典	竹島の日記念式典
2月23日	金沢	国土強靱化委員会	ドリームミーティングの個別相談
2月26日	東京	国土交通省と会談	国土交通省政務官と会談
3月12日	福山	第3回正副会長会議	正副会長会議
3月20日	福山	第2回財政審査会議	財政審査会議
3月26日	広島	第3回役員会議	役員会議
4月5日	松江	第1回委員会	地域基盤強化委員会の開催
4月9日	福山	第4回正副会長会議	正副会長会議
4月18日	福山	第3回財政審査会議	財政審査会議
4月23日	岩国	第4回役員会議	役員会議
5月10日	福山	第5回正副会長会議	正副会長会議
5月16日	福山	第4回財政審査会議	財政審査会議
5月21日	倉敷	第2回委員会	地域基盤強化委員会の開催
5月22日	松江	中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進会議設立総会	中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進会議設立総会出席
5月27日	大田	第5回役員会議	役員会議
6月3日	尾道	LOM訪問	交通インフラ整備推進のお願い
6月5日	福山	第6回正副会長会議	正副会長会議
6月7日	尾道	第3回委員会	地域基盤強化委員会の開催
6月11日	東京	山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議総会	山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議総会出席
6月12日	福山	第5回財政審査会議	財政審査会議
6月12日	米子	LOM訪問	交通インフラ整備推進のお願い
6月16日	益田	署名運動	石州祭りにて署名運動実施
6月19日	韓国済州	ASPAC済州大会	ジャパンナイトにてブース出展
6月25日	松江	夢ある地域をつくる推進事業	夢ある地域をつくる推進事業ドリームミーティングの実施
6月26日	倉吉	第6回役員会議	役員会議

7月8日	宇部	LOM 訪問	交通インフラ整備推進のお願い
7月11日	防府	LOM 訪問	交通インフラ整備推進のお願い
7月12日	総社	LOM 訪問	交通インフラ整備推進のお願い
7月16日	メール会議	臨時役員会議	臨時役員会議
7月19日	横浜	第2回会員会議所会議、 地区ナイト	会員会議所会議、地区ナイト
7月30日	東広島	銀行・会社訪問	国土強靱化フォーラム参加のお願い
8月1日	鳥取	署名運動	鳥取市役所内にて署名運動実施
8月10日	平田	第4回委員会	地域基盤強化委員会の開催
8月11日	松江	第6回財政審査会議	財政審査会議
8月16日	東広島	中国地区コンファレンス 打ち合わせ	中国地区コンファレンス打ち合わせ
8月17日	東広島	中国地区コンファレン ス・地区ナイト	中国地区コンファレンス・地区ナイ ト
8月18日	東広島	中国地区コンファレン ス・国土強靱化フォーラ ム	中国地区コンファレンス・国土強靱 化フォーラム
8月21日	平田	第7回役員会議	役員会議
9月19日	尾道	第7回財政審査会議	財政審査会議
9月25日	津山	第8回役員会議	役員会議
10月6日	舞鶴	山陰新幹線の早期実現を 求める舞鶴大会	山陰新幹線の早期実現を求める舞鶴 大会出席
10月17日	尾道	第8回財政審査会議	財政審査会議
10月20日	安来	伯備新幹線の早期実現を 求める総決起大会	伯備新幹線の早期実現を求める総決 起大会出席
10月21日	山口	第9回役員会議	役員会議
11月19日	尾道	第9回財政審査会議	財政審査会議
11月20日	メール会議	臨時役員会議	臨時役員会議
11月27日	東京	要望書・署名用紙提出	国土交通副大臣へ要望書・署名用紙 提出
11月29日	福山	第12回正副会長会議	正副会長会議
11月30日	松江	第5回委員会	地域基盤強化委員会の開催
12月4日	松江	第10回財政審査会議	財政審査会議
12月6日	岩国	第10回役員会議、第3回 会員会議所会議、地区ナ イト	役員会議、会員会議所会議、地区ナイ ト

今年一年間、中国地区協議会に出向をさせていただき、地域基盤強化委員会でも副委員長を務めさせていただきました。私自身も今年の1月終わりから出向させていただいているように当委員会は当初委員人数の確保が難しいところがありました。それゆえ、第1回の委員会が4月5日と他の委員会に比べ遅い出だしとなりました。しかし、委員会としての事業内容が、交通インフラ整備の促進の署名運動、中国地区コンファレンスのメインフォーラム設営、各地 LOM と社会福祉協議会の災害ネットワーク協定締結の推進、民間提案制度を活用したいドリームミーティングの実施、ASPAC ブース出展、と多岐に渡りました。

事業の結果として、新幹線、高速道路の新設・拡張に関する署名は11月27日に国土交通省に提出、ASPAC のジャパンナイトへの出展を6月19日に行いました。こちらの2つの事業当日には私自身は参加できませんでした。中国地区コンファレンスのフォーラムについては、京都大学の藤井教授にお越しいただいて執り行いました。民間提案制度を活用したドリームミーティングは、その事業をもとに提言書を作成し、松江市役所へ提出を10月4日に行いました。社会福祉協議会の災害ネットワーク協定締結は松江青年会議所と松江社会福祉協議会とで12月19日に行っていただけました。これらの事業へは私自身も参加でき、委員会発表や提言書作成など、締結式への立ち合いと普段経験することのできないことをたくさんさせていただくことができました。

本年、出向先で経験させていただいたことを次年度は LOM に還元できるように動いていきたいと思っております。

日時	場所	会合名	内容
1月30日	松江	顔合わせ	年間スケジュール確認について
2月5日	松江	打ち合わせ	署名について
2月8日	平田	顔合わせ	副会長との顔合わせ
2月25日	松江	打ち合わせ	署名、ドリームミーティング、ASPAC ブース出展について
2月28日	松江	打ち合わせ	ASPAC ブース出展について
4月5日	松江	第1回委員会	署名、ドリームミーティング、ASPAC ブース出展、地区コンのフォーラムについて
5月22日	松江	打ち合わせ	ドリームミーティング、地区コンのフォーラム議案について
6月24日	松江	打ち合わせ	ドリームミーティングについて
6月25日	松江	事業	夢ある地域をつくる推進事業 ドリームミーティング
8月10日	松江	打ち合わせ	中国地区コンファレンスの防災フォーラムについて
8月10日	平田	委員会	中国地区コンファレンス、ドリームミーティング提言書について
8月18日	東広島	中国地区コンファレンス	防災フォーラム
8月21日	平田	地区役員会議	事業報告
10月4日	松江	提言書提出	ドリームミーティングの提言書を松江



			市へ提出
1月30日	松江	顔合わせ	年間スケジュール確認について
2月5日	松江	打ち合わせ	署名について
2月8日	平田	顔合わせ	副会長との顔合わせ
2月25日	松江	打ち合わせ	署名、ドリームミーティング、ASPAC ブース出展について
2月28日	松江	打ち合わせ	ASPAC ブース出展について
4月5日	松江	第1回委員会	署名、ドリームミーティング、ASPAC ブース出展、地区コンのフォーラムに ついて
5月22日	松江	打ち合わせ	ドリームミーティング、地区コンのフ ォーラム議案について

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会  
地域基盤強化委員会  
委員 中村 純

1年間中国地区協議会の地域基盤強化委員会に出向させて頂きました。地区への出向は初めてで福原委員長と長谷川副委員長には大変お世話になりました。中国地区の委員会は委員会メンバーが中国5県の各地区から輩出されている為委員会の開催や事業準備などがとても難しく福原委員長はとても苦勞されたと思います。福原委員長の委員会、事業準備の進行から担当割り振り、締め切りの設定等の重要性をあらためて勉強させて頂きました。

地域基盤強化委員会で行った山陰道、山陰新幹線早期開通の署名活動はブロックでの署名活動と異なり山陰新幹線、山陰道が直接影響しない県外青年会議所の理解を得ることが難しく署名集めに苦勞していました。一年出向させて頂き日本青年会議所と各ブロック協議会の間に位置する中国地区協議会の難しさを感じました。もう少し情報がおいてくるスピードや出向者の決定がスムーズに行われるようになれば良いと思いました。一年間ありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
4月5日	松江市	第1回委員会	地域基盤強化委員会の開催
6月7日	尾道市	第3回委員会	地域基盤強化委員会の開催
6月12日	米子市	LOM 訪問	交通インフラ整備推進のお願い
6月25日	松江市	ドリームミーティング	ドリームミーティング
8月16日	東広島	中国地区コンファレンス 打ち合わせ	中国地区コンファレンス打ち合わせ
8月17日	東広島	中国地区コンファレン ス・地区ナイト	中国地区コンファレンス・地区ナイト
8月18日	東広島	中国地区コンファレン ス・国土強靱化フォー ラム	中国地区コンファレンス・国土強靱 化フォーラム

本年島根ブロック協議会の挑戦する島根人創造委員会を副会長として担当させていただきました。本年の日本青年会議所が掲げる、SDGs を日本一推進する団体となるという大きな目標の中で、この島根でもまだ聞き慣れない SDGs をまず広く周知したいという思いから、4月に開催した SDGs の事業に取り組みました。多くのメンバーが興味はあるけどしっかりとした話は聞いたことがない中、講師の方にわかりやすく説明をいただき無事事業を終えることができました。

JC カップでは私自身全国城下町シンポジウムへ参加させていただいたため出席できませんでしたが、子供とたちにグッドルーザーの意味や大切さを伝えられた事業だったと報告を受け非常に嬉しくもあり、また委員長はじめメンバーの頼もしさを感じさせていただける機会となりました。

アカデミー事業では、エフェクティブリーダーシップセミナーと JC ゲームセミナーを開催させていただき、セミナーを通してリーダーのあり方、40歳までという限られた JC 生活の中でいかに物事に取り組んでいけるかという、普段の日常や JC 運動の中では感じることでできない部分を島根ブロックの多くのメンバーに体験していただきました。その後の懇親会でもアトラクションを交えメンバー同士の交流も深めることができましたと感じました。

私自身初めての島根ブロックへの出向でしたが、横に長い島根県でのブロック活動の難しさや出向の大変さを改めて感じました。しかし今まで青年会議所活動をさせていただいている中で多くの友人もこの島根ブロックでできましたので、この経験を活かし今後の活動や事業に活かしていければと考えます。皆様には引き続きご支援よろしく申し上げます。

日時	場所	会合名	内容
10月10日	大田	第1回理事長予定社会	島根ブロック事業計画等について
11月24日	出雲	新旧 KKK	
12月28日	平田	第1回委員(予)会	顔合わせ・2019年度事業内容について
2月12日	浜田	第1回委員会	4月度担当業j業について、JCカップについて
2月17日	東京	SDGs セミナー	SDGs 普及・促進について
2月20日	大田	正副会長会	第2回 KKK 議案について
3月2日	江津	第2回 KKK	
3月28日	松江	第2回委員会	4月度担当事業について、JCカップについて
4月14日	浜田	SDGs 事業	SDGs 普及・促進について
4月12日	大田	正副会長会	第3回 KKK 議案について
4月27日	益田	第3回 KKK	
5月29日	大田	第3回委員会	JCカップ、アカデミー事業について
6月25日	大田	正副会長会	第4回 KKK 議案について
6月26日	益田	第4回委員会	JCカップ、アカデミー事業について
7月6日	浜田	第4回 KKK	
9月10日	安来	第5回委員会	アカデミー事業について

9月14日	平田	アカデミー事業	エフェクティブリーダーシップセミナー、JC ゲームセミナー
9月24日	安来	正副会長会	第5回 KKK 議案について
9月28日	安来	第5回 KKK	
11月20日	大田	正副会長会	第6回 KKK 議案について
11月30日	大田	第6回 KKK	

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会  
副会長補佐 落合彰

本年島根ブロック協議会の挑戦する島根人創造委員会を牽引する古藤副会長補佐として活動を致しました。日本青年会議所が掲げる、SDGs を日本一推進する団体となるという大きな目標の中で、この島根でもまだ聞き慣れない SDGs をまず広く周知したいという思いから、4月に開催した SDGs の事業に取り組みました。多くのメンバーが興味はあるけどしっかりとした話は聞いたことがない中、講師の方にわかりやすく説明をいただき無事事業を終えることができました。

この経験を活かし今後の活動や事業に活かしていければと考えます。皆様には引き続きご支援よろしく申し上げます。

日時	場所	会合名	内容
10月10日	大田	第1回理事長予定社会	島根ブロック事業計画等について
11月24日	出雲	新旧 KKK	
12月28日	平田	第1回委員(予)会	顔合わせ・2019年度事業内容について
2月12日	浜田	第1回委員会	4月度担当着 j 業について、JC カップについて
2月17日	東京	SDG s セミナー	SDG s 普及・促進について
2月20日	大田	正副会長会	第2回 KKK 議案について
3月2日	江津	第2回 KKK	
3月28日	松江	第2回委員会	4月度担当事業について、JC カップについて
4月14日	浜田	SDG s 事業	SDG s 普及・促進について
4月12日	大田	正副会長会	第3回 KKK 議案について
4月27日	益田	第3回 KKK	
5月29日	大田	第3回委員会	JC カップ、アカデミー事業について
6月25日	大田	正副会長会	第4回 KKK 議案について
6月26日	益田	第4回委員会	JC カップ、アカデミー事業について
7月6日	浜田	第4回 KKK	
9月10日	安来	第5回委員会	アカデミー事業について

9月14日	平田	アカデミー事業	エフェクティブリーダーシップセミナー、JCゲームセミナー
9月24日	安来	正副会長会	第5回KKK議案について
9月28日	安来	第5回KKK	
11月20日	大田	正副会長会	第6回KKK議案について
11月30日	大田	第6回KKK	

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会  
挑戦する島根人創造委員会  
副委員長 佐藤友馬

当委員会は4月のSDGs事業、6月のJCカップ、9月のアカデミー事業をメインとしてブロックの事業を行って参ります。無事に4月と6月と9月のメイン事業を終える事が出来ました。

4月の事業では今年日本JCとして推し進めているSDGsに対してブロックのメンバーにより詳しくなってもらうため講師の先生をお招きして事業を行いました。

6月のJCカップは島根県代表を決める戦いを当委員会設営させて頂きました。グッドルーザー（良き敗者）を試合前に学んでもらい今後、人としてサッカー人生に歩んでもらうため当委員会で説明をしました。

9月の事業は日本JCの委員会と重なっており参加出来ませんでしたが無事に終えたと委員長より報告を受けました。

1年通して副委員長らしいことがなかなか出来ませんでした。少しでも宇賀委員長の支えになればと活動させて頂きました。今回の経験をLOMにしっかり落とし込めたいと思います。出向させて頂きありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
12月28日	平田	第1回委員会	顔合わせ
3月28日	松江	第3回委員会	4月の事業について
4月14日	浜田	ブロック事業	
5月29日	大田	第4回委員会	JCカップについて
6月26日	益田	第5回委員会	JCカップ、9月の事業について
6月29日	出雲	JCカップ	
9月10日	安来	第6回委員会	9月事業について
9月14日	平田	事業	
11月28日	江津	第7回委員会	報告について

今年一年間、島根ブロック協議会多子社会創造委員会に出向して今の島根県の子供に対する制度等、知らない事が多く勉強させてもらったと感じております。より豊かな日本、島根県にするためにはまだまだ課題が山積みなんじゃないかと思いました。今年で多子社会創造委員会の活動は終わりましたが今後も青年会議所として継続してやっていかないといけない事業の一つだと思います。島根県において子供を産み育てたくなる社会の形成、若い者の希望を叶えることは自分自身にも関連する事なので今後も考え、行動にうつせたらと思います。

今年最後の事業としまして、竹島資料室にて竹島の領土領海講座を動画撮影しました。内容としましては、20代から30代における竹島に対する関心度が低い現状を内閣府は竹島に関する世論調査結果として開示しており、私たちが県民を巻き込んでいく上でも、正しい知識と意識の向上が必要不可欠になると考えます。そこで、島根ブロック青年会議所メンバーに向け竹島問題について深く学んでもらい、その歴史や背景についても正しい知識を得ることで、竹島は日本固有の領土であることを再認識していただくために動画を作成致しました。私も竹島資料室にいき領土領海講座を拝見しましたが韓国の子供たちからの手紙などもあり複雑な気持ちになりました。

一年間通して様々な経験ができましたし、今後に繋げていかないといけないと感じました。出向して一番良かったことは各 LOM の方々との繋がりができたことでした。

日時	場所	会合名	内容
1月22日	安来	第1回委員会	今後の事業について
2月17日	松江	国民討論会	
2月22日	松江	竹島の日	記念式典
3月13日	出雲	第3回委員会	公開討論会打合せ
3月17日	出雲	公開討論会	
4月9日	大田	第4回委員会	事業について
5月30日	浜田	第5回委員会	第2回国民討論会打合せ
6月8日	江津	第2回国民討論会	
7月10日	松江	第6回委員会	領土領海について(竹島)
7月16日	松江	領土領海講座	動画撮影

私は森本氏より年度途中から出向させていただき、島根ブロックナイト開催後ということもあり、主な活動内容としましては、山陰の交通インフラの早期発展を目指してという事で署名活動を行いました。ま

た、各 LOM の総会などにも PR の場を頂き協力をお願いするなどを実施いたしました。

集計結果としましては、全体で 30,540 筆という署名数となりました。松江の署名数は 1,543 名でした。この署名数におきましては、8 月下旬頃までは島根県内の LOM の中で、島根大田に次ぐ署名数だったのですが、終盤の JC 以外への団体等に署名のお願いが私自身出来ていなかった事が一番の原因であると思っております。もっと LOM 内で相談すべきであったと反省しております。せっかく頂いた出向のお話でしたが、自分自身おもうような活動が出来ず、また、周りの皆様方にご迷惑をおかけし大変申し訳なく思っております。

終わりに、今回出向先の委員長であられました福田委員長には助けて頂くことが多く感謝致しております。また、結果は出せませんでしたが出向のお話をくださった福島理事長にも感謝致しております。私にとってこのような体験は初めてでしたし、間違いなく貴重な経験となりました。本当にありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
8 月 26 日	江津	委員会	署名活動について
9 月 1 日	大田	ブロック大会	署名ブース設置

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会  
島根の絆創造委員会  
委員 錦織謙

2019 年度島根ブロック協議会島根の絆創造委員会へ出向させていただいております錦織です。

当委員会のメイン事業であります第 45 回島根ブロック大会を 9 月 1 日、大田の地にて開催いたしました。記念式典では厳粛な式典を執り行い、島根ブロックの運動を参加いただいた県内各地会員会議所メンバーと共有できたのではないかと考えております。

記念事業では「つなげる、変える、島根の未来」と題し、交通インフラの整備から島根の未来を考えるシンポジウムを実施し、パネリストの方から色々なご意見をお聞かせいただきました。それらのお話を通じて交通インフラ整備促進についての知識を来場者に伝え、当事者意識を持って整備促進に向きあっていくよう意識を醸成するとともに、個人や自身の所属する組織として何ができるのかを考える機会とすべく取り組みましたが、反省の多い記念事業となったように感じております。反省の多い事業となったことは決して褒められることではありませんが、この反省を次のステージに生かし繋げること、そして継続することが重要だと考えております。

最後になりますが、出向という機会を与えていただいたことで松江の地から県内へと活動の幅と人との繋がりが広がったこと、特に県内の各地会員会議所の方との繋がりができたことが貴重な財産となりました。松江青年会議所のメンバーの皆様にも色々なご支援やお声掛けをいただいたこと、心より感謝申し上げます。有り難う御座いました。

日時	場所	会合名	内容
1月10日	大田	第1回委員会	年間事業計画について、ブロック大会記念事業について
2月13日	出雲	第2回委員会	ブロック大会記念事業について
3月27日	安来	第3回委員会	ブロック大会記念事業について
4月17日	松江	第4回委員会	ブロック大会記念事業について
5月31日	江津	第5回委員会	ブロック大会記念事業について
7月26日	大田	第6回委員会	ブロック大会記念式典および記念事業について
8月31日	大田	第7回委員会	ブロック大会前日設営、リハーサル
9月1日	大田	第45回島根ブロック大会	ブロック大会 記念式典及び記念事業設営

#### 6JC 経済文化交流会

委員 石倉達也

本年度6JC 経済文化交流会の委員として出向しています石倉です。JC 経済文化交流会には初めての出向となりました。

インフラ整備に関する事業を計画し、事業に向けて構築を行いました。中国地区委員長をLOMから輩出している事もあり、6JCとしてもインフラ整備の意識醸成を行うべく計画を進めました。

しかしながら、下半期途中より休会をし、本事業に参加することが出来ず、出向者として悔いの残る結果となってしまいました

日時	場所	会合名	内容
3月19日	松江	第2回委員会	事業計画について
4月24日	平田	第3回委員会	事業計画について
5月14日	境港	第4回委員会	事業計画について

#### 6JC 経済文化交流会

委員 林法正

本年度6JC 経済文化交流会の委員として出向している林です。今回で6JC 経済文化交流会には二度目の出向となります。前回は米子青年会議所の曳野会長のもとスポーツを通して交流を深める事業を行いました。今回は山陰新幹線早期実現として、当事者である山陰の6JCの地域のメンバーの当事者意識の向上と開通に伴うメリット、デメリットをしっかりと認識していくことが第一だと考え吉田会長のもと企画して参りました。出向は今年で4回目となり何度出向しても新しい人脈を作れる貴重な機会でございます。今回も多くの方と交流を行い他LOMの行っている事業や現状を聞いていくことで自身のJC運動に役立っています。

下半期では事業本番を迎える為、当日来られたメンバーの皆様の為にも参加して良かったと言っていただけの事業となる様、メンバーでしっかり準備を行い、本番を迎えることが出来ました。事業当日では福島理事長をはじめとされますメンバーの皆様に参加していただくことが出来ました。「熱意が引き寄せる地域の未来～Our wish comes true～」のテーマで研修会を行いました。講師として大阪産業大学教授波床氏、松江市役所交通政策課長、比田氏に山陰新幹線並びに中国横断新幹線の実現についてどのようなことが必要で、実現すると何が起こることが予想されるのかを中心に講演していただきました。

松江青年会議所は中国地区協議会と連携しインフラの署名活動を近年行っています。私自身、何一つ分からなまま署名活動をしていましたが今回の講演聞くことで、必要性を改めて感じる機会となりました。新幹線を開通することは何十年先になるかわからないが、動き出すのはあと五年後くらいではないのかと言われました。整備計画にあがらないと何も始まらないと言われました。ここで我々が行ってきた署名活動が意味をなしてくると感じました。今回の事業で今後地域の未来に必要な事業であったと確信できる事業となりました。6JC 事業では年々様々な形で事業を行っています。全ての事業が一年間しっかり考え企画、設営しています。今後もこの会の重要性をメンバーにしっかり伝えていきます。

最後になりますが、一年間出向者支援として支えていただいたメンバーの皆様に感謝申し上げます。一年間有難うございました。

日時	場所	会合名	内容
1月28日	出雲	第1回委員会	事業計画について
3月19日	松江	第2回委員会	事業計画について
4月24日	平田	第3回委員会	事業計画について
11月24日	出雲	6JC 事業開催	事業開催

全国城下町青年会議所連絡協議会

会長 内部高志

全国城下町青年会議所連絡協議会の運営団として、定時総会、合計4回の役員会、そして第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会において、クロージングでの褒賞表彰式の設営を致しました。

運営団メンバーのご尽力で、何れも滞りなく設営する事が出来ました。とりわけ、過去、どんなに優秀な事務局長をもってしても、必ずとんでもないハプニングが起こる京都での定時総会において、大きな問題も無く進行を務めた落合事務局長の活躍は特筆すべきものがあつたと思います。

運営団としての通常の担いも大事ですが、前年度開催地として豊橋JCへのフォローというのが非常に重要な立場でもありました。豊橋JCさんからの問い合わせに対しては、迅速な返答を心がけ、幾ばくかは豊橋JCさんの負担を軽減できたのではないかと考えております。

また、年間事業計画に無かった出展においても、松江JCとして快く対応していただいた事に感謝申し上げます。LOMとしても出展を通して豊橋JCさんに協力が出来たと思います。

次年度は直前会長としての出向が残っております。引き続き、全国城下町シンポジウム開催LOMとしての担いを全うして参りたいと思います。



日時	場所	会合名	内容
1月18日	京都	第1回役員会	総会上程資料の審議
1月19日	京都	定時総会	前年度事業報告、本年度事業計画等の審議
5月25日	津山	第2回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の協議
5月26日	津山	現地調査	主管立候補地の現地調査
6月28日	豊橋	第3回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の審議
6月29日	豊橋	大会	第38回全国城下町シンポジウム大会参加
6月30日	豊橋	褒賞表彰式	褒賞表彰式の実施
9月23日	八代	八代JC周年	八代JC60周年記念式典・祝賀会への参加
12月15日	大阪	第4回役員会	2020年度会長の決定、第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会報告

全国城下町青年会議所連絡協議会  
運営専務 内田浩平

本年度、全国城下町青年会議所連絡協議会に運営専務として出向しました。昨年度、全国城下町シンポジウム松江大会を主管しましたが、分科会の担当であったので、本体の流れを把握していない状態での出向でした。しかし運営団を54年組+落合君の組み合わせという、興味をそそるメンバーでとても楽しみにしていました。そして期待を裏切らない楽しさを感じながら上半期を過ごしました。京都会議での4役員会、役員会、総会と全国から出向している役員もとても魅力溢れるメンバーであり、全国城下町青年会議所連絡協議会に懸ける想いがとても強いメンバーばかりでした。

私は本年度で卒業であります。出向というのは得るものが沢山あると思います。他LOMメンバーの考えや行動、どれをとっても色々学ぶ機会が多いと思います。ブロック、地区、日本、6JC、そして全国城下町青年会議所連絡協議会と沢山の場での出向、役職を経験する事、そしてそれを自分より若いメンバーに伝える事が何より大事な事であると思います。ラストイヤーの本年、出向を通じて色々な体験をさせて頂きました。

日時	場所	会合名	内容
1月18日	京都	第1回役員会	総会上程資料の審議
1月19日	京都	定時総会	前年度事業報告、本年度事業計画等の審議
5月25日	津山	第2回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の協議
5月26日	津山	現地調査	主管立候補地の現地調査

6月28日	豊橋	第3回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の審議
6月29日	豊橋	大会	第38回全国城下町シンポジウム大会参加
6月30日	豊橋	褒賞表彰式	褒賞表彰式の実施
12月15日	大阪	第4回役員会	2020年度会長の決定、第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会報告
12月15日	大阪	忘年会	

全国城下町青年会議所連絡協議会

事務局長 落合彰

全国城下町青年会議所連絡協議会の運営団として、定時総会、合計4回の役員会、そして第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会において、クロージングでの褒賞表彰式の設営を致しました。運営団メンバーのご尽力で、何れも滞りなく設営する事が出来ました。運営団としての通常の担いも大事ですが、前年度開催地として豊橋JCへのフォローというのが非常に重要な立場でもありました。豊橋JCさんからの問い合わせに対しては、迅速な返答を心がけ、幾ばくかは豊橋JCさんの負担を軽減できたのではないかと考えております。

今回事務局長をさせていただいた、内部会長には本当に感謝しており、京都会議のしびれた経験は、これからのJC生活にとってプラスになる部分となると信じてこれからも邁進していきます。

日時	場所	会合名	内容
1月18日	京都	第1回役員会	総会上程資料の審議
1月19日	京都	定時総会	前年度事業報告、本年度事業計画等の審議
5月25日	津山	第2回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の協議
5月26日	津山	現地調査	主管立候補地の現地調査
6月28日	豊橋	第3回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の審議
6月29日	豊橋	大会	第38回全国城下町シンポジウム大会参加
6月30日	豊橋	褒賞表彰式	褒賞表彰式の実施
9月23日	八代	八代JC周年	八代JC60周年記念式典・祝賀会への参加
12月15日	大阪	第4回役員会	2020年度会長の決定、第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会報告

全国城下町青年会議所連絡協議会の運営団として1年間出向させて頂きました。同じ卒業年度のメンバーに落合事務局長という最強の布陣で1年間楽しく活動させて頂きました。役員会で県外の城下町青年会議所の方々のお話を聞く機会が多く、それぞれの城下町に歴史があり想いがありそこで生活することに誇りを持っておられる各青年会議所の熱い想いを感じる事が出来ました。

松江青年会議所のメンバーとして全国城下町シンポジウム松江大会を設営し、全国城下町青年会議所連絡協議会に出向させて頂いてから松江が城下町であることを改めて考える時間を頂けたことに感謝します。

城下町には地域活性の大きな可能性がまだまだあると感じることが出来た1年でした。最後に卒業式に遠く熊本からかけつけて頂いた八代青年会議所の綿田君には感謝と共に、青年会議所の強い人のつながりを感じました。一年間ありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
1月18日	京都	第1回役員会	総会上程資料の審議
1月19日	京都	定時総会	前年度事業報告、本年度事業計画等の審議
6月28日	豊橋	第3回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の審議
6月29日	豊橋	大会	第38回全国城下町シンポジウム大会参加
6月30日	豊橋	褒賞表彰式	褒賞表彰式の実施
12月15日	大阪	第4回役員会	2020年度会長の決定、第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会報告

本年度、全国城下町青年会議所連絡協議会へ事務局次長として出向させて頂き、第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会が成功裏に終わるよう、陰ながら協議会のサポートをさせて頂きました。

運営団としては、京都での第1回役員会・定時総会の設営、次々年度開催地の津山市での第2回役員会、豊橋市での第3回役員会・褒章表彰式、大阪市での第4回役員会議の設営を行いました。そのほか、豊橋大会に前日入りし、豊橋青年会議所の皆様の士気向上に貢献できたことは結果的に良かったと感じております。一年間ありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
1月18日	京都	第1回役員会	総会上程資料の審議
1月19日	京都	定時総会	前年度事業報告、本年度事業計画等の審議

5月25日	津山	第2回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の協議
6月28日	豊橋	第3回役員会	第40回全国城下町シンポジウムの主管について等の審議
6月29日	豊橋	大会	第38回全国城下町シンポジウム大会参加
6月30日	豊橋	褒賞表彰式	褒賞表彰式の実施
12月15日	大阪	第4回役員会	2020年度会長の決定、第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会報告

# 委員会報告

※委員会開催詳細については、事務局保管のJC メモを参照

松江だんだん委員会 委員長 安島篤志

## 委員会事業・活動報告

### 1. 1 月度例会・賀会例会（対内）

日時 1月9日（木）18：00～21：13  
場所 ホテル白鳥 鳳凰の間  
テーマ 始動～継続に向けた第一歩～  
内容 理事長、委員長の決意表明と結束の機会とした  
出席者 正会員 32 名、研修生 4 名（89%）

### 2. 2019 年度島根ブロックナイト（渉外）

日時 3月2日（土）17：30～20：30  
場所 パレットごうつ  
内容 式典、懇親会参加及び出向者支援  
出席者 正会員 20 名（56%）

### 3. 第 38 回全国城下町シンポジウム豊橋大会（渉外）

日時 6月28日（金）～30日（日）  
場所 穂の国豊橋芸術劇場プラット他  
内容 各分科会、式典参加及び出向者支援  
出席者 正会員 19 名、研修生 1 名（51%）／特別会員：3 名

### 4. 8 月度第一例会・松江だんだん（対外）

日時 8月3日（土）～8月4日（日）  
場所 松江市役所駐車場  
テーマ 全てはこのまちの笑顔の為に～花火とともに輝くまつえ～  
内容 松江水郷祭でのステージ、イベントの設営、運営  
出席者 正会員 31 名、研修生 3 名（86%）／一般参加者 9,500 人

### 5. 11 月度例会 卒業式・祝賀会（対内）

日時 11月16日（土）17：30～19：55  
場所 サンラポーむらくも 瑞雲の間  
テーマ 有終の美～新たな門出～  
内容 卒業生を盛大に祝い、これまでの慰労を行った  
出席者 正会員 33 名、研修生 3 名（83%）／特別会員 14 名、事務局員 1 名

## 6. 6JC 経済文化交流会事業（渉外）

日時 11月26日（日）14：30～20：00  
場所 島根ワイナリー  
内容 研修会、懇親会参加及び出向者支援  
出席者 正会員 10名（25%）

当委員会では、1月度例会・賀会例会、8月度第一例会松江だんだん、11月度例会・卒業式祝賀会を担当させて頂きました。

賀会例会では、福島理事長、各委員長や出向先の皆様に今年の所信を述べて頂きました。また担当例会の懇親会の中では、各委員会、役職間で、事前に作成して頂いた年間の目標達成シートの発表をして頂き、士気を高める場と致しました。

当委員会のメイン事業である松江だんだんでは、昨年から開催に至るまで、関係諸団体とより良いまつりに向けて、様々な議論をして参りました。今年度は、会場変更や土日両日の花火打上等、大きな変化がありました。松江水郷祭全体では過去最高の来場者数を記録し、松江だんだん会場にも多くの方にお越し頂きました。福島理事長が掲げる「まつりの4本柱」を軸に、市民が参加し楽しみ、そして来年以降も足を運んで頂けるようなまつりを目指し、ステージイベントや水辺のイベントを中心とした会場に賑わいをつくり、来年に繋がるまつりになったと感じております。また水郷祭募金についても、皆様のご支援ご協力のおかげで、松江青年会議所として近年では最高の金額となりました。

11月度例会卒業式祝賀会では、楽器演奏や、サプライズゲストの登場等で会場を賑やかかつ和やかにし、4名の卒業生を盛大に祝福することが出来ました。

最後に、波乱曲折の一年でしたが、自分にとって良い経験となりました。振り返ると何一つ満足に出来たことはありませんが、こうして事業を終えることが出来たのも、全ては皆様から様々な場面で助けて頂いたおかげだと感じております。一年間本当にありがとうございました。

松江の未来創造委員会 理事・委員長 田邊亮

## 委員会事業・活動報告

### 1. 2019年度京都会議（渉外）

日時 1月19日（土）・20日（日）  
場所 京都国際会議場  
内容 各種セミナー、新年式典参加及び出向者支援、浦添JC・陸前高田JCとの交流  
出席者 正会員 22名、研修生 4名（61%）

## 2. 5月度例会（対内）

日時 5月19日（日）7:00～21:36  
場所 松江市立鹿島中学校、深田運動公園野球場  
テーマ 第45回島根ブロックスポーツ大会：友情はぐくむ島根の未来  
内容 島根ブロックスポーツ大会の運営・実施  
出席者 正会員34名、研修生5名（94%）／他 LOM135名

## 3. 7月度例会（対外）

日時 7月13日（日）9:15～16:15  
場所 島根大学総合理工学部棟3号館2階多目的ホール  
テーマ MATSUE7フェス×（カケル）プロジェクト～まつえの未来にカケル想い～  
内容 学生を集め、若年者定住に向けた事業を行った  
出席者 正会員31名、研修生5名（82%）／一般参加者57名

## 4. 2019 中国地区コンファレンス東広島大会（渉外）

日時 8月17日（土）・18日（日）  
場所 東広島芸術文化ホールくらら  
内容 地区フォーラム 中国アワード、大懇親会  
出席者 正会員23名（58%）

## 5. 11月度例会（対内）

日時 11月16日（土）13:30～16:19  
場所 サンラポーむらくも  
テーマ 新たな旅立ち～続く道～  
内容 卒業生をお祝いする式典の開催  
出席者 33名、研修生3名（83%）

京都会議では、目的として、日本青年会議所68代会頭鎌田長明君の所信を拝聴すると共に、メインフォーラムでは、SDGsを学びました。また、昨年第37回全国城下町シンポジウム松江大会を開催し、今年度全国城下町青年会議所連絡協議会会長を務める内部高志会長をはじめとして、5名の運営団の雄姿をメンバーで拝見しました。研修生も4名参加する中、日本青年会議所の式典や団体行動を通しての友情を深める機会となったように感じました。復路では、錦市場へ立ち寄り、ご当地の歴史や特産物を楽しんでいただきました。最後になりますが、旅程の中で大きなトラブルもなく、何より怪我や事故が無かった事が設営委員会としては何より嬉しく思いました。

ブロックスポーツ大会では、今回、松江の地で10年ぶりの開催となりました。当日までには、ホーランエンヤの開催時期と重なり宿泊施設、入浴施設の確保に苦勞する部分もありました。また、島根ブロックの会員会議所メンバーに喜んでいただくために、必死でダンスを練習するなど、前日から入念な準備を設営委員会で行うなどの対策もしました。しかし、委員会の枠を超えて、中にはコンシェルジュとして協力いただいたメンバー各位の力が、大会を成功に導いた最大の理由であったと感謝しております。

7 月度例会では、これまでに例のない事業である若者の定住事業開催にあたり、集客に苦労しました。PKA を招く事に加え、委員会メンバーで何度も打ち合わせを行い、東京にも足を運びました。また、参加者である高校生、大学生への集客方法については、委員会メンバー全員で手分けをして事業説明に足を運びました。この結果、65 人の参加申込者を集めるに至りました。また、事業を通して「松江ファンクラブアプリ」に関するディスカッションを行い、若者からの有力なアイデアが数々飛び出しました。後日、松江市に事業報告を行い、ファンクラブアプリに盛り込まれる結果となり、大きな成果を得る事ができました。

9 月に行われました中国地区コンファレンスでは、中国アワードにおいて我々が行った事業「外来種からみんなで守ろう！馬洗い池水抜き救出大作戦」が見事 SDGs 未来都市部門賞を受賞いたしました。当日の発表までに、誰にも知らされることが無かった分、受賞が発表された時の感動も一入でした。また、国土強靱化フォーラムでは、講師の藤井聡氏と共に、長谷川副委員長の司会の下、福原地区委員長、野々村委員長がステージに上がり対談しました。松江青年会議所メンバーの活躍する場面が非常に誇らしく感じるところとなりました。

11 月度例会での卒業式では、「気持ちよく卒業してもらおう」事を目標に掲げ設営を行いました。特に心がけた事は、卒業生の話を拝聴する姿勢についての案内に始まり、記念写真を現役メンバーで撮影し、後日感謝の気持ちをこめてお届けする工夫でした。卒業生からは、「大変嬉しかった」と、感謝のお言葉を何度もいただきました。

最後になりますが、1 年を通してのすべてに事業を無事終える事ができましたのも、我々設営メンバーのみでなく、全員で成し遂げた大きな成果であったと深く感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

会員拡大・研修委員会 理事・委員長 岩崎春樹

## 委員会事業・活動報告

### 1. 3 月度例会（対外）

日時 3 月 14 日（木）17：30～21：20

場所 ヴィラ・ノッツエレガール松江

テーマ 「松江異業種交流会」 全員拡大～松江の未来に繋がる JC 運動のために～

内容 会員拡大・研修委員会

出席者 正会員 37 名（93%）／一般参加者 58 名

### 2. サマーコンファレンス 2019（渉外）

日時 7 月 20 日（土）・21 日（日）

場所 パシフィコ横浜

内容 各種セミナー、クロージング参加及び出向者支援

出席者 10 名、研修生 3 名（28%）



3. 日立旗争奪第15回松江だんだん少年野球（対外）

日時 6月26日(水) 事前説明会

7月27日(土)・28日(日)1・2回戦

8月3日(土)決勝・3位決定戦

場所 事前説明会：松江商工会議所、試合会場：宍道総合公園、玉湯野球場他

テーマ 熱闘 松江だんだん少年野球

内容 第15回松江だんだん少年野球大会の実施

出席者 正会員26名、研修生3名(59%) / 一般参加者320名

4. 10月度例会・第63回JCデー（対内）

日時 10月1日(火) 18:00~21:30

場所 ホテル一畑 2階鳳凰の間

テーマ ~絆~ 輝く未来へ

内容 会員拡大・研修委員会

出席者 正会員37名、研修生3名(93%) / 特別会員45名(ゴルフのみ4名)

2019年度の会員拡大の目標人数は、計17名を目標に取り組んで参りました。結果としては第二次研修生5名、第三次研修生3名、第一次研修生2名の合計10名の拡大結果となりました。目標達成とはなりませんでしたが、メンバーの皆様方の拡大に関するご協力には大変感謝致しております。

当委員会の事業と致しましては、3月度例会、日立旗争奪第15回松江だんだん少年野球大会、サマーコンファレンス2019、10月度例会を設営させて頂きました。3月度例会では、メンバーの拡大に対する意識醸成を目的に、メンバー一人が1名以上の一般参加者を呼び込むことを目標に実施致しました。全メンバーが1名以上の呼び込みの達成出来ませんでしたが、拡大に対する意識の向上には繋がったと考えております。

日立旗争奪第15回松江だんだん少年野球大会は昨年同様16チームが参加頂きました。連日暑い日が続き、熱中症対策を心がけてまいりましたが、野球の流れをしっかりと把握出来ておらず審判団や保護者の皆様のご指摘から試合時間を早めるなどの対応をさせて頂きました。しかし、各チームの選手からまた参加したいなど非常に勇気づけられる言葉を貰いました。次年度以降は諸処ルール改定や規則が変わるのでしっかりとフォローしてまいります。

10月度例会の第63回JCデーでは、S34年生まれ亥の会の特別会員の皆様の還暦をお祝いする事を主とした和気藹々とした設営を心がけてまいりました。スライドでは34年生まれの皆様が現役だった時の事業写真を上映し、当時の懐かしい記憶を思い出して頂き、JCデーの根本たる創立記念日と還暦の特別会員の皆様の祝福するという目的はしっかりと果たせたと感じております。

前任の北川委員長からバトンを受け、約半年間ではありましたが委員長職を務めさせて頂きました。委員長経験者としては力不足な部分も多々あり、委員会メンバーには非常にご迷惑をかけました。それでも非常に助けてもらいました。本当にありがとうございます。最後になりますが、一年間本当にお世話になりました。

委員会事業・活動報告

1. 2019 年度金沢会議（渉外）

日時 2月22日（金）・23日（土）  
場所 北国新聞赤羽ホール（金沢市南町）  
内容 各種セミナー、基調講演等  
出席者 正会員6名（17%）／特別会員1名

2. 4 月度例会（対外）

日時 3月9日（土）12：00～23：00、3月10日（日）10：00～13：15  
4月18日（木）19：00～19：50  
場所 カラコロ広場、カラコロ工房、松江城～カラコロ広場  
テーマ 松江青年会議所がつなぐ、松江と世界の架け橋 インアイリッシュフェスティバル2019  
内容 アイリッシュフェスティバルに参画、在住外国人と市民との交流などの国際交流促進  
出席率 正会員37名（100%）

3. ASPAC2019 済州大会（渉外）

日時 6月18日（火）～6月21日（金）  
場所 ICC 済州 韓国済州特別自治道西帰浦市中文洞  
内容 ASPAC 参加、並びにハノイ JC との打ち合わせ  
出席率 正会員6名（16%）

4. 9 月度例会渡航（対内）

日時 8月23日（金）～8月26日（月）  
場所 ベトナム ハノイ  
内容 海外の LOM の事業を体感  
出席率 正会員5名（12%）

5. 9 月度例会・ベトナムフェスティバル（対外）

日時 9月29日 14：30～17：00  
場所 島根県立美術館ホール  
テーマ ”縁” ハノイと深める友情の絆  
内容 ベトナムフェスティバルの企画運営、姉妹締結式の設営  
出席率 正会員27名、研修生3名（66%）／一般参加者7名

## 6. 10 月度委員会事業・水燈路関連事業（対外）

日時 10 月 20 日（日）14：30～21：30

場所 松江城大手前

テーマ ベトナムランタンを作って交流しよう

内容 水燈路を通し、ベトナムの文化を楽しみながらの在住外国人と市民の継続的な交流

出席率 正会員 26 名、研修生 1 名（63%）／ベトナム人協力者 17 名、一般参加者 72 名

当委員会は金沢会議、4 月度例会、ASPAC 済州大会、9 月度例会を担当しました。

4 月度例会ではアイリッシュフェスティバルの舞台を利用し、国際交流を図るイベントとして、小学生を対象としたスポーツ雪合戦、パブの運営、そしてパレードへの参加を行いました。フェスティバル自体は過去からある物でしたが、松江青年会議所として参画するのは初の試みでした。外国人と接する機会の多い事業となりましたが、メンバーの中には慣れている人とそうでない人の差が如実に出た一方で、子どもはスムーズに外国人と交流する事が出来ており、小さい頃からそういう環境に身を置く事の重要性和、我々メンバーの個人差というものを痛烈に感じる例会となりました。

9 月度例会においては、ASPAC の際からやり取りを行っていたベトナムのハノイ青年会議所との交流、そしてベトナムフェスティバルを企画しました。ハノイ青年会議所には 8 月に実際にハノイに渡航し、現地で親睦を深めるなど、お互いの青年会議所についての理解を深める場として活用し、9 月に松江に来ていただく段取りを行いました。結果、紆余曲折はあったものの、松江市長の立会いの下、姉妹締結の覚書を取り交わすことが出来、来年以降への継続性を形作る事に成功しました。一方で、事業として企画していたベトナムフェスティバルが中止に終わったのは非常に残念な事でした。

10 月の水燈路関連事業では 9 月度例会に向けて交流を深めてきたベトナム人の方々と一緒にランタンづくりをしました。交流はもちろん出来ましたし、お堀に浮かんだランタンの景色はまさに水燈路といった綺麗な光景でした。

年間通して、幾つかテーマを上げておりましたが一番必要であるのは「国際交流に対する素地づくり」でした。4 月では外国人との交流に躊躇していたメンバーも水燈路では積極的に交流をする事が出来ました。そして、ハノイ青年会議所とも人と人との交流も形式上の契約もする事が出来ました。素地づくりとしては十分な結果だと思います。来年以降の国際交流事業の更なる発展に期待し、私のまとめとさせていただきます。

総務・広報委員会 事務局長・委員長 影山瑛一

## 委員会事業・活動報告

### 1. 2 月度例会・第 176 回定時総会

日時 2 月 14 日（木）19：00～20：52

場所 松江商工会館 1 階 101 号室

内容 審議事項の審議と承認

出席者 正会員 27 名、研修生 4 名（75%）／特別会員 16 名

## 2. 6月度例会

日時 6月13日(木) 19:00~21:08  
場所 松江商工会館1階101号室  
テーマ 未来をつくるために、今から考える  
内容 松江JCビジョン・松江JCミッションの振り返りと今後についての考察の機会  
出席者 正会員30名、研修生4名(83%)

## 3. 8月度第2例会・第177回定時総会

日時 8月22日(木) 19:00~20:45  
場所 松江商工会館1階101号室  
内容 報告事項の報告、並びに審議事項の審議と承認  
出席者 正会員34名(85%) / 特別会員16名

## 4. 江津青年会議所創立45周年記念ゴルフコンペ並びに記念式典、祝賀会(渉外)

日時 9月21日(金)~9月22日(月)  
場所 江津市総合市民センター、パレス和光  
内容 周年式典・記念ゴルフ・祝賀会の参加  
出席率 正会員16名(39%)

## 5. 2019年第68回全国大会富山大会(渉外)

日時 10月11日(金)~10月13日(日)  
場所 富山オーバード・ホール、富山市総合体育館 体育館前広場  
内容 総会・大会式典・卒業式の参加、出向者支援  
出席率 正会員5名(12%)

## 6. 12月度例会・第178回定時総会・渡鍵式

日時 12月5日(木) 19:00~21:30  
場所 松江商工会館1階101号室  
内容 審議事項の審議と承認、渡鍵式  
出席者 正会員36名(83%) / 特別会員10名

昨年中に委員長予定者が退会になり、後任の西本委員長も3月末に転勤ということで、事務局長と兼任で自分が委員長をすることになりました。また上半期は5月より、副委員長も休会することになり、異例の少人数での委員会運営を迫られました。その後、多くのメンバーが配属されメンバーのありがたさ、個々の存在の大きさを強く感じる一年になりました。

本年度の総務委員会では年間を通した理事会の設営、総会の設営に加え、6月の担当例会の設営、賛助会員の拡大、年間を通じての様々な広報に取り組みました。

総会に関しては、議案の上程の仕方から効率化を考え、新たな形に取り組みました。総会自体は厳格な

設営を心がけました。それぞれの総会で課題として出来ていなかった部分はあるかと思いますが、今年の経験をもとに今後の総会設営に関してしっかりと引き継いでいきたいと思っています。

上半期最後の例会の6月度例会を担当させていただき、松江JCビジョン・松江JCミッションの検証を行いました。本年度の総務として最も大きな事業であり、予定者段階から様々なことを考え構想を練ってきた事業でした。委員会内でグループワークのリハを何度も繰り返し、どうやったら全員から意見が出るか、どういう内容なら検証になるか、また、今後会員全員にビジョン・ミッションに対する意識を植え付けるために、どのようなコーディネートをして、何を委員会発表すべきかなど、何度も何度も考察を重ねて、しっかりとした準備の下事業を行うことが出来ました。当日は委員会メンバーの入院などもあり、専務理事を含め4名という恐らく過去最少人数での設営になりましたが、多くのメンバーの協力のおかげで思い描いていたとおりの事業を遂行することが出来ました。

米子青年会議所さんの周年は災害の影響により自粛ムードの式典・祝賀会でしたが、松江青年会議所としてメンバーが参加することにより、お祝いの気持ちが伝える事ができました。災害にも関わらず、松江青年会議所から沢山のメンバーが参加して、スポンサーJCの絆の大切さを実感していただけたと思います。

渉外に関して、2つの渉外の設営を担当させていただきました。江津青年会議所の周年事業では、今までにないような設営であり、手作りで心を込めておもてなしをすることの大切さ、会員個々の結束の固さや、未来への力強い提言など、参加した私たちも学ぶべきところがたくさんあるような事業でした。富山の全国大会は残念ながら台風の影響で多くのフォーラムや会議が中止や延期となり、当日から参加予定のメンバーもキャンセルを余儀なくされた形となりました。

広報では、今年度はInstagramを用いた広報に挑戦し、多くの人に青年会議所の活動を見ていただき、今まで青年会議所の活動を知らなかった人も、より我々の存在が近くなったのではないかと思います。JCプレスでは、例年と大きく変えて、いかに読んでいただけるかを第一に考え、読んでいて面白いものになるよう、写真ベースとし、毎月のように特集を組み、読みがいのあるものを心掛けました。また、現役メンバーだけでなく、特別会員にもメール配信して、今の松江青年会議所のメンバーや運動について、知っていただく機会としました。

途中からではありますが、自分にとっては2度目の委員長経験となりました。前半にも書きましたが、会員個々の力の大きさを痛感する年となりました。色々なことに多くの時間を費やしましたが、それでも一人ではできないことは大変多く、委員会メンバーには本当に助けていただきました。特に、最も人の少ない時期に、石倉専務理事、福原理事には色々アドバイスを貰い、本来お願いすべきでないようなことまで協力いただき、大変助かりました。おかげで、イレギュラーなことが多く、凄く難しい委員会運営をなんとか乗り切れたと思います。それでも出来なかったことがたくさんあるのも事実ですので、もっとしっかりと出来るよう今後は努めていきたいと思っています。

多くの時間を使いましたし、沢山の悩み1年間でしたが、凄く貴重な経験となり、自分の今後に繋がる1年だったと思います。この経験を生かして、今後松江青年会議所に尽力していきたいと思っています。一年間本当にありがとうございました。

2019年度 卒業生

内部 高志      中村 純      内田 浩平      福原 一裕

2019年度 新入会員

<第一次>

羽室 隆一郎      日野 翔太      月森 祐太      上手 裕馬

<第二次>

林 真衣      乙部 宏隆      福間 治      櫻井 圭太      中村 時貞

<第三次>

浜松 大揮      宮澤 真衣      宮田 佳祐

## 2019年度 例会出席率

所属	会員名	出席率	所属	会員名	出席率	所属	会員名	出席率
理事長	福島丈太郎	100%	松江だんだん委員会	安島篤志	100%	総務・広報委員会	木村拓哉	77%
直前理事長	古藤雅之	100%		三谷裕憲	100%		長谷川将之	100%
副理事長	石倉達也	100%		/			/	
	小林正康	100%						
副理事長	持田寿人	100%	松江の未来創造委員会	森木慎	100%	第一次	羽室隆一郎	100%
	樋口拓磨	100%		中村純	100%		日野翔太	87%
専務理事	石倉英弥	100%		景山潤一	92%		月森祐太	87%
理事	林法正	100%		石原慎之佑	100%		上手祐馬	100%
	田邊亮	100%	/		/			
理事	岩崎春樹	100%					会員拡大・研修委員会	宮本一平
	中村友樹	100%	白根慎哉	100%	乙部宏隆	100%		
	影山瑛一	100%	落合彰	100%	福間治	40%		
	内田浩平	100%	栗原大地	100%	櫻井圭太	100%		
	福原一裕	100%	/		/			
	佐藤友馬	100%						野々村健志
監事	天野正道	/	国際交流委員会	伊原正浩	100%	第三次	宮澤真衣	100%
	本庄雅樹	/		劉麗茹	85%		宮田佳祐	100%
	内部高志	100%		錦織讓	100%		/	

## 2019 年度 皆勤会員

12 年連続皆勤	内田 浩平					
10 年連続皆勤	福島 丈太郎					
9 年連続皆勤	小林 正康	古藤 雅之				
8 年連続皆勤	持田 寿人					
7 年連続皆勤	福原 一裕	石倉 達也	樋口 拓磨			
6 年連続皆勤	内部 高志	石倉 英弥	林 法正	影山 瑛一		
5 年連続皆勤	佐藤 友馬	田邊 亮	岩崎 春樹			
4 年連続皆勤	中村 純	石原 慎之佑	三谷 祐憲	中村 友樹	安島 篤志	
3 年連続皆勤	野々村 健志	伊原 正浩	森木 慎	落合 彰		
2 年連続皆勤	錦織 譲	長谷川 将之	白根 慎哉	栗原 大地		
1 年間皆勤	羽室 隆一郎	月森 裕太	上手 祐馬	乙部 宏隆	櫻井 圭太	
	中村 時貞	浜松 大揮	宮澤 真衣	宮田 佳祐		



## 2019年度一般会計貸借対照表

2019年12月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1.流動資産	0	0	0
現金預金	4,210,251	6,506,994	▲ 2,296,743
未収金	136,280	23,500	112,780
会員立替金	0	0	0
仮払金	591,000	575,000	16,000
流動資産合計	4,937,531	7,105,494	▲ 2,167,963
2.固定資産			
(1)特定資産			
周年事業開催資金	4,222,199	2,722,176	1,500,023
全城事業積立資産	1,368,078	0	1,368,078
特定資産合計	5,590,277	2,722,176	2,868,101
(2)その他固定資産			
什器備品	201,974	53,970	148,004
敷金(指定正味財産)	0	0	0
敷金(一般正味財産)	566,610	566,610	0
その他固定資産合計	768,584	620,580	148,004
固定資産合計	6,358,861	3,342,756	3,016,105
資産合計	11,296,392	10,448,250	848,142
<b>II. 負債の部</b>			
1.流動負債			
未払金	1,542,484	34,555	1,507,929
前受金	0	2,400	▲ 2,400
預り金	63,656	55,668	7,988
仮受金	7,500	58,500	▲ 51,000
流動負債合計	1,613,640	151,123	1,462,517
2.固定負債			
借入金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,613,640	151,123	1,462,517
<b>III. 正味財産の部</b>			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	9,682,752	10,297,127	▲ 614,375
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(5,590,277)	(2,722,176)	(2,868,101)
正味財産合計	9,682,752	10,297,127	▲ 614,375
負債及び正味財産合計	11,296,392	10,448,250	848,142

## 2019年度一般会計正味財産増減計算書

2019年1月1日から2019年12月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I.一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
① 特定資産運用益	(36)	(11)	(25)
特定資産受取利息	36	11	25
② 受取入会金	(360,000)	(270,000)	(90,000)
受取入会金	360,000	270,000	90,000
③ 受取会費	(7,558,000)	(7,839,000)	(▲559,000)
受取正会員会費	6,019,000	6,656,000	▲ 637,000
受取研修費	468,000	390,000	78,000
受取特別会費	210,000	210,000	0
受取賛助会費	861,000	583,000	278,000
④ 事業収益	(404,851)	(8,549,937)	(▲,8145086)
受託公益事業収益	0	0	0
登録料収益	288,000	7,499,537	▲ 7,211,537
販売収益	116,851	0	116,851
家賃・会議室収益	0	0	0
懇親会収益	0	0	0
広告料収益	0	940,000	▲ 940,000
雑収入	0	110,400	▲ 110,400
⑤ 受取補助金等	(4,955,941)	(7,199,049)	(▲2,243,108)
受取地方公共団体補助金	0	1,900,000	▲ 1,900,000
受取民間補助金	0	0	0
受取地方公共団体助成金	262,905	60,042	202,863
受取民間助成金	4,693,036	5,239,007	▲ 545,971
⑥ 受取負担金	(0)	(0)	(0)
受取負担金	0	0	0
⑦ 受取寄付金	(153,534)	(3,772,842)	(▲,3619308)
受取寄付金	13,534	3,632,842	▲ 3,619,308
募金収益	0	0	0
卒業記念品寄付収益	140,000	140,000	0
⑧ 雑収益	(168,849)	(122,469)	(46,380)
受取利息	49	69	▲ 20
雑収益	168,800	122,400	46,400
経常収益計	13,601,211	27,753,308	▲ 14,430,097

(2) 經常費用			
① 事業費	(10,639,343)	(22,130,289)	(▲11,490,946)
会場設営費	3,496,411	6,040,760	▲ 2,544,349
企画・演出費	1,737,664	4,792,375	▲ 3,054,711
本部団関係費	237,432	175,825	61,607
講師関係費	703,957	2,168,579	▲ 1,464,622
広報費	459,611	3,299,989	▲ 2,840,378
資料作成費	20,061	26,612	▲ 6,551
報告書作成費	960	595,110	▲ 594,150
懇親会費	0	1,148,392	▲ 1,148,392
旅費交通費	874,683	835,187	39,496
参加記念品代	286,718	422,556	▲ 135,838
保険料	46,405	61,370	▲ 14,965
通信費	1,532	1,394	138
販売物品仕入費	0	0	0
雑費	2,800	0	2,800
手数料	8,432	4,104	4,328
寄付金支出	0	0	0
減価償却費	199,692	39,219	160,473
事務局費	2,562,985	2,518,817	44,168
地代家賃	1,078,507	1,073,540	4,967
給与手当	1,241,800	1,198,400	43,400
法定福利費	200,678	204,877	▲ 4,199
退職給付費用	42,000	42,000	0
② 管理費	(3,567,539)	(3,671,394)	(▲177,080)
給与手当	532,200	513,600	18,600
退職金給付費用	18,000	18,000	0
法定福利費	85,994	87,796	▲ 1,802
福利厚生費	12,000	12,000	0
会議費	53,700	53,184	516
旅費交通費	0	0	0
通信費	198,096	233,154	▲ 35,058
消耗品費	204,461	142,063	62,398
地代家賃	462,206	460,072	2,134
リース料	0	0	0
修繕費	10,450	0	10,450
印刷製本費	474,989	655,976	▲ 180,987
光熱費	112,605	127,305	▲ 14,700
記録費	4,002	5,013	▲ 1,011
業務委託費	79,920	79,920	0
インフォメーション関係費	53,765	50,055	3,710
保険料	0	0	0
租税公課	1400	1200	200
渉外費	(159,742)	(146,310)	(13,432)
記念品代	30,000	45,000	▲ 15,000
慶弔費	80,600	50,000	30,600
JC渉外費	49,142	51,310	▲ 2,168

負担金	(907,675)	(941,872)	(▲34,197)
日本JC会費負担基本額	30,000	30,000	0
日本JC会費付加金	212,500	227,500	▲ 15,000
JCI会費	76,050	77,597	▲ 1,547
国際協力金	82,125	85,775	▲ 3,650
出向者負担金	40,000	20,000	20,000
WE BELIEVE等購読料	114,000	126,000	▲ 12,000
地区協議会負担金	40,000	44,000	▲ 4,000
ブロック協議会負担金	273,000	291,000	▲ 18,000
その他負担金	40,000	40,000	0
雑費	196,334	143,874	52,460
経常費用計	14,206,882	25,801,683	▲ 11,594,801
当期経常増減額	▲ 605,671	1,951,625	▲ 2,835,296
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
固定資産売却益	(0)	(0)	(0)
什器備品売却益	0	0	0
敷金振替額	(0)	(0)	(0)
固定資産受贈益	(0)	(0)	(0)
什器備品受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産除去損	(8,704)	(1,427)	(7,277)
什器備品除去損	8704	1427	7,277
固定資産売却損	(0)	(0)	(0)
什器備品売却損	0	0	0
過年度減価償却費	(0)	(0)	(0)
過年度減価償却費	0	0	0
過年度損益修正損	0	0	0
経常外費用計	8,704	1,427	7,277
当期経常外増減額	▲ 8,704	▲ 1,427	▲ 7,277
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 614,375	1,950,198	▲ 2,842,573
一般正味財産期首残高	10,297,127	8,346,929	1,950,198
一般正味財産期末残高	9,682,752	10,297,127	▲ 614,375
II.指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	(0)	(0)	(0)
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III.正味財産期末残高	9,682,752	10,297,127	▲ 614,375

## 2019年度一般会計正味財産増減計算書内訳表

2019年1月1日から2019年12月31日まで

(単位:円)

科 目	松江青年会議所								合計
	公1 まつり	公2 ひとづくり	公3 まちづくり	公益共通	他1 対内事業	収益事業	法人会計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	36	36	
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	36	36	
受取入会金	0	0	0	180,000	28,800	0	151,200	360,000	
受取入会金	0	0	0	180,000	28,800	0	151,200	360,000	
受取会費	0	0	0	4,278,500	518,960	0	2,760,540	7,558,000	
正会員受取会費	0	0	0	3,009,500	481,520	0	2,527,980	6,019,000	
1期会費	0	0	0	702,000	112,320	0	589,680	1,404,000	
2期会費	0	0	0	721,500	115,440	0	606,060	1,443,000	
3期会費	0	0	0	773,500	123,760	0	649,740	1,547,000	
4期会費	0	0	0	812,500	130,000	0	682,500	1,625,000	
受取研修費	0	0	0	234,000	37,440	0	196,560	468,000	
特別会員会費	0	0	0	210,000	0	0	0	210,000	
賛助会員会費	0	0	0	825,000	0	0	36,000	861,000	
事業収益	0	0	0	0	404,851	0	0	404,851	
登録料収益	0	0	0	0	288,000	0	0	288,000	
販売収益	0	0	0	0	116,851	0	0	116,851	
受取補助金等	4,408,307	376,729	170,905	0	0	0	0	4,955,941	
地方公共団体助成金収益	92,000	0	170,905	0	0	0	0	262,905	
民間団体助成金収益	4,316,307	376,729	0	0	0	0	0	4,693,036	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	153,534	153,534	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	13,534	13,534	
卒業記念品寄付収益	0	0	0	0	0	0	140,000	140,000	
雑収益	0	0	0	0	0	0	168,849	168,849	
受取利息	0	0	0	0	0	0	49	49	
雑収益	0	0	0	0	0	0	168,800	168,800	
経常収益計	4,408,307	376,729	170,905	4,458,500	952,611	0	3,234,159	13,601,211	
(2) 経常費用									
事業費	6,199,734	1,148,949	1,614,113	0	1,676,547	0	0	10,639,343	
会場設営費	3,110,581	70,330	10,284	0	305,216	0	0	3,496,411	
企画・演出費	1,288,527	2,779	127,533	0	318,825	0	0	1,737,664	
本部団関係費	0	108,700	0	0	128,732	0	0	237,432	
講師関係費	100,233	0	583,084	0	20,640	0	0	703,957	
広報費	322,171	4,840	102,600	0	30,000	0	0	459,611	
資料作成費	1,310	1,920	9,100	0	7,731	0	0	20,061	
報告書作成費	0	0	960	0	0	0	0	960	
旅費交通費	162,333	0	0	0	712,350	0	0	874,683	
参加記念品代	39,000	188,160	0	0	59,558	0	0	286,718	
保険料	5,000	0	8,250	0	33,155	0	0	46,405	
通信費	1,450	0	82	0	0	0	0	1,532	
雑費	2,800	0	0	0	0	0	0	2,800	
手数料	8,000	0	0	0	432	0	0	8,432	
減価償却費	59,908	39,938	59,908	0	39,938	0	0	199,692	
事務局費	1,098,421	732,282	732,282	0	0	0	0	2,562,985	
地代家賃	462,215	308,146	308,146	0	0	0	0	1,078,507	
給与手当	532,200	354,800	354,800	0	0	0	0	1,241,800	
法定福利費	86,006	57,336	57,336	0	0	0	0	200,678	
退職給付費用	18,000	12,000	12,000	0	0	0	0	42,000	

管理費	0	0	0	0	0	0	3,567,539	3,567,539
給料手当	0	0	0	0	0	0	532,200	532,200
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	18,000	18,000
法定福利費	0	0	0	0	0	0	85,994	85,994
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	12,000	12,000
会議費	0	0	0	0	0	0	53,700	53,700
通信費	0	0	0	0	0	0	198,096	198,096
消耗品費	0	0	0	0	0	0	204,461	204,461
地代家賃	0	0	0	0	0	0	462,206	462,206
修繕費	0	0	0	0	0	0	10,450	10,450
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	474,989	474,989
光熱費	0	0	0	0	0	0	112,605	112,605
記録費	0	0	0	0	0	0	4,002	4,002
業務委託費	0	0	0	0	0	0	79,920	79,920
インフォメーション関係費	0	0	0	0	0	0	53,765	53,765
租税公課	0	0	0	0	0	0	1,400	1,400
渉外費	0	0	0	0	0	0	159,742	159,742
記念品代	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000
慶弔費	0	0	0	0	0	0	80,600	80,600
J C 渉外費	0	0	0	0	0	0	49,142	49,142
負担金	0	0	0	0	0	0	907,675	907,675
日本 J C 会費負担基本額	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000
日本 J C 会費付加金	0	0	0	0	0	0	212,500	212,500
J C I 会費	0	0	0	0	0	0	76,050	76,050
国際協力金	0	0	0	0	0	0	82,125	82,125
出向者負担金	0	0	0	0	0	0	40,000	40,000
WEBELIEVE等購読料	0	0	0	0	0	0	114,000	114,000
地区協議会負担金	0	0	0	0	0	0	40,000	40,000
ブロック協議会負担金	0	0	0	0	0	0	273,000	273,000
その他負担金	0	0	0	0	0	0	40,000	40,000
雑費	0	0	0	0	0	0	196,334	196,334
経常費用計	6,199,734	1,148,949	1,614,113	0	1,676,547	0	3,567,539	14,206,882
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,791,427	△ 772,220	△ 1,443,208	4,458,500	△ 723,936	0	△ 333,380	△ 605,671
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,791,427	△ 772,220	△ 1,443,208	4,458,500	△ 723,936	0	△ 333,380	△ 605,671
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損	2,611	1,741	2,611	0	1,741	0	0	8,704
什器備品除却損	2,611	1,741	1,741	0	2,611	0	0	8,704
経常外費用計	2,611	1,741	1,741	0	2,611	0	0	8,704
当期経常外増減額	△ 2,611	△ 1,741	△ 1,741	0	△ 2,611	0	0	△ 8,704
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,794,038	△ 773,961	△ 1,444,949	4,458,500	△ 726,547	0	△ 333,380	△ 614,375
当期一般正味財産増減額	△ 1,794,038	△ 773,961	△ 1,444,949	4,458,500	△ 726,547	0	△ 333,380	△ 614,375
一般正味財産期首残高	△ 5,986,004	△ 5,318,777	△ 4,290,472	11,858,000	△ 2,002,833	△ 133,407	16,170,620	10,297,127
一般正味財産期末残高	△ 7,780,042	△ 6,092,738	△ 5,735,421	16,316,500	△ 2,729,380	△ 133,407	15,837,240	9,682,752
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 7,780,042	△ 6,092,738	△ 5,735,421	16,316,500	△ 2,729,380	△ 133,407	15,837,240	9,682,752

2019年度一般会計収支計算書  
2019年1月1日から2019年12月31日まで

(単位:円)

科目	補正予算(12月)	決算	差異	備考
<b>I.事業活動収支の部</b>				
<b>1.事業活動収入</b>				
① 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	36	36	0	周年・全城 資産利息
計	36	36	0	
② 入会金収入				
入会金収入	360,000	360,000	0	12名×30,000
計	360,000	360,000	0	
③ 会費収入				
正会員会費収入	6,032,000	6,019,000	13,000	会費明細参照
研修費収入	468,000	468,000	0	12名×39,000
特別会員会費収入	210,000	210,000	0	7名×30,000(2018年度卒業生)
賛助会員会費収入	877,000	861,000	16,000	
計	7,587,000	7,558,000	29,000	
④ 事業収入				
受託公益事業収益	0	0	0	
登録料収入	300,000	288,000	12,000	5月度例会・9月度例会
販売収入	0	116,851	▲ 116,851	全城豊橋大会ブース出店
家賃・会議室収入	0	0	0	
懇親会収入	0	0	0	
広告料収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
計	300,000	404,851	▲ 104,851	
⑤ 補助金等収入				
地方公共団体補助金収入	0	0	0	
民間補助金収入	0	0	0	
地方公共団体助成金収入	358,105	262,905	95,200	7月度例会・9月度例会・水燈路関連事業
民間助成金収入	4,693,036	4,693,036	0	松江だんだん・だんだん少年野球
計	5,051,141	4,955,941	95,200	
⑥ 負担金収入				
負担金収入	0	0	0	
計	0	0	0	
⑦ 寄付金収入				
寄付金収入	13,534	13,534	0	2018年度JCカード等利用還元
募金収入	0	0	0	
卒業記念品寄付収入	140,000	140,000	0	2018年度卒業7名×20,000円
計	153,534	153,534	0	
⑧ 雑収入				
利息収入	45	49	▲ 4	山陰合同銀行・島根銀行
雑収入	114,000	168,800	▲ 54,800	会員名簿
計	114,045	168,849	▲ 54,804	
⑨ その他の事業活動収入				
計	0	0	0	
事業活動収入計	13,565,756	13,601,211	▲ 35,455	

2.事業活動支出	10,733,885	10,439,651	294,234	
① 事業費支出	(8,170,968)	(7,876,666)	294,302	
会場設営費支出	3,664,901	3,496,411	168,490	
企画・演出費支出	1,714,510	1,737,664	▲ 23,154	
本部団関係費支出	237,432	237,432	0	
講師関係費支出	703,957	703,957	0	
広報費支出	459,611	459,611	0	
資料作成費支出	20,061	20,061	0	
報告書作成費支出	960	960	0	
懇親会費支出	0	0	0	
渉外費支出	0	0	0	
旅費交通費支出	1,031,322	874,683	156,639	
参加記念品代	287,735	286,718	1,017	
保険料支出	49,965	46,405	3,560	
通信費支出	82	1,532	▲ 1,450	
販売物品仕入費支出	0	0	0	
寄付金支出	0	0	0	
雑支出	0	2,800	▲ 2,800	
手数料支出	432	8,432	▲ 8,000	
事務局費支出	(2,562,917)	(2,562,985)	▲ 68	
地代家賃支出	1,078,438	1,078,507	▲ 69	7割按分
給与手当支出	1,241,800	1,241,800	0	7割按分
法定福利費支出	200,679	200,678	1	7割按分
退職給付支出	42,000	42,000	0	7割按分
② 管理費支出	(3,488,778)	(3,567,539)	▲ 78,761	
地代家賃支出	462,178	462,206	▲ 28	3割按分
給与手当支出	532,200	532,200	0	3割按分
退職金給付手当支出	18,000	18,000	0	3割按分
法定福利費	85,991	85,994	▲ 3	3割按分
福利厚生費	12,000	12,000	0	
会議費支出	54,184	53,700	484	総会(176・177・178回).新旧
旅費交通費支出	0	0	0	
通信費支出	200,000	198,096	1,904	特別会員発信・電話・FAX他
消耗品費支出	190,000	204,461	▲ 14,461	パソコン・コート・ドラム・新入会員ネーム他
リース料支出	0	0	0	
修繕費支出	0	10,450	▲ 10,450	JCR扉補修
印刷製本費支出	470,000	474,989	▲ 4,989	会員名簿・コピー代・コピー紙他
光熱費支出	120,000	112,605	7,395	
記録費支出	10,000	4,002	5,998	
業務委託費支出	79,920	79,920	0	司法書士・PCA会計サポート保守
インフォメーション関係費支出	53,765	53,765	0	NTTフレッツ回線費・ドメイン費
保険料支出	0	0	0	
租税公課支出	5,000	1,400	3,600	収入印紙
渉外費支出	(180,000)	(159,742)	20,258	
記念品代支出	30,000	30,000	0	2018理事長・2019卒業生4名分
慶弔費等支出	100,000	80,600	19,400	
JC渉外費支出	50,000	49,142	858	城山稲荷・周年LOM・卒業式事務局員他



負担金支出	(835,540)	(907,675)	▲ 72,135	
日本JC会費負担基本額	30,000	30,000	0	50名以下
日本JC会費付加金	180,000	212,500	▲ 32,500	40名×5,000円5名×2,500円
JCI会費	60,840	76,050	▲ 15,210	45名×1,690円
国際協力金	65,700	82,125	▲ 16,425	45名×1,825円
出向者負担金	40,000	40,000	0	2名×20,000円
WE BELIEVE等購読料	108,000	114,000	▲ 6,000	36部×3,000円+入退会者月割り
地区協議会負担金	40,000	40,000	0	40名×1,000円
ブロッコ協議会負担金	273,000	273,000	0	30,000+(40名×3000)+(41名×3000)
その他負担金	38,000	40,000	▲ 2,000	京都会議登録・全城連・その他会費等
雑支出	180,000	196,334	▲ 16,334	スローガン看板・ネットB手数料・会議机他
事業活動支出計	14,222,663	14,007,190	215,473	
事業活動収支差額	▲ 656,907	▲ 405,979	▲ 250,928	
II.投資活動収支の部			0	
1.投資活動収入			0	
① 特定資産取崩収入	0	60,750	▲ 60,750	
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0	
全城事業積立資産取崩収入	0	60,750	▲ 60,750	全城豊橋大会ブース出店
② 固定資産売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
③ その他の投資活動収入	0	0	0	
その他の投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	60,750	▲ 60,750	
2.投資活動支出			0	
① 特定資産取得支出	(2,928,828)	(2,928,851)	▲ 23	
周年事業開催資金支出	1,500,000	1,500,023	▲ 23	
全城事業積立資産取得支出	1,428,828	1,428,828	0	
② 固定資産取得支出	(356,400)	(356,400)	0	
什器備品取得支出	356,400	356,400	0	PCA公益法人会計DX一式
③ その他の投資活動支出	(0)	(0)	0	
その他の投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出計	3,285,228	3,285,251	▲ 23	
投資活動収支差額	▲ 3,285,228	▲ 3,224,501	▲ 60,727	
III.財務活動収支の部			0	
1.財務活動収入			0	
① 借入金収入	0	0	0	
② その他の財務活動収入	0	0	0	
③ 他活動振替収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出			0	
① 借入金返済支出	0	0	0	
② その他の財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV.予備費支出			0	
① 予備費支出	46,903	-	0	
当期収支差額	▲ 3,989,038	▲ 3,630,480	▲ 358,558	
前期繰越収支差額	6,954,371	6,954,371	0	
次期繰越収支差額	2,965,333	3,323,891	▲ 358,558	

## 会 費 明 細

2019年1月1日～2019年12月31日

(単位:円)

款	12月補正予算	決算		摘 要
年会費	6,032,000	6,019,000	正 会 員	32 名 × 13,000 円 × 12 ヶ月 = 4,992,000
			森 本 君 退 会	13,000 円 × 3 ヶ月 = 39,000
			平 山 君 退 会	13,000 円 × 3 ヶ月 = 39,000
			西 本 君 退 会	13,000 円 × 3 ヶ月 = 39,000
			北 川 君 退 会	13,000 円 × 7 ヶ月 = 91,000
			林 真 衣 君 退 会	13,000 円 × 4 ヶ月 = 52,000
			第 一 次 研 修 生	4 名 × 13,000 円 × 9 ヶ月 = 468,000
			第 二 次 研 修 生	4 名 × 13,000 円 × 5 ヶ月 = 260,000
			第 三 次 研 修 生	3 名 × 13,000 円 × 1 ヶ月 = 39,000

計 6,019,000

# 財産目録

2019年12月31日現在

(単位:円)

科目	金額
<b>I. 資産の部</b>	
1. 流動資産	
現金預金	
現金	193,302
当座預金 山陰合同銀行本店	
口座番号1026539	29,198
普通預金 山陰合同銀行本店	
口座番号2179370	3,598,455
普通預金 島根銀行本店	
口座番号0094811	389,296
未収金	136,280
会員立替金	0
仮払金	591,000
資金諸口	0
流動資産合計	4,937,531
2. 固定資産	
(1) 特定資産	
周年事業積立資産	4,222,199
全城事業積立資産	1,368,078
(2) その他固定資産	
什器備品	201,974
敷金	566,610
固定資産合計	6,358,861
資産合計	11,296,392
<b>II. 負債の部</b>	
1. 流動負債	
未払金	1,542,484
前受金	0
預り金	63,656
仮受金	7,500
流動負債合計	1,613,640
負債合計	1,613,640
正味財産	9,682,752

固定資産減価償却 明細書

2019年12月31日 現在

(単位：円)

	名 称	数量	取得 年月日	取得価額	計算 法	償却 基礎金額	耐用 年数		償却率	本年中の 償却期間	当期 償却額	未償却残額 (期末帳簿価額)
	<b>【器具および備品】</b>											
1	事務所ダイキンエアコン	1	H11. 1. 31	320,000	定率	1,008	6	H17. 1. 31	0.319	12/12	321	687
2	ゼミテーブル	一式	H14. 12. 1	140,000	定率	775	8	H22. 12. 1	0.250	12/12	193	582
3	冷蔵庫(シャープ)	1	H15. 1. 31	41,790	定率	94	6	H21. 1. 31	0.319	12/12	29	65
4	食器棚	1	H15. 1. 31	27,451	定率	281	8	H23. 1. 31	0.250	12/12	70	211
5	DVDレコーダー	1	H16. 12. 1	47,900	定率	78	5	H21. 12. 1	0.369	12/12	28	50
6	インカム	一式	H20. 12. 1	180,000	定率	2,077	6	H26. 12. 1	0.417	12/12	866	1,211
7	プロッター	1	H21. 12. 1	220,000	定率	1,388	5	H26. 12. 1	0.500	12/12	694	694
8	ワイヤレスアンブ	1	H22. 12. 1	140,000	定率	2,436	6	H28. 12. 1	0.417	12/12	1,015	1,421
9	ボイスレコーダー	1	H23. 3. 16	14,800	定率	153	5	H28. 3. 16	0.500	12/12	76	77
10	デジタルカメラ (ソニー)	1	H25. 1. 1	14,700	定率	381	5	H30. 1. 1	0.500	12/12	190	191
11	デジタルビデオカメラ (ソニー)	1	H25. 1. 1	65,300	定率	1,691	5	H30. 1. 1	0.500	12/12	845	846
12	パソコン (富士通) 及び周辺機器	1	H25. 5. 31	98,700	定率	827	4	H29. 5. 31	0.625	12/12	516	311
13	公益法人会計ソフト(PCA)	1	H25. 5. 31	449,400	定率	13,905	5	H30. 5. 31	0.500	12/12	6,952	6,953
14	PCA公益法人会計DX	1	H31. 1. 1	356,400	定率	356,400	5	R6. 1. 1	0.500	12/12	178,200	178,200
15	事務局会議用机・椅子	1	H26. 4. 1	146,448	定率	26,762	8	R4. 4. 1	0.313	12/12	8,376	18,386
16	パソコン (Acer)	1	H26. 10. 1	120,000	定率	2,114	4	H30. 10. 1	0.625	12/12	1,321	793
	器具及び備品 小計			2,382,889		410,370					199,692	210,678
	合 計			2,382,889		410,370					199,692	210,678

※3、4、5、9、10、11、12、13は除却対象とする

除 却 後 合 計												201,974
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------

2019年度委員会事業収支一覧(2019年1月1日～12月31日)

一般会計		事業費内訳																						
事業費内訳	区分	事業費繰入	登録料	販売収入	地方助成金	民間助成金	剰余金	収入計	会場設置費	企画・演出費	本部関係係数	講師関係費	広報費	資料作成費	報告書作成費	旅費交通費	参加記念品代	保険料	通信費	雑費	手数料	予備費	支出計	
<b>松江だんだん</b>		<b>(45,778)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(4,318,307)</b>	<b>(0)</b>	<b>(4,362,085)</b>	<b>(2,896,482)</b>	<b>(1,169,170)</b>	<b>(0)</b>	<b>(100,233)</b>	<b>(196,200)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(4,362,085)</b>
1月度例会(賞会例会)	他	45,778	0					45,778	44,171	1,607				0										45,778
8月度新1例会(松江だんだん)	公1	0	0			4,120,107		4,120,107	2,852,311	1,167,563		100,233	196,200											4,120,107
8月度第1例会(広報)	公1	0	0			196,200		196,200	0	0			196,200											196,200
11月度担当例会(卒業式祝賀会)	他	0						0																0
<b>松江の未来創造</b>		<b>(913,917)</b>	<b>(288,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(83,001)</b>	<b>(0)</b>	<b>(-12,903)</b>	<b>(1,272,015)</b>	<b>(243,715)</b>	<b>(151,706)</b>	<b>(128,732)</b>	<b>(596,724)</b>	<b>(64,800)</b>	<b>(9,951)</b>	<b>(960)</b>	<b>(0)</b>	<b>(59,558)</b>	<b>(15,355)</b>	<b>(82)</b>	<b>(0)</b>	<b>(432)</b>	<b>0</b>	<b>(1,272,015)</b>	
5月度担当例会	他	0	288,000					288,000	70,055	5,187	128,732	13,640	64,800	4,951		49,748	15,355	0		432			288,000	
7月度担当例会	公3	584,917			83,001		▲1,833	666,085	2,080	9,999		583,084	64,800	5,100	960			82					666,085	
11月度例会(卒業式祝賀)	他	329,000					▲11,070	317,930	171,600	138,520						9,810							317,930	
<b>会員拡大・研修</b>		<b>(73,450)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(376,729)</b>	<b>(0)</b>	<b>(450,179)</b>	<b>(72,330)</b>	<b>(2,779)</b>	<b>(108,700)</b>	<b>(7,000)</b>	<b>(34,840)</b>	<b>(3,970)</b>	<b>(0)</b>	<b>(32,400)</b>	<b>(188,160)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(450,179)</b>
9月度例会	他	71,400						71,400	2,000	0		7,000	30,000	1,920	32,400									71,400
松江だんだん少年野球大会	公2	0				376,729		376,729	70,330	2,779	108,700		4,840	2,050		188,160								376,729
10月度担当例会(0才～)	他	2,050						2,050																2,050
<b>国際交流</b>		<b>(1,419,952)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(179,904)</b>	<b>(0)</b>	<b>(-1,200)</b>	<b>(1,598,856)</b>	<b>(266,494)</b>	<b>(238,488)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(163,771)</b>	<b>(5,310)</b>	<b>(0)</b>	<b>(642,283)</b>	<b>(39,000)</b>	<b>(31,050)</b>	<b>(1,450)</b>	<b>(2,800)</b>	<b>(8,000)</b>	<b>0</b>	<b>(1,598,856)</b>	
4月度担当例会	公1	168,839						168,839	61,200	44,189			57,240	1,210			5,000	17,800		2,800	8,000		168,839	
9月度例会海外渡航	他	697,750						697,750					68,731	100		679,950	39,000	1,450	2,800				697,750	
9月度例会	公1	464,259			92,000		▲1,200	556,259	197,070	76,775			37,800	4,000		162,333		1,450	2,800				556,259	
水産関係関連事業	公3	89,104			87,904			175,808	8,224	117,534								8,250					175,808	
<b>総務・広報</b>		<b>(16,130)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(16,130)</b>	<b>(15,300)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(830)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>0</b>	<b>(16,130)</b>	
2月度例会・総会	他	0						0															0	
6月度担当例会	他	16,130						16,130	15,300					830									16,130	
8月度第2例会・総会	他	0						0															0	
12月度例会・総会・進捗式	他	0						0															0	
<b>常任理事</b>		<b>(60,750)</b>	<b>(0)</b>	<b>(116,851)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(177,601)</b>	<b>(2,080)</b>	<b>(175,511)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>0</b>	<b>(177,601)</b>	
豊橋一又出展	他	60,750		116,851				177,601	2,080	175,511													177,601	
		<b>(2,529,977)</b>	<b>(288,000)</b>	<b>(116,851)</b>	<b>(282,905)</b>	<b>(4,093,036)</b>	<b>(-14,103)</b>	<b>(7,876,866)</b>	<b>(3,496,411)</b>	<b>(1,737,864)</b>	<b>(237,432)</b>	<b>(703,957)</b>	<b>(459,611)</b>	<b>(20,061)</b>	<b>(960)</b>	<b>(374,883)</b>	<b>(286,718)</b>	<b>(46,405)</b>	<b>(1,532)</b>	<b>(2,800)</b>	<b>(8,432)</b>	<b>(0)</b>	<b>(7,876,866)</b>	

1月度例会(賀会例会)  
 開催日: 1月9日(水)  
 場所: ホテル白鳥  
 担当委員会: 松江だんだん委員会

【収入の部】 (単位: 円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	47,000	
収入計	47,000	

【支出の部】 (単位: 円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	44,171	
企画・演出費	1,607	
支出計	45,778	
収支差額	1,222	

【収入明細】 (単位: 円)

科目	摘要	金額
事業費繰入収入		47,000
合計		47,000

【支出明細】 (単位: 円)

科目	細目	摘要	金額
会場設営費	設営費	例会看板(2m×1000)	2,000
	会場費	会場使用料	42,171
	小計		44,171
企画・演出費	演出費	目標達成シート 記入用横造紙(②81×4枚(2枚入り))	1,124
	演出費	アト ラクシヨ ン用スタイロフォーム(3尺×3尺)	483
	小計		1,607
合計			45,778

<参考決算書>

【収入明細】 (単位: 円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	懇親会費	正会員33名×6,500円	214,500
		特別会員(監事)2名×6,500円	13,000
		第一次研修生4名×6,500円	26,000
		小計	253,500
合計			253,500

【支出明細】 (単位: 円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	懇親会費	正会員33名×6,500円	214,500
		特別会員(監事)2名×6,500円	13,000
		第一次研修生4名×6,500円	26,000
		小計	253,500
合計			253,500

2019年度京都会議  
 開催日: 1月19日(土)~20日(日)  
 場所: 京都国際会議場  
 担当委員会: 松江の未来創造委員会

<参考決算書>

【収入明細】 (単位: 円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金		宿泊費(金) 13,500×5名	67,500
		交通費往路 7,760×16名	124,160
		宿泊費(土) 14,500×25名	362,500
		交通費復路 7,760×17名	131,920
		交通費復路(田邊) 7,820×1名	7,820
		小計	693,900
合計			693,900

【支出明細】 (単位: 円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金		宿泊費(金)	67,500
		交通費	263,900
		宿泊費(土)	362,500
		小計	693,900
合計			693,900

2月度例会・第176回定時総会  
 開催日: 2月14日(木)  
 場所: 松江商工会館101  
 担当委員会: 総務・広報委員会

<参考決算書>

【収入明細】

科目	細目	摘要	金額
預かり金	懇親会費	正会員38名×4,000円	152,000
		特別会員15名(外部監事2名含む)×4,000円	60,000
		小計	212,000
管理費		小計	23,315
合計			235,315

【支出明細】

科目	細目	摘要	金額
預かり金	懇親会費	正会員38名×4,000円	152,000
		特別会員15名(外部監事2名含む)×4,000円	60,000
		小計	212,000
管理費	会議費支出	会場費	13,300
	渉外費支出	記念品代	10,000
	雑支出	B4用紙1枚	15
	小計		23,315
合計			235,315

2019年度金沢会議  
 開催日：2月22日(金)～23日(土)  
 場所：北國新聞赤羽ホール  
 担当委員会：国際交流委員会

<参考決算書>

【収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	宿泊費	6,600×4名	26,400
		小計	26,400
合計			26,400

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	宿泊費		26,400
		小計	26,400
合計			26,400

2019年度島根ブロックナイト及び懇親会  
 開催日：3月2日(土)  
 場所：パレットごうつ  
 担当委員会：松江だんだん委員会

<参考決算書>

【収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	登録料	4,000×21名	84,000
		小計	84,000
合計			84,000

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	登録料		84,000
		小計	84,000
合計			84,000

3月度例会 松江異業種交流会  
 開催日：3月14日(木)  
 場所：ヴィラ・ノッツエ レガール松江  
 担当委員会：会員拡大・研修委員会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	71,400	
収入計	71,400	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
事業費繰入収入		71,400
合計		71,400

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	2,000	
講師関係費	7,000	
広報費	30,000	
旅費交通費	32,400	
支出計	71,400	
収支差額	0	

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
会場設営費	設営費	例会看板(2m×1000)	2,000
		小計	2,000
講師関係費	食事代	野村證券株式会社 松江支店長 木村太一様の食事代	7,000
		小計	7,000
広報費	作成費	異業種交流会チラシ作成印刷(100枚)	30,000
		小計	30,000
旅費交通費	交通費	バス代	32,400
		小計	32,400
合計			71,400

<参考決算書>

【収入明細】

科目	細目	摘要	金額
預かり金	懇親会費	正会員33名×7,000円	231,000
		特別会員1名×7,000円	7,000
		研修生4名×7,000円	28,000
		一般参加者57名×7,000円(木村様除く)	406,000
		小計	672,000
管理費	租税公課	収入印紙代	200
		小計	200
合計			672,200

【支出明細】

科目	細目	摘要	金額
預かり金	懇親会費	正会員33名×7,000円	231,000
		特別会員1名×7,000円	7,000
		研修生4名×7,000円	28,000
		一般参加者57名×7,000円(木村様除く)	406,000
		小計	672,000
管理費	租税公課	収入印紙代	200
		小計	200
合計			672,200

4月度例会

開催日：3月9日(土)、10日(日)、4月18日(木)

場所：カラコロ広場、カラコロ工房、松江城二の丸下の段、松江商工会館101

担当委員会：国際交流委員会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	182,712	
収入計	182,712	

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	61,200	
企画・演出費	44,189	
広報費	57,240	
資料作成費	1,210	
保険料	5,000	
支出計	168,839	
収支差額	13,873	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
事業費繰入収入		182,712
合計		182,712

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
会場設営費	会場費	商工会議所101会議室(4月18日)	7,200
	設営費	PALレンタル料(3月19日2部)	54,000
	小計		61,200
企画・演出費	企画費	スポーツ雪合戦	38,641
	企画費	巨大ジェンガ	4,532
	企画費	プロセッコボン	1,016
	小計		44,189
広報費	作成費	チラシ作成費用(400枚A4表裏)	57,240
	小計		57,240
資料作成費	作成費	第1部アンケート印刷(10円×30枚×両面)	600
	作成費	LINEアカウント印刷(10円×4枚)	40
	作成費	参加者出身国国旗地図(50円×4枚)	200
	作成費	世界地図、日本地図(50円×2)	100
	作成費	アンケートBOX用折り紙(3月19日2部)	270
	小計		1,210
保険料		レジャー保険	5,000
	小計		5,000
合計			168,839

【スポーツ雪合戦】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
企画・演出費	企画費	ネット(5,378円×2)	10,756
	企画費	ルール説明用紙(日15枚、英15枚)×10円	300
	企画費	上位チーム景品(1600円×Tシャツ5枚)	8,000
	企画費	2、3位チーム景品(648円×10)	6,480
	企画費	ラインテープ	1,065
	企画費	参加者用ドリンク(49円×30+消費税)	1,470
	企画費	表彰式大人用ドリンク(500円×9個)	4,500
	企画費	表彰式子供用ドリンク(300円×19個)	5,700
	企画費	結束バンド	370
	小計		38,641

【巨大ジェンガ】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
企画・演出費	企画費	参加景品(ドリンク100円引き28枚)	2,800
	企画費	カラー模造紙	1,732
	小計		4,532

【プロセッコボン】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
企画・演出費	企画費	参加景品(ドリンク100円引き8枚)	800
	企画費	グラス代(108円×2)	216
	小計		1,016

<参考決算書>

【収入明細】

科目	細目	摘要	金額
管理費	租税公課	収入印紙代	200
	雑費	消毒・カットバン代	832
	小計		1,032
合計			1,032

【支出明細】

科目	細目	摘要	金額
管理費	租税公課	収入印紙代	200
	雑費	消毒・カットバン代	832
	小計		1,032
合計			1,032



5月度例会 第45回島根ブロックスポーツ大会

開催日：5月19日（日）

場所：松江市立鹿島中学校体育館、深田運動公園野球場、松江市立鹿島中学校グラウンド、ホテル一畑平安の間  
担当委員会：松江の未来創造委員会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
登録料収入	288,000	
収入計	288,000	

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	70,055	
企画・演出費	5,187	
本部団関係費	128,732	
講師関係費	13,640	
資料作成費	4,851	
参加記念品代	49,748	
保険料	15,355	
手数料	432	
支出計	288,000	
収支差額	0	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
登録料収入	野球26,000円×8チーム	208,000
	バレーボール16,000円×5チーム	80,000
	合計	288,000

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(1) 会場設営費	会場費	野球A 深田球場 6:00~18:00 (12時間×#2,520円)	30,240
	会場費	野球B 鹿島中学校校庭 6:00~19:00 (13時間×#300円)	3,900
	会場費	バレー 鹿島中学校体育館 6:00~19:00 (13時間×#510円)	6,630
	会場費	雨天時 鹿島小学校体育館 8:00~17:00 (9時間×#510円)	4,590
	会場費	監督会議会場使用料 商工会館101	7,200
	設営費	監督者会議看板代(和紙×2m)	0
	設営費	例会パネル代(①1000×2m)	2,000
	設営費	開会式看板代(①1000×7m)	7,000
	設営費	懇親会看板代(①1000×5m)□	5,000
	設営費	トーナメント表(JCR備品模造紙×3枚)	0
	設営費	ドッジボール公式ルール掲示 JCR備品模造紙2枚	0
	設営費	案内板作成費 (①1000×1m×3枚、JCR備品模造紙3枚)□	3,000
	設営費	案内板作成費 A3片面①15円×2枚	30
	設営費	案内板作成費 PPロープ50m巻税込①105円×2個	210
	設営費	監督者会議懇親会席次表 A3片面①15円×2枚	30
	設営費	監督者会議懇親会 A3片面①15円×1枚	15
	設営費	開会式(会場レイアウト)A3片面①15円×2枚	30
	設営費	懇親会席次表 A3片面①15円×4枚	60
	設営費	懇親会席札 A4片面①10円×12枚	120
		小計	70,055
(2) 企画・演出費	演出費	優勝旗用札880mm×75mm 税込①(320円×2枚)	691
	演出費	覆状用紙A3様 (30枚入り×税込①3200円+送料)	4,496
		小計	5,187
(3) 本部団関係費	設営費	試合球(野球M号球) 税込①5,443円×2タース	10,886
	設営費	試合球(ドッジボール) 税込①2,192円×2球	4,384
	設営費	野球ロジン 税込①324円×6ヶ	1,944
	設営費	野球オーダー表(打順表) 税込①97円×2部	194
	設営費	野球石灰ライン用 税込①18円×2袋	1,836
	設営費	ホイッスル 税込①299円×2個	598
	人件費	野球大会審判員(10,000円×源泉税1137円)×3人	33,411
	人件費	バレー大会審判員(8,000円×源泉税909円)×3人	26,727
	人件費	看護師(12,000円×源泉税1364円×3人)	40,092
	食事代	審判員6名×看護師3名弁当代	7,200
	食事代	審判員飲料(12本×税込①84円)	1,008
消耗品費	燃やせるゴミ袋 45ℓ 10枚入り×2袋	282	
消耗品費	燃やせないゴミ袋 45ℓ 10枚入り×1袋	170	
	小計	128,732	
(4) 講師関係費	記念品代	おカード(懇親会アトラクションダンス) 税込①5000円分×2セット	5,000
	諸謝金	懇親会表彰式 若武者隊	8,640
		小計	13,640
(6) 資料作成費	作成費	発行部会報類文章及びタイムテーブル印刷 A4片面1枚×4冊×#10円×1部	50
	作成費	大会会報・監督者会議参加案内文章印刷 A4片面4枚×#10円×9部	360
	作成費	監督者会議参加案内文章印刷 A4片面4枚×#10円×12部	1,320
	作成費	監督者会議野球資料 A4片面4枚×#10円×22部	880
	作成費	監督者会議バレー資料 A4片面1枚×#10円×22部	220
	作成費	監督者会議抽選くじ A4片面1枚×#10円×1枚	10
	作成費	次回主催LOM理事長挨拶依頼文書印刷 A4片面1枚×#10円×1枚	10
	作成費	野球審判員の大会ルール印刷 1枚×#10円	10
	作成費	バレー審判員の大会ルール印刷 1枚×#10円	10
	作成費	領収書印刷(競技(チーム): A3×1枚×#15円)	15
	作成費	MVP賞・個人賞推薦用紙 A4片面1枚×#15円×13部	195
	作成費	大会礼状印刷 A4片面1枚×#10円×8部	80
	作成費	バレーオーダー表印刷 A3片面9枚×#15円	135
	通信費	挨拶乾杯等依頼文書送付料1通×#82円	82
	通信費	大会会報・監督者会議参加案内文章送付料8通×#92円	736
通信費	次回主催LOM理事長挨拶依頼文書送付料1通×#82円	82	
通信費	大会礼状送付料8通×#82円	656	
	小計	4,851	
(11) 参加記念品代	野球1位賞品 1組(バuntingグローブ、M号球12個)	11,869	
	野球2位賞品 1組(M号球12個)	5,443	
	野球3位賞品 1組(プロバイタルトリプルショット個人入り3個)	2,500	
	バレー1位賞品 1組(5号検定球1球、観戦クリーナー)	10,432	
	バレー2位賞品 1組(ボールバッグ6球サイズ)	3,240	
	バレー3位賞品 1組(ボールバッグ2球サイズ)	2,025	
	MVP(野球)賞品 1組(リュックサック)	2,500	
	MVP(バレー)賞品 1組(レジャー用バレーボール1球)	2,592	
	個人賞 11組(タオル)	9,147	
		小計	49,748
(12) 保険料	レクリエーション保険(野球)	115名	13,455
	レクリエーション保険(バレー)	55名	1,900
	小計		15,355
(16) 手数料	銀行振込支払手数料		432
	小計		432
	合計		288,000

<参考決算書>

【収入明細】

科目	細目	摘要	金額
預かり金	懇親会費	7,500円×151名	1,132,500
	弁当代	800円×170名	136,000
	小計		1,268,500
管理費	租税公課	収入印紙代	1,000
	小計		1,000
	合計		1,269,500

【支出明細】

科目	細目	摘要	金額
預かり金	懇親会費	7,500円×151名	1,132,500
	弁当代	800円×170名	136,000
	小計		1,268,500
管理費	租税公課	収入印紙代	1,000
	小計		1,000
	合計		1,269,500

6月度担当例会

開催日：6月13日（木）

場所：商工会館101

担当委員会：総務・広報委員会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	16,600	
収入計	16,600	

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	15,300	
資料作成費	830	
支出計	16,130	
収支差額	▲470	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(4) 事業費繰入収入		16,600
	合計	16,600

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(1) 会場設営費	会場費	商工会館101	13,300
	設営費	例会看板@1,000×2m	2,000
		小計	15,300
(6) 資料作成費	作成費	スタッフテーブル 参考にするアンケート A4両面4p	60
	作成費	だんだんテーブル 参考にするアンケート A4両面6p	90
	作成費	未来テーブル 参考にするアンケート A4両面3p	45
	作成費	拡大テーブル 参考にするアンケート A4両面3p	45
	作成費	国際テーブル 参考にするアンケート A4両面4p	60
	作成費	事前記入シート A4片面5セット	50
	作成費	歴代理事長アンケート A4両面2p×5セット	150
	作成費	歴代委員長アンケート A4片面×5セット	50
	作成費	スタッフテーブル 事業概要参考シート A3片面カラー	40
	作成費	だんだんテーブル 事業概要参考シート A3片面カラー×2p	80
	作成費	未来テーブル 事業概要参考シート A3片面カラー×2p	80
	作成費	拡大テーブル 事業概要参考シート A3片面カラー	40
作成費	国際テーブル 事業概要参考シート A3片面カラー	40	
		小計	830
		合計	288,000

2019年度ASPAC渉外事業

実施日：6月18日（火）～6月21日（金）

場所：ICC濟州

担当委員会：国際交流委員会

【預り金収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
登録料		210,000
ソウル航空券、宿泊費		336,800
チェジュ航空券		59,420
	合計	606,220

【預り金支出明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
登録料		210,000
ソウル航空券、宿泊費		336,800
チェジュ航空券		59,420
	合計	606,220

第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会  
 開催日：6月28日(金)～30日(日)  
 場所：穂の国とよはし芸術劇場プラット  
 担当委員会：松江だんだん委員会

<参考決算書>

【収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	登録料	10,000×38名	380,000
	ウェルカムレセプション	10,000×10名	100,000
	宿泊費(木)	7,200×1名	7,200
	宿泊費(金)	7,200×9名	64,800
	宿泊費(土)	7,200×22名	158,400
	宿泊キャンセル料	2,000×1名	2,000
	分科会V	2,000×2名	4,000
	小計		716,400
	合計		716,400

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	登録料		380,000
	ウェルカムレセプション		100,000
	宿泊費		232,400
	分科会V		4,000
	小計		716,400
	合計		716,400

第38回全国城下町シンポジウム豊橋大会 城下町グルメブース出店  
 開催日：6月29日(土)  
 場所：豊橋公園  
 担当委員会：常任理事会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
販売収入	116,851	
事業費繰入収入	60,750	
収入計	177,601	

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	2,090	
企画・演出費	175,511	
支出計	177,601	
収支差額	0	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
販売収入	松江地ビール400円×146本	58,400
販売収入	日本酒呑み比べセット 200円×38セット	7,600
販売収入	縁の水100円×102本	10,200
販売収入	メンバーへの原価頒布	40,651
事業費繰入収入	第37回全城シン 松江大会基金から	60,750
	合計	177,601

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
会場設営費	設営費	ブース看板(プロッター2m×1,000)	2,000
	設営費	A4看板×9種(各酒7銘柄、価格2パターン)×10	42,171
		小計	44,171
企画・演出費	演出費	松江地ビール@21.2円×200本	84,240
	演出費	縁の水@100円×216本	21,600
	演出費	日本酒3種(李白、豊の秋、国暉)各2本	35,813
	演出費	日本酒用コップ(5オンス)×200個	999
	演出費	日本酒送料	1,350
	演出費	(5オンスコップ×4)用カップホルダー×100個	1,431
	演出費	おつり用紙幣・コインケース	2,504
	演出費	テーブルクロス(緑系)110x240cm×2	5,574
	演出費	氷、ドブツケ2槽	22,000
	小計		175,511
	合計		219,682

日立旗争奪第15回松江だんだん少年野球大会

開催日：6月26日、7月27日、28日、8月3日

場所：商工会館101号室、宍道総合公園野球場、宍道総合公園少年広場、玉湯球場、玉湯多目的広場、表彰式・松江だんだん特設ステージ

担当委員会：会員拡大・研修委員会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
民間助成金収入	376729	補正予算(▲73,271円を含む)
収入計	376729	

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	70330	
企画・演出費	2779	
本部団関係費	108700	
広報費	4840	
資料作成費	1920	
参加記念品代	188160	
支出計	376729	
収支差額	0	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(9)民間助成金収入	水郷祭推進会議(企業協賛金)より	296729
(9)民間助成金収入	水郷祭推進会議(参加料)より参加料(16チーム×5,000円)	80000
	合計	376729

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(1)会場設営費	会場費	参加者説明会 抽選会費(商工会館101)	7200
	会場費	球場使用料(宍道40,790円、玉湯13,480円)	54270
	設営費	説明会・抽選会テーブル(2m×1部)	2000
	設営費	大会トーナメント表(1m×2部)	2000
	設営費	大会横断幕(回数部分)	4860
	小計		70330
(2)企画・演出費	演出費	賞状用紙A3(3セット10枚入り×税込6768円)	2304
	演出費	トロフィー用ペナント 1枚	97
	演出費	優勝旗用ペナント 1枚	378
	小計		2779
(3)本部団関係費	人件費	審判員(16試合×2,000円+源泉税3,638円)	35638
	食事代	審判員 飲料 16本×100円	1600
	人件費	看護師(1名×1日+1名×3日)×8,909円	35636
	設営費	ボール6ダース、ロジン	29400
	消耗品費	石灰(ライン用)7袋×918円	6426
	小計		108700
(5)広報費	作成費	来賓案内状(5枚×税込10円)	50
	作成費	大会案内状21枚×2部×10円	420
	作成費	監督ファイルレー賞選出依頼文21チーム×1部×10円	210
	通信費	来賓案内状送付代(3名×82円)	246
	通信費	大会案内送付代 21チーム×82円	1722
	通信費	監督ファイル賞選出依頼文送付代 21チーム×82円	1722
	消耗品費	案内状送付用長3封筒 47枚×10円	470
	小計		4840
(6)資料作成費	作成費	説明会資料 2枚×36部×15円(A4両面)	1080
	作成費	トーナメント表(配布用)1枚×36部×10円	360
	作成費	トーナメント表(記入用)6枚×10円	60
	作成費	熱中症予防資料 21枚×10円	210
	作成費	意気込みシート 21枚×10円	210
	小計		1920
(11)参加記念品代		少年野球メダル位~3位 各20個×972円	61560
		ボール16ダース×税込4,600円	73600
		楯	5000
		ジャグ 16個	30720
		日立シール 16枚	17280
	小計		188160
	合計		376729

サマーコンファレンス2019

開催日：7月20日(土)~21日(日)

場所：パシフィコ横浜

担当委員会：会員拡大・研修委員会

<参考決算書>

【収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	登録料	9,000×13名	117,000
	宿泊費1	13,620×3名	40,860
	宿泊費2	13,620×9名	125,280
	小計		283,140
	合計		283,140

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預かり金	登録料		117,000
	宿泊費1		40,860
	宿泊費2		125,280
	小計		283,140
	合計		283,140

## 7月度例会・担当例会

開催日：7月12日13日

場所：島根大学総合理工学部棟3号館2階多目的ホール

担当委員会：松江の未来創造委員会

## 【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	584917	
地方公共団体助成金収入	83001	
収入計	667918	

## 【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	2060	
企画・演出費	9999	
講師関係費	583084	
広報費	64800	
資料作成費	5100	
報告書作成費	960	
通信費	82	
支出計	666085	
収支差額	1833	

## 【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		583084
(8)地方公共団体助成金収入		83001
	合計	666085

## 【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(1)会場設営費	設営費	担当例会看板代(①000×縦2m)	2000
	設営費	席次表 A3片面①5円×4枚	60
		小計	2060
(2)企画・演出費	企画費	③松江ファンクラブ作戦会議企画	9999
		小計	9999
(4)講師関係費	諸謝金	①P K A	399600
	旅費交通費	①P K A(東京-米子空港、航空機往復3名)	181740
	食事代	講師控室用お菓子代	1000
	食事代	水(講師用)(100円×3本)	300
	食事代	お茶(講師控室用)(84円×4本)	336
	食事代	紙コップ(108円×1)	108
		小計	583084
(5)広報費	作成費	A4サイズ3000枚	64800
		小計	64800
(6)資料作成費	作成費	学校依頼文章印刷 A4片面2枚×①0円×16部	320
	作成費	当選者への案内印刷 A4片面1枚×①0円×65部	650
	作成費	当日配布文章(時間割等)印刷 A4片面5枚×①0円×65部	3250
	作成費	受付表(①5×2枚)	30
	作成費	アンケート用紙(①0×65枚)	650
	作成費	学生スタッフ個人名簿使用同意書印刷 A4片面1枚(①0×20枚)	200
		小計	5100
(7)報告書作成費	資料費	事業実施概要(A4白黒両面4枚①5円×16部)	960
		小計	960
(13)通信費		講師依頼承諾書切手代(②2×1通)	82
		小計	82
		合計	666085

## 松江水郷祭 湖と緑のフェスタ 松江だんだん2019

開催日：8月3日4日

場所：松江市役所駐車場

担当委員会：松江だんだん委員会

## 【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
民間助成金収入	4120107	補正予算(66,307円)含む
収入計	4120107	

## 【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	2852311	
企画・演出費	1167563	
講師関係費	100233	
支出計	4120107	
収支差額	0	

## 【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(9)民間助成金収入	松江水郷祭推進会議	4120107
	合計	4120107

【支出明細】 (単位: 円)

科目	細目	摘要	金額
(1) 会場設営費	設営費	ステージ式	669600
	設営費	看板設置代	275400
	設営費	仮設音響・照明代( JC負担額)	711600
	設営費	電気工事費	918000
	設営費	ミスト 扇風機( 2台)	26611
	レンタル費	椅子( 9)、黒脚車( 80)、テプラ( 20)、椅子(20)、ターゲット( 3)	251100
	小計		2852311
(2) 企画・演出費	企画費	エコステーション	165913
	企画費	自分で花火をつくってみよう	960
	企画費	ランタンづくり	40
	企画費	SUP体験	238600
	企画費	松江の未来を描こう	8050
	企画費	大抽選会( JC負担)	4000
	企画費	日曜ステージイベント	750000
	小計		1167563
(4) 講師関係費	諸謝金	司会( 源泉徴収税含む)	100233
		小計	100233
合計			4120107

【エコステーション】 (単位: 円)

(2) 企画・演出費	企画費	リユース食器( 諸経費含む)	143584
	企画費	燃えるごみ袋( 45ℓ) 10枚入り ( @52×25)	3800
	企画費	燃えないごみ袋( 45ℓ) 10枚入り ( @83×15)	2745
	企画費	燃えないゴミ 袋( 透明)	170
	企画費	使い捨て手袋( 100枚入り)	1292
	企画費	軍手( 大人) 50双	1099
	企画費	布テープ	149
	企画費	養生テープ	203
	企画費	両面テープ( 大)	387
	企画費	両面テープ( 中)	268
	企画費	カラーシール( 小)	108
	企画費	カラーシール( 極小)	108
	企画費	飲食チケット	12000
		小計	

【自分で花火をつくってみよう】 (単位: 円)

(2) 企画・演出費	企画費	体験キット( 100セット分)	800
	企画費	手順書作成費( A4)( @0×8)	80
	企画費	ブース案内看板( A3)( @40×2)	80
		小計	

【ランタンづくり】 (単位: 円)

(2) 企画・演出費	企画費	ブース案内看板( A3)	40
		小計	40

【SUP体験】 (単位: 円)

(2) 企画・演出費	企画費	SUPボード レンタル( @0, 800×3台×2日)	64800
	企画費	ビッグSUP レンタル( @45, 360×1台×2日)	90720
	企画費	ブイ( @8, 240×5)	16200
	企画費	指導スタッフ( @0, 800×3人×2日)	64800
	企画費	バナー作成費	2000
	企画費	看板用紙( A3)	40
	企画費	SUP紹介看板( A3)	40
	小計		238600

【まつえのみらい創造】 (単位: 円)

(2) 企画・演出費	企画費	画用紙( @421×4)	1684
	企画費	色鉛筆( @1, 061×6)	6366
		小計	8050

【日曜ステージイベント】 (単位: 円)

(2) 企画・演出費	企画費	FM山陰合同ステージイベント	750000
		小計	750000

【大抽選会】 (単位: 円)

(2) 企画・演出費	企画費	チケット作成費( A4, 1枚/10人)( @0×200)	2000
	企画費	抽選券作成費( A4, 1枚/10人)( @0×200)	2000
		小計	4000

中国地区コンファレンス東広島大会

開催日：8月17日18日

場所：東広島芸術文化ホールくらら（拡大セミナー、CHUGOKU AWARD2019、記念フォーラム）、  
HAKUWA ホテル（地区ナイト）、西条中央公園（夏休み特別企画）、蔵処 樽（大懇親会）

担当委員会：松江の未来創造委員会

【 預り金収入明細】 (単位：円)

項目	金額	摘要
登録料(大会式典)	138000	
登録料(大懇親会)	92000	
交通費(往路)	24791	・ レンタカー：38,016円(2台分) ・ ガソリン代：8,143円(2台分) ・ 高速料金：3,440円(三刀屋木次- 松江玉造間,2台の往復分)
交通費(復路)	23142	
交通費復路(小林)	1666	
合計	279599	

【 預り金支出明細】 (単位：円)

項目	金額	摘要
登録料(大会式典)	138000	
登録料(大懇親会)	92000	
交通費	49599	
合計	279599	

8月度第2例会・第177回定時総会

開催日：8月22日

場所：商工会館101号室

担当委員会：総務・広報委員会

<参考決算書>

【 収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員31名×4,000円	124000
	懇親会費	特別会員8名(外部監事1名含む)×4,000円	32000
		当日キャンセル正会員1名×4,000円	4000
		当日キャンセル特別会員2名×4,000円	8000
		小計	168000
管理費			13315
		小計	13315
合計			181315

【 支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員31名×4,000円	144000
	懇親会費	特別会員9名(外部監事1名含む)×4,000円	60000
		小計	204000
管理費	会議費支出	会場費	13300
	雑支出	B4用紙1枚	15
		小計	13315
合計			217315

9月度例会渡航議案

開催日：8月23日、9月29日

場所：ベトナム・ハノイ

担当委員会：国際交流委員会

【 収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	697750	補正予算(▲157,292円を含む)
収入計	697750	

【 支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
旅費交通費	679950	
保険料	17800	
支出計	697750	
収支差額	0	

【 収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		697750
合計		697750

【 支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(10)旅費交通費	旅費	渡航費、宿泊費(135,990円×5)	679950
		小計	679950
(12)保険料		海外旅行保険(3,560円×5)	17800
		小計	17800
合計			697750

9月度例会～ベトナムフェスティバル～

開催日：9月29日

場所：岸公園（例会・ベトナムフェスティバル）、島根県立美術館ホール（姉妹締結式）

担当委員会：国際交流委員会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
登録料収入	0	補正予算(▲12,000円)含む
事業費繰入収入	464259	補正予算(▲64,035円)含む
地方公共団体助成金収入	92000	補正予算(▲94,000円)含む
収入計	556259	補正予算参照

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	197070	
企画・演出費	76775	
広報費	68731	
資料作成費	100	
旅費交通費	162333	
参加記念品代	39000	
通信費	1450	
雑費	2800	
手数料	8000	
支出計	556259	
収支差額	0	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(4) 事業費繰入収入		464259
(8) 地方公共団体助成金収入	世界とつながる島根づくり助成金	92000
	合計	556259

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(1) 会場設営費	会場費	ステージ費用(アオザイ含む)	54000
	会場費	式典用会場(県立美術館ホール)	12930
	レンタル料	テント等レンタル備品	17820
	会場費	客席及び屋台設置費(減免)	36720
	設営費	会場施工、機材運搬	43200
	人件費	音響オペレーター、看護師(減免)	32400
	小計		197070
(2) 企画・演出費	企画費	フェスティバルイベント(下記参照)	28713
	人件費	ベトナム語通訳(1,200円×11h)	13200
	演出費	卓上旗レンタル	302
	演出費	ハノイJCウエルカムバナー	34560
		小計	
(5) 広報費	作成費	チラシ(A4)	43200
	作成費	チラシ印刷代(15000枚)	25531
		小計	
(6) 資料作成費	作成費	案内状印刷費(松江市長、国際観光課)	20
	作成費	ブース依頼文書印刷費	80
		小計	
(10) 旅費交通費	旅費	ハノイJC渡航関係費用(下記参照)	162333
		小計	
(11) 参加記念品代		浴衣	39000
		小計	
(13) 通信費		EMS(海外用速達郵便)封筒+送料	1450
		小計	
(15) 雑費		締結書用額	2800
		小計	
(16) 手数料		海外送金手数料(5,000円+3,000円)	8000
		小計	
	合計		556259

【フェスティバルイベント】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(2) 企画・演出費	企画費	川津ふるさと太鼓	21600
	企画費	Rescue the bottles絵具セット	5381
	企画費	ジェンガ用模造紙	1732
	小計		28713

【旅費交通費詳細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(10) 旅費交通費	交通費	ベトナム 日本往復航空券×3(12606、18109、55円11月19日)	138033
	宿泊費	宿泊費(1泊8,100円×3名)	24300
		小計	



江津青年会議所創立45周年記念ゴルフコンペ並びに記念式典、祝賀会

開催日：9月21日22日

場所：浜田ゴルフリンクス（ゴルフコンペ）、パレス和光（表彰式・前夜祭、祝賀会）、江津市総合市民センター（式典）

担当委員会：総務・広報委員会

【 預り金収入明細】 (単位：円)

項目	金額	摘要
ゴルフプレー料	40000	
式典・祝賀会登録料	190000	
交通費(往路)	32590	
交通費(復路)	42250	
合計	304840	

【 預り金支出明細】 (単位：円)

項目	金額	摘要
ゴルフプレー料	40000	
式典・祝賀会登録料	190000	
交通費	74840	
合計	304840	

10月度例会 JCデー

開催日：10月1日

場所：松江しんじ湖温泉ホテル一畑（平安の間）

担当委員会：会員拡大・研修委員会

【 収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	2050	補正予算(▲1,450円を含む)
収入計	2050	

【 支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
資料作成費	2050	
支出計	2050	
収支差額	1200	

【 収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(4) 事業費繰入収入		2050
合計		2050

【 支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(6) 資料作成費	作成費	事業報告書A4両面カラー@50×41名	2050
		小計	2050
	合計		2050

<参考決算書>

【 収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員 @6,500円×39名	253500
	懇親会費	第三次研修生 @6,500円×3名	19500
	懇親会費	特別会員 @6,500円×41名	266500
	小計		539500
管理費	印刷製本費	案内状 @10円×350枚×2種類	7000
	小計		7000
合計			546500

【 支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員 @6,500円×39名	253500
	懇親会費	第三次研修生 @6,500円×3名	19500
	懇親会費	特別会員 @6,500円×41名	266500
	小計		539500
管理費	印刷製本費	案内状 @10円×350枚×2種類	7000
	小計		7000
合計			546500

第68回全国大会富山大会

開催日：10月11日12日13日

場所：オーバード・ホール(富山市芸術文化ホール)(総会)、富山市総合体育館体育館前広場(大懇親会)

担当委員会：総務・広報委員会

【 預り金収入明細】 (単位：円)

項目	金額	摘要
登録料	170000	
大懇親会	20000	
宿泊代(11日)	70700	
宿泊代(12日)	93950	
宿泊キャンセル(12日)	42350	
往路	5000	
往路	2525	
復路	6020	
合計	410545	

【 預り金支出明細】 (単位：円)

項目	金額	摘要
登録料	170000	
大懇親会	20000	
宿泊代(11日)	70700	
宿泊代(12日)	93950	
宿泊キャンセル(12日)	42350	
往路	7525	
復路	6020	
合計	410545	

水燈路関連事業

開催日：10月20日

場所：松江城馬溜まり（陶器市内ブース）

担当委員会：国際交流委員会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	89104	
地方公共団体助成金収入	87904	予備費を利用しなかったため
収入計	177008	

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	8224	
企画・演出費	117534	
広報費	37800	
資料作成費	4000	
保険料	8250	
支出計	175808	
収支差額	1200	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		89104
(8)地方公共団体助成金収入	松江水燈路市民企画助成金	87904
	合計	177008

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額	
(1)会場設営費	設営費	クリップライト @028×8個	8224	
		小計	8224	
	企画費	プロッター(ベトナム説明用)代1m×4枚	4000	
	企画費	ライト @108円×260個	28080	
	企画費	色画用紙@108×38袋	4104	
	企画費	プラカップ@108×84袋	9072	
	企画費	接着剤両面テープ@108×18個	1944	
	企画費	接着剤ボンド @108×27個	756	
	企画費	ヒモ@108×5個	540	
	(2)企画・演出費	企画費	ハサミ @108×50個	5400
企画費		透明容器@10.8×500枚	5400	
企画費		冊子 方眼紙×1セット 4枚×50冊(2ページを1枚、カラー印刷30円)	6000	
企画費		ベトナム説明書@90×200枚(A4でカラー印刷30円)	6000	
企画費		パネル @66.80×60枚	46008	
企画費		整理券@15枚(A4に整理券1枚印刷、カットして15枚分白黒印刷10円)	150	
企画費		整理券管理表@10×8枚(A4に20名分、8枚白黒印刷10円)	80	
		小計	117534	
(5)広報費		作成費	チラシA4サイズ500枚	37800
		小計		37800
(6)資料作成費	資料費	アンケート @20×200枚(2ページ)	4000	
	小計		4000	
(12)保険料		保険料@8250×1式	8250	
	小計		8250	
	合計		175808	

11月度例会 卒業式式典

開催日：11月16日

場所：サンラポーむらくも(瑞雲)

担当委員会：松江の未来創造委員会

【収入の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費繰入収入	329000	
収入計	329000	

【支出の部】 (単位：円)

項目	決算額	摘要
会場設営費	171600	
企画・演出費	136520	
参加記念品代	9810	
支出計	317930	
収支差額	11070	

【収入明細】 (単位：円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		329000
	合計	329000

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
(1)会場設営費	会場費	式典会場・テーブルクロス・つぼ活け花	160100
	会場費	卒業生控室	11500
	小計		171600
(2)企画・演出費	演出費	卒業生ビデオ4名分+事務局保管用1枚	136520
	小計		136520
(11)参加記念品代		卒業証書ケース(4名分+加工費)	6600
		卒業写真用紙 A3 EPSON(4名分)	1890
		卒業写真フレーム (@20×4名分)	880
		紙袋	440
	小計		9810
	合計		317930

<参考決算書>

【収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
管理費	参加記念品代	記念品代支出 卒業記念品@5,000×4名	20000
	小計		20000
	合計		20000

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
管理費	参加記念品代	記念品代支出 卒業記念品@5,000×4名	20000
	小計		20000
	合計		20000

11月度例会 卒業式・祝賀会  
 開催日：11月16日  
 場所：サンラポーむらくも（瑞雲）  
 担当委員会：松江だんだん委員会  
 <参考決算書>

【収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員@, 500円×28名(卒業生を除く 現役会員)	210000
	懇親会費	特別会員@, 500円×14名(天野監事を含む)	105000
	懇親会費	第三次研修生@, 500×3名	22500
		小計	337500
管理費	懇親会費	事務局員@7, 500×1名	7500
		小計	7500
合計			345000

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員@, 500円×28名(卒業生を除く 現役会員)	210000
	懇親会費	特別会員@, 500円×14名(天野監事を含む)	105000
	懇親会費	第三次研修生@, 500×3名	22500
		小計	337500
管理費	懇親会費	事務局員@7, 500×1名	7500
		小計	7500
合計			345000

12月度例会 第178回定時総会・渡鍵式  
 開催日：12月5日  
 場所：商工会館101号室  
 担当委員会：総務・広報委員会  
 <参考決算書>

【収入明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員30名×4, 000円	120000
	懇親会費	特別会員9名(外部監事1名含む)×4, 000円	36000
		小計	156000
合計			156000

【支出明細】 (単位：円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員30名×4, 000円	120000
	懇親会費	特別会員9名(外部監事1名含む)×4, 000円	36000
		小計	156000
管理費	会議費支出	会場費	13570
	雑支出	B4用紙1枚	15
		小計	13585
合計			169585

## 1. 松江だんだん委員会

本委員会は、主に 1 月度例会（賀会例会）、8 月度第 1 例会（松江だんだん）、11 月度例会（卒業式祝賀会）を担当されました。

1 月度例会では、例年の委員長挨拶や出向者挨拶に加え、メジャーリーガーの大谷選手も活用したという目標達成シートを作成して、それを発表するという、本年独自の取り組みをされました。皆さんが気持ちを込めて作り上げたシートを各委員会から発表していただいた事で、本年に対する意気込みを感じられる賀会例会となりました。

最大の担いである 8 月度第 1 例会「松江だんだん」では、ステージでの抽選会や SUP 体験といった、これまでとは異なった切り口の取り組みを随所に取り入れられました。これらの取り組みは、市民目線での賑わいの創出、水辺の利活用といった、現在の課題に対して一つの解を示しました。

2019 年度のスタートはミニマムではありますが、ある程度の人数の市民に参加していただき、参加者からも笑顔があふれていた事を鑑みますと、来年度以降に繋がる大きな可能性を持った手法であることを感じました。

何より、「市民のため」という本質を的確に捉えたという点において、本年の取り組みは秀逸でした。水郷祭のあり方、水郷祭に対する松江 JC の関わりといった、これまで様々な議論をしてきた事を活かし、2019 年度のスローガンである「継続」を、新しい取り組みによって体現されました。

もう一つ特筆すべきなのは、募金額の大きさです。募金は支出してくださる皆様のご協力で成立するものではありませんが、私たちから動かないといただけないというのも事実です。本委員会を中心にメンバーがしっかりと動かれた指標として高く評価したいと思います。

11 月度例会の卒業式祝賀会では、楽器の演奏という、しっかりとした練習が無ければできないアトラクションを用意されました。演奏自体も素晴らしく、とりわけ卒業生のために時間を割いて努力した姿勢は感動を呼びました。

本委員会が取り組んだ事業は、今後も続いていく事業ばかりです。MVP を受賞された安島委員長をはじめ、委員会メンバーの皆様には、素晴らしい成果を出した 2019 年度の経験を多くの人に伝え、水郷祭の変革の波に対応していただきたいと思います。

## 2. 松江の未来創造委員会

本委員会は、5 月度例会（ブロックスポーツ大会）、7 月度例会、11 月度例会（卒業式式典）を担当されました。また、こちらは例会ではありませんが、継続して行っておりますキャンドルナイト松江への参画についても、対外事業として設営をされました。

「友情はぐくむ島根の未来」をテーマに開催されました第 45 回島根ブロックスポーツ大会は、県内各地の LOM をお招きしての事業であり、現在の松江青年会議所の運営力が試される例会になりました。

スポーツ大会の部分においては、かなり入念な準備をしたことが窺えました。各 LOM の皆さんもストレスもあまり無く、純粋にスポーツを楽しむ事が出来たのではないのでしょうか。そして、大会運営がある中で、松江 JC としても競技にしっかりと参加出来たのは大変良かったと思います。

一方で、懇親会においては、設営の甘さがあったかと思えます。松江 JC も含めてですが、酒席の JC メンバー程、たちの悪い人種はなかなかお目にかかれませんか。コントロールが難しい事態に陥る事も見越して準備が必要だったと思えます。

とは言うものの、宴席には招かれた参加者も節度を持った礼儀は必要です。本委員会のメンバーには、この時の設営側の経験を踏まえて、他 LOM の周年等では自分たちが参加者となった時の心構えを他のメンバーに伝えていただきたいと思えます。

7 月度例会は「MATSUE 7 フェス×(カケル)プロジェクト」を島根大学にて開催しました。高校生や大学生といった、今後地域を支えてもらいたい若者に向けて、将来の定住を意識してもらえぬ事を主眼として取り組まれました。

高校生、大学生といった年代をターゲットにする事業、そして、比較的固いテーマの事業というのは集客に苦戦するところですが、80 名もの多くの若者に参加いただけました。そのこと一つをとっても大きな成果であると言えます。この事業にご協力いただいた松江市などの定住に関わる各団体に対して、集客の面での一つの成功例を示せたのではないのでしょうか。

そしてもう一つ、地元出身の人気 YouTuber である「PKA」の 3 名をゲストに招いて事業を展開した事も大きな成果を生み出しました。前述の集客に寄与したという事もありますが、人気 YouTuber の活用により、

会場には来ていない、ネット配信の視聴者に対してもアプローチできることが分かり、今後の事業展開のヒントとなりました。

この事業の後には、松江市が推し進める、定住に向けた若者向けスマートフォンアプリの開発にも協力する事となり、単発のイベントに留まらない形に残る事業となった事に対しても、非常に高く評価をしたいと思います。

11 月度例会では、厳粛な卒業式式典の設えだけではなく、例年に無い工夫としてメンバーによる記念撮影、デジタルデータでの写真配布という取り組みをされ、例年通りに留まらず、より良くしていこうという姿勢を見せていただきました。

それぞれの事業で参加者や関係者に対して、大きな成果を提供された本委員会は、2019 年度委員会賞に相応しい運動を展開されました。少子高齢化、人口減少という課題は、今後数十年にわたって地域に付きまとう課題です。今後も、本委員会の皆さんが JC 運動の中あるいは、JC を卒業された後も様々な形でこの課題に携わっていただけることを願っております。

### 3. 会員拡大・研修委員会

本委員会は、3 月度例会、10 月度例会（JC デー）を設営され、例会以外にも松江だんだん少年野球大会設営、会員拡大や研修といった担いがありました。

3 月度例会では「全員拡大～松江の未来に繋がる JC 運動のために～」をテーマに、通年で行われている異業種交流会を事業承継セミナーと懇親会という構成で開催されました。

先ず何をおいても 58 人も一般参加者を集めた事は大いに評価したいと思います。メンバーも出席率が高く、あわせて 96 人となり大盛況となりました。メンバーそれぞれの力と委員会の努力に感服しました。

講師にお招きした野村證券松江支店長から、中締めの際に松江青年会議所に入会することの意義や良さをお話し頂きました。外部の方からこの様なお言葉をいただくのは、今後の拡大に繋がる大きな一歩だと考えます。

10 月度例会「JC デー」では、現役メンバーの出席率が高かった事、また、積極的に先輩諸兄との交流が出来た事は非常に良かったと思います。近年研修に携わられた方、そして本年の会員拡大・研修委員会の皆さんが、しっかりと研修を行い、そして研修生のフォローをされた結果が表れてきている証左ではないかと考えております。

松江だんだん少年野球は 15 回を数える継続事業であり、参加される児童、保護者の皆様からはこれからも継続を望まれる事業であります。一方で、炎天下の中で多くの児童にご参加いただくという、安全管理上は非常に難しい事業でもあります。

例年、熱中症への対応に苦慮する中、今年も若干の体調不良者は出たものの、無事に大会を成功に導いていただきました。試合の開始時間をずらす等の臨機対応をされましたが、そういった経験を 2020 年度にも継承して、継続事業としての松江だんだん少年野球をより良いものにしていただきたいです。

会員拡大については、2019 年度に限らず近年の傾向として、増やしていくという所までは到達出来ていませんが、会員数の減少を食い止め、ある程度の人数を維持しているという状況です。今年も結果的にはここ数年と同様な傾向ではありましたが、地域の人口減少や経済状況からすれば、そもそも増やしていくのが難しい状況であり、この事を鑑みれば本年の拡大運動も評価すべきところは多分にあるかと思えます。

とは言え、60 名程度の会員数があれば、人員的にも金銭的にもある程度安定して活動できるわけですから、今後もこのラインを目指していく必要があります。増やすことを目標にして、何とか維持が出来る状況ですので、目標設定、目標達成のためのアプローチについては引き続き議論を深め、そして行動をしていかなければなりません。

本委員会のメンバーの皆様には、これからも続く拡大運動に対して、特に 3 月度例会で得た経験を中心に、これからのメンバーに伝えていただく事を期待しております。

### 4. 国際交流委員会

本委員会は 4 月度例会、9 月度例会の設営、そして、水燈路関連事業を実施されました。

4 月度例会は「松江青年会議所がつなぐ、松江と世界の架け橋 イン アイリッシュフェスティバル 2019」をテーマに開催されました。

担当例会は、松江市主催で開催されているアイリッシュフェスティバルでパブイベント設営で参画するという内容で 3 月に実施し、そして 4 月には例会を単体で行いました。担当例会が前月に行われるという、若干イレギュラーな形ではありましたが、目的を達成するにあたっては適切な対応だったと思います。

既存のイベントへの参画というのは、独自性を求める JC にあってはある意味新たな試みでしたが、目的

に対して最適な手段を探すという観点では、アイリッシュフェスティバルの参画というのは効果的な手法だったと思います。今後の事業構築にも参考になると思います。

また、行政からも民間からも継続を強く求められている、外国人との交流の場であるパブイベントが無くなってしまうという危機を松江 JC が参画する事で乗り越えたという面では、行政との新たな関係を生み出した事業とも言えます。これからは地域の課題を行政、民間の垣根を超えて「オール松江」で取り組んで行かなければならない時代です。その意味でも本事業は松江 JC にとって大きなターニングポイントとなる事業だと考えます。

9 月度例会は「縁」ハノイと深める友情の絆」をテーマに、ハノイ JC との交流と姉妹締結式を行う事業でした。

この事業では、LOM の会計から渡航費を支出する、事前の海外渡航もありました。これまでの松江 JC では、渉外等を中心に個人負担が多いという課題がありました。もちろん、自らの勉強という側面がありますので、これからは個人負担が中心になるとは思いますが、状況によっては議論をして LOM から適切に支出をしていくという事に道を拓くことが出来ました。

事前の交流が実を結び、ハノイ JC のメンバーに松江にお越しいただき、更には、松江市長にも立会人となっていただき、無事に締結式を執り行うことができました。同日に開催予定だったベトナムフェスティバルは、天気予報の状況から中止という判断になってしまいましたが、安全管理上はやむを得ない判断であり、判断に至る過程を大切にすることも含めて、適切な対応だったと評価します。

水燈路関連事業では、9 月度例会に続いてベトナムにフォーカスして、フォーの屋台やベトナムランタンの作成を行いました。

店舗運営ではベトナムの方にご協力いただいたことで、メンバーにとっても国際交流の機会となりましたし、フォーやランタンをツールとして使い、参加者にも「ベトナム」を意識させる設えで、松江 JC としての目的を達成しつつ水燈路に貢献ができたクレバーな事業でありました。

ハノイ JC とは今後も交流が続きます。2019 年度はあくまでその第一歩です。本委員会のメンバーには、第一歩を踏み出したメンバーとして、JC 運動の枠を超えて、生涯にわたって友情を育んでいかれることを切に願っております。

## 5. 総務・広報委員会

本委員会は例会としては 2 月度例会、8 月度第 2 例会、12 月度例会（いずれも総会実施）に加えて、7 月度例会を設営されました。

総会については、雰囲気作りに取り組まれていたのは大変良かったと思います。会場配置変更の明示を漏らしていた事は改善点ではありましたが、これまでの配置を見直したり、事業ではありませんが懇親会も開催場所等に工夫を凝らしたりと、行う事が義務である総会であっても前向きに改善する姿勢は評価に値します。

また、例会や総会の進行についても、しっかりと準備をされたおかげで、予定終了時刻に対して余裕をもつことが出来ました。新しい工夫も大事ですが、基本的なことが出来ていなければ意味がありません。しっかりと準備の上で適切に進行したという点でも素晴らしい設営でした。

総会だけではなく、理事会の設営や財務処理等の担いも、しっかりと対応をしていただいたと思います。中でも、情報発信において SNS を利用した情報発信と JC プレスは非常に質が高かったと思います。情報発信のスピードと内容の充実は、近年の情報発信において模範となるものでした。

そして、65 周年を見据えて松江 JC ビジョン・ミッションの検証をする 7 月度例会を構築されましたが、メンバーに対してこれまでの運動を振り返る機会を提供する、好事業と言える内容でした。中でも、本委員会が準備した、委員会からの検証まとめについては、エビデンスを基にした質の高い資料で、65 周年を直前に控えた 2020 年度に対して有用な情報提供が出来たと考えます。

総務や広報の担いは縁の下の力持ちと表され、目立つときは悪目立ちである事が多いですが、本年度においては良い意味で目立った成果を挙げられたと思います。

広報については質の高さを評価しましたが、そもそも、自分たちが伝えることを知らなければ、このような成果を生むことは出来ません。逆に言えば、本委員会メンバーは事務局運営や広報を通じて松江 JC の魅力や問題点を俯瞰的な視点で一番よく知っているメンバーです。本年度の経験を活かして、松江 JC を支える人材として活躍されることを祈念しております。

## 6. 内部組織力の強化

2019 年度は「内部組織力の強化」という課題がありました。

各事業は今後に展望が開ける事業が多く、素晴らしい 1 年だったと考えますが、一方で内部組織力の強

化という点からは課題が多い1年でした。市民や他団体から見た我々の事業は良いものであったとしても、Jayceeとして内面に問うた時には出来ていないことが多かったと思います。

大小様々な問題がありましたが、その最たる例は理事会上程議案の質ではないでしょうか。

誰が見ても分かる内容でなければ、背景や目的対して事業内容や支出が適切かは判断できません。そもそも、形式的な要件を満たしていないと判断せざるを得ない議案もありました。これでは、委員会の中でしっかりと議論を重ねて事業を構築していないのではないかと、邪推されても仕方ありません。運動の最も基本的な単位である委員会の運営が、組織力の基礎となるわけですから、お世辞にも内部組織力は高いとは言えないでしょう。

しかし、この課題は2019年度だけの問題ではなく、年を経るにつれて問題が大きくなっていく中で、特に本年、あえて顕在化させて対応しようとしたに過ぎません。厳しい評価をしておりますが、2019年度単年度で議論するのはフェアではありません。また、この課題は1年で解決できるようなものでもありません。

毎年、異なる理事長の下で異なる基本方針・基本理念・スローガンを掲げて運動を展開していますが、その成果が出るのは当然ながら翌年以降です。

「臭いものに蓋」という言葉がありますが、2019年度は勇気を持って課題と向き合ったという点では評価すべき1年です。2019年度を活かすも殺すも、2020年度以降にメンバーがどの様に考えて行動するかにかかっています。

すべき行動はシンプルです。

理事、特に担当理事は、少なくとも自分が出来ていたことは委員長、副委員長にも出来るように導いてあげてください。委員長、副委員長はほんの少しでも、導かれたこと以上の事に取り組んでください。委員メンバーは積極的に委員会に参加して委員長、副委員長に協力してあげてください。

毎年これを繰り返していけば、内部組織力は必ず強化されていきます。数年後振り返って、2019年度が内部組織力強化の第一歩となる1年だったと言えるように、「継続」して取り組んでいただく事を全メンバーに対して期待しております。

## 2019年度 出向監査報告

本年度は13名のメンバーが日本青年会議所、中国地区協議会、島根ブロック協議会、全国城下町青年会議所連絡協議会、6JC経済文化交流会へと出向されました。全国城下町青年会議所連絡協議会においては24年ぶりに会長を排出し、加盟LOMに松江青年会議所の存在感を強く示せたのではないかと感じます。また、中国地区にも委員長、島根ブロック協議会においても毎年役員を輩出し、県都LOMとしての存在と責任を示すことができていると感じます。

出向者全体的に積極的な姿勢で取り組んでいるメンバーが多く、貴重な体験を沢山されていました。本年度の経験を今後の松江青年会議所の運営・活動に生かしていただきたいと思います。

尚、極一部ではありますがほとんど活動に参加せず報告書を提出していないメンバーも見受けられます。松江青年会議所を代表して出向することを再認識してもらうことが重要ではないかと感じました。

2019 年度公益社団法人松江青年会議所 監査報告

私たち監事は、2019 年度 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までの会計年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次の通り報告致します。


1. 監査の方法及びその概要


- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会およびその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討しました。


2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書（その付属明細書を含む）、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告の内容は事実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令、若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

2020 年 1 月 21 日

監事 天野 正道 

監事 本庄 雅樹 

監事 内 部 尚 心 

以上



2020 年度

事業計画書

事業予算書

## 2020 年度 基本理念

日本は今、少子高齢化に伴う人口減少、年金問題、毎年発生する自然災害、環境問題など多くの問題を抱えています。その中でも、人口減少は何よりも先ず今取り組むべき課題だと考えます。松江市においても例外ではなく、平成 12 年をピークに人口は減少傾向にあり、生産年齢人口の減少に伴う税収の減少と、老年人口の増加に伴う扶助費の増額は、市政において今後、ますますの財政難に繋がっていくと言われていいます。この人口減少という地域の課題に私たちは正面から向き合わなくてはなりません。

松江 J C の特別会員である先輩諸兄は、次の時代は自分たち青年が創るという強い気概と覚悟を持って、明るい豊かな社会を次世代に残す為に、人々の意識を変革する運動を進めてこられました。

今日では、地域活性化を目的とした団体は数多く存在しますが、その中でも先輩諸兄が築き上げてきた存在感を引継ぎ、このまちに必要とされ続ける J C である為にも、形に拘る事無くまちの課題を調べに足を運び、市民の皆様と共に考え、その先頭に立って運動を展開していく事で、J C の価値を高めていきます。

「行動を伴わない知識は未完成である」我々に必要な行動は、世間の流れに身を任せることでなければ、物事を器用にこなすことでもありません。泥臭くても不器用でもいい、このまちの事を知り、目的ある行動を起こし続けることが我々の使命です。このまちを明るい豊かな社会に導く為に、2020 年度はメンバー一人ひとりが培ってきた知識を行動に移し、地域に住む皆で知恵を出しあい、「住みやすいまち・松江市」を目指し運動をしていきましょう。

# 知行合一

～まちの為に動き続ける～

### 1. 創立 65 周年を前に

2021 年に松江青年会議所は 65 周年を迎えます。これまで長きに渡り運動を続けてこられたことを、松江青年会議所の先輩諸兄や市民の皆様そして運動にご理解を頂いています、賛助会員の皆様に感謝すると共に、今後のあるべき姿を明確に示さなくてはなりません。2020 年はその為の大切な 1 年と位置づけて、地域が課題に掲げる人口減少問題に正面から向き合います。人口減少は地域経済規模の縮小に留まらず、日本経済の成長をも妨げてしまいます。青年として新しいビジョンを描き、地域の文化や特異性を活かしつつ、インバウンドを促進させる時代に即した戦略も必要です。そのために、市民の皆様と議論を交わして、創立 65 周年と今後の松江青年会議所のあるべき姿を想像するとともに、実行に向けて準備を進めます。

### 2. 松江だんだん

我々にとって最も長い継続事業である松江だんだんは、松江水郷祭とともに地域を発展させてきました。しかし、近年の松江水郷祭と松江だんだんは実行組織の広がりにより取り巻く環境が大きく変化しました。まずは、松江水郷祭について我々が主導的に提案する事により、市民のニーズ、新たなニーズの創出、地域に広がるまつり、きれいなまつりの四本柱が成立します。まつり全体を通じて市民が誇りに思えるように、そして、何よりも主催をしている我々の情熱が溢れるような、来場者に元気と感動を与えるまつりを創出します。

### 3. Jaycee として

松江青年会議所の Jaycee として志を同じくして、助け合いの精神のもとで地域に必要とされる Jaycee を育成致します。そして地域で活躍できる人材を育成する組織であり続けるためにも、女性や 20 代の心を掴む、柔軟かつ解放的な研修プログラムを作成して、実践します。

### 4. 国際経済交流

我々が住む松江市は、日本海側において新潟、金沢に続く第 3 位の経済圏である宍道湖中海圏域の中心部に存在しており、また、近隣には出雲空港と米子空港を有するとともに境港には日本海屈指の良港があり、多くの可能性を秘めている地域です。昨今、【人口減少】【働き方改革】【インバウンド】がキーワードに挙げられる中で、インバウンドとして外国人観光客誘致を行うには、まさに住む人々が受け入れる態勢を作る事が重要です。松江に来る観光客が何を求めて来ているのか、まずは、外国人と市民が交流し文化や特異性を活かしつつ、インバウンドを促進させて、市民の意識を変革する運動を進めていきます。

### 5. 会員拡大の推進

青年会議所は全国で毎年 3%の会員減少と 30 の LOM が減少をしています。このような中、我々松江青年会議所も 2019 年から 2022 年の 4 年間で卒会予定者は 23 名と年間約 6 名のメンバーが減少していきます。現実を認識し、組織の存続とこのまちの為に、持続可能な会員拡大の仕組みを構築します。拡大に対してのフィルターを外しメンバー全員で拡大を行い、一人が一人を拡大しましょう。そして新入会員が JC を熱く語れるような組織にし、JC 運動を通じ自らを成長させ、それを伝えていけるようになることが拡大につながります。また、地域に根差した運動を続けることで、組織への信頼獲得と存在価値の向上が会員の拡大につながると確信しています。

### 6. 出向者、充職者支援について

毎年、松江青年会議所より多くの出向者・充職者を輩出しています。これは過去に御活躍された先輩諸兄の実績により、各方面よりお声がけ頂いています。この存在価値をこれからも、後世に継承していく責任があります。出向者・充職者の方に松江青年会議所の代表として活躍していただきます。出向者・充職の支援の方法は沢山ありますが、まずは事業に参加しましょう。参加をする事により出会いがあり、また、知識の習得等の様々な機会がもたらされます。その学を積極的に地域や組織に生かそうという姿勢や気概が出向者・充職者の活力にもなります。出向者・充職者の方に存分に活躍していただく為にも松江青年会議所全員で協力と応援をしていきます。

1. 65周年準備委員会

- ① 1月度例会・担当例会（賀会例会）の企画・実施
- ② 5月度例会・担当例会の企画・実施
- ③ 9月度例会・担当例会の企画・実施
- ④ 卒業式の式典（11月）の企画・実施
- ⑤ 公益社団法人日本青年会議所京都会議の連絡調整
- ⑥ 公益社団法人日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会のブロック大会系委員会との連絡調整
- ⑦ 公益社団法人日本青年会議所全国大会（北海道札幌）の連絡調整
- ⑧ 公益社団法人益田青年会議所の周年事業に関する連絡調整
- ⑨ 賛助会員に関する事項
- ⑩ 会員拡大に関する事項
- ⑪ 出向者・充職者の支援

2. 松江だんだん委員会

- ① 3月度例会の実施
- ② 松江だんだんの企画・実施
- ③ 松江水郷祭推進協議会及び実行委員会への調整と参画
- ④ 水燈路に関連する委員会事業の企画・実施
- ⑤ 卒業式の祝賀会（11月）の企画・実施
- ⑥ 公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会島根ブロックナイトの連絡調整・運営
- ⑦ 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の文化委員会及び環境系委員会との連絡調整
- ⑧ 公益社団法人日本青年会議所中国地区コンファレンスの連絡調整
- ⑨ 第39回全国城下町シンポジウム高岡大会に関する事項
- ⑩ 一般社団法人広島青年会議所の周年事業に関する連絡調整
- ⑪ 文化関連団体との連絡調整
- ⑫ 環境関連団体との連絡調整
- ⑬ 賛助会員に関する事項
- ⑭ 会員拡大に関する事項
- ⑮ 出向者・充職者の支援

3. 総務・研修委員会

- ① 6月度例会の企画・実施
- ② 10月度例会の企画・実施
- ③ 広報活動に関する調査研究
- ④ 定款及び諸規則の調査研究と関連諸事業の企画・実施
- ⑤ 総会・例会の企画・実施
- ⑥ 渡鍵式の企画・実施
- ⑦ 円滑な事務局運営と諸経費の適切な運用
- ⑧ 本会計・事業会計の計画・報告並びに予算・決算の管理
- ⑨ 総会・理事会・全役員協議会・正副委員長会等の諸会議の資料作成・会場設営・議事録作成
- ⑩ 情報技術に関する諸問題の調査・研究
- ⑪ 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・研究
- ⑫ 公益社団法人日本青年会議所サマーコンファレンスの連絡調整
- ⑬ 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・研究
- ⑭ 研修生の指導及び研修
- ⑮ 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の指導力開発系委員会との連絡調整
- ⑯ 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の会員拡大系委員会との連絡調整

- ⑰ 正会員・特別会員に向けた各種情報発信
- ⑱ ホームページの管理と各種情報発信
- ⑲ 要覧・会員名簿の作成
- ⑳ 人間力大賞・褒賞の審査とエントリーの企画・実施
- ㉑ 正会員・特別会員への慶弔事業の実施
- ㉒ 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の総務広報系委員会・災害支援系委員会との連絡調整
- ㉓ 一般社団法人境港青年会議所の周年事業に関する連絡調整
- ㉔ 賛助会員に関する連絡調整窓口
- ㉕ 会員拡大に関する事項
- ㉖ 出向者・充職者の支援

#### 4. 国際経済交流委員会

- ① アイリッシュフェスティバル（3月）に関する委員会事業の企画・実施
- ② 4月度例会・担当例会の企画・実施
- ③ 7月度例会・担当例会の企画・実施
- ④ JCI 金沢会議の連絡・調整
- ⑤ JCI 世界会議の連絡調整
- ⑥ JCI ASPAC の連絡調整
- ⑦ 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の国際開発系委員会との連絡調整
- ⑧ 一般社団法人宝塚青年会議所の周年事業に関する連絡調整
- ⑨ 教育関連団体との連絡調整
- ⑩ 賛助会員に関する事項
- ⑪ 会員拡大に関する事項
- ⑫ 出向者・充職者の支援

#### 5. 拡大推進会議

- ① 10月度担当例会（JCデー）の企画・実施
- ② 異業種交流会（委員会事業）の実施（3月・6月・8月）
- ③ 松江じゃがいも会・シニアジュニア OB 会との連絡調整
- ④ だんだん少年野球の企画・実施
- ⑤ スポーツ関連団体との連絡調整
- ⑥ 賛助会員に関する事項
- ⑦ 会員拡大に関する事項
- ⑧ 出向者・充職者の支援

# 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 運営規程変更

現	行	改	訂
---	---	---	---

## 第7条（委員会）

- 1 委員会は毎月1回以上は開催し、会員は出席義務を負う。
- 2 委員会事業の実施については、理事会の承認を得なければならない。
- 3 定款第50条の規定により次の委員会を設置する。  
松江だんだん委員会、松江の未来創造委員会、会員拡大・研修委員会、国際交流委員会、総務・広報委員会
- 4 総会の決議を経て、単年度の事業目的達成のために特別委員会を設置することができる。
- 5 委員会の職務分掌は次のとおりとする。

### (1) 松江だんだん委員会

- I 賀会例会(1月)の企画・実施
- II 松江だんだんの企画・実施
- III 松江水郷祭推進協議会及び実行委員会への調整と参画
- IV 卒業式の祝賀会の企画・実施
- V 公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会島根ブロックナイトの連絡調整・運営
- VI 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の文化委員会及び環境系委員会との連絡調整
- VII 文化関連団体との連絡調整
- VIII 環境関連団体との連絡調整
- IX 賛助会員に関する事項
- X 会員拡大に関する事項
- XI 出向者・充職者の支援

### (2) 松江の未来創造委員会

- I 5月度担当例会(ブロックスポーツ大会)の企画・実施
- II 7月度担当例会の企画・実施
- III 卒業式の式典の企画・実施
- IV 公益社団法人日本青年会議所京都会議の連絡調整
- V 公益社団法人日本青年会議所中国地区コンファレンスの連絡調整
- VI 賛助会員に関する事項
- VII 会員拡大に関する事項
- VIII 出向者・充職者の支援

### (3) 会員拡大・研修委員会

- I 3月度担当例会の企画・実施
- II 10月度担当例会(JCデー)の企画・実施
- III 松江じゃがいも会・シニアジュニアOB会との連絡調整
- IV 公益社団法人日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会のブロック大会系委員会との連絡調整
- V 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・研究
- VI 研修生の指導及び研修
- VII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の指導力開発系委員会との連絡調整
- VIII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の会員拡大系委員会との連絡調整
- IX 賛助会員に関する事項
- X 会員拡大に関する事項
- VI 出向者・充職者の支援

### (4) 国際交流委員会

- I 4月度担当例会の企画・実施

## 第7条（委員会）

- 1 委員会は毎月1回以上開催し、会員は出席義務を負う
- 2 委員会事業の実施については、理事会の承認を得なければならない。
- 3 定款第50条の規定により次の委員会を設置する。  
65周年準備委員会、松江だんだん委員会、総務・研修委員会、国際経済交流委員会
- 4 総会の決議を経て、単年度の事業目的達成のために特別委員会を設置することができる。
- 5 委員会の職務分掌は次のとおりとする。

### (1) 65周年準備委員会

- I 1月度例会・担当例会(賀会例会)の企画・実施
- II 5月度例会・担当例会の企画・実施
- III 9月度例会・担当例会の企画・実施
- IV 卒業式の式典(11月)の企画・実施
- V 公益社団法人日本青年会議所京都会議の連絡調整
- VI 公益社団法人日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会のブロック大会系委員会との連絡調整
- VII 公益社団法人日本青年会議所全国大会(北海道札幌)の連絡調整
- VIII 公益社団法人益田青年会議所の周年事業に関する連絡調整
- IX 賛助会員に関する事項
- X 会員拡大に関する事項
- XI 出向者・充職者の支援

### (2) 松江だんだん委員会

- I 3月度例会の実施
- II 松江だんだんの企画・実施
- III 松江水郷祭推進協議会及び実行委員会への調整と参画
- IV 水燈路に関連する委員会事業の企画・実施
- V 卒業式の祝賀会(11月)の企画・実施
- VI 公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会島根ブロックナイトの連絡調整・運営
- VII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の文化委員会及び環境系委員会との連絡調整
- VIII 公益社団法人日本青年会議所中国地区コンファレンスの連絡調整
- IX 第39回全国城下町シンポジウム高岡大会に関する事項
- X 一般社団法人広島青年会議所の周年事業に関する連絡調整
- XI 文化関連団体との連絡調整
- XII 環境関連団体との連絡調整
- XIII 賛助会員に関する事項
- XIV 会員拡大に関する事項
- XV 出向者・充職者の支援
- XVI ミズベリング縁との連絡調整

### (3) 総務・研修委員会

- I 6月度例会の企画・実施
- II 10月度例会の企画・実施
- III 広報活動に関する調査研究
- IV 定款及び諸規則の調査研究と関連諸事業の企画・実施
- V 総会・例会の企画・実施

# 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 運営規程変更

現	行	改	訂
---	---	---	---

- II JCI 金沢会議の連絡・調整
- III JCI 世界会議の連絡調整
- IV JCI ASPAC の連絡調整
- V 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の国際開発系委員会との連絡調整
- VI 教育関連団体との連絡調整
- VII スポーツ関連団体との連絡調整
- VIII 賛助会員に関する事項
- IX 会員拡大に関する事項
- X 出向者・充職者の支援

## (5) 総務・広報委員会

- I 7 月度担当例会の企画・実施(今後の松江青年会議所の組織運営に関する諸問題の調査・研究)
- II 広報活動に関する調査研究
- III 定款及び諸規則の調査研究と関連諸事業の企画・実施
- IV 総会・例会の企画・実施
- V 渡鍵式の企画・実施
- VI 円滑な事務局運営と諸経費の適切な運用
- VII 本会計・事業会計の計画・報告並びに予算・決算の管理
- VIII 総会・理事会・全役員協議会・正副委員長会等の諸会議の資料作成・会場設営・議事録作成
- IX 情報技術に関する諸問題の調査・研究
- X 正会員・特別会員に向けた各種情報発信
- X I ホームページの管理と各種情報発信
- X II 要覧・会員名簿の作成
- X III 人間力大賞・褒賞の審査とエントリーの企画・実施
- X IV 正会員・特別会員への慶弔事業の実施
- X V 公益社団法人日本青年会議所サマーコンファレンスの連絡調整
- X VI 公益社団法人日本青年会議所全国大会(富山)の連絡調整
- X VII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の総務広報系委員会・災害支援系委員会との連絡調整
- X VIII 賛助会員に関する連絡調整窓口
- X IX 会員拡大に関する事項
- X X 出向者・充職者の支援

## 第 8 条 (推進会議)

特定の事項を研究、推進するために、必要に応じて理事会の承認を経て、推進会議を設置することができる。

- VIII 本会計・事業会計の計画・報告並びに予算・決算の管理の資料作成・会場設営・議事録作成
- X 情報技術に関する諸問題の調査・研究
- X I 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・研究
- X II 公益社団法人日本青年会議所サマーコンファレンスの連絡調整
- X III 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・研究
- X IV 研修生の指導及び研修
- X V 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の指導力開発系委員会との連絡調整
- X VI 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の会員拡大系委員会との連絡調整
- X VII 正会員・特別会員に向けた各種情報発信
- X VIII ホームページの管理と各種情報発信
- X IX 要覧・会員名簿の作成
- X X 人間力大賞・褒賞の審査とエントリーの企画・実施
- X X I 正会員・特別会員への慶弔事業の実施
- X X II 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の総務広報系委員会・災害支援系委員会との連絡調整
- X X III 一般社団法人境港青年会議所の周年事業に関する連絡調整
- X X IV 賛助会員に関する連絡調整窓口
- X X V 会員拡大に関する事項
- X X VI 出向者・充職者の支援
- X X VII 松江市社会福祉協議会との連絡調整

## (4) 国際経済交流委員会

- I アイリッシュフェスティバル(3月)に関する委員会事業の企画・実施
- II 4 月度例会・担当例会の企画・実施
- III 7 月度例会・担当例会の企画・実施
- IV JCI 金沢会議の連絡・調整
- V JCI 世界会議の連絡調整
- VI JCI ASPAC の連絡調整
- VII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の国際開発系委員会との連絡調整
- VIII 一般社団法人宝塚青年会議所の周年事業に関する連絡調整
- IX 教育関連団体との連絡調整
- X 賛助会員に関する事項
- X I 会員拡大に関する事項
- X II 出向者・充職者の支援

## 第 8 条 (推進会議)

特定の事項を研究、推進するために必要に応じて理事会の承認を経て、推進会議を設置することができる。

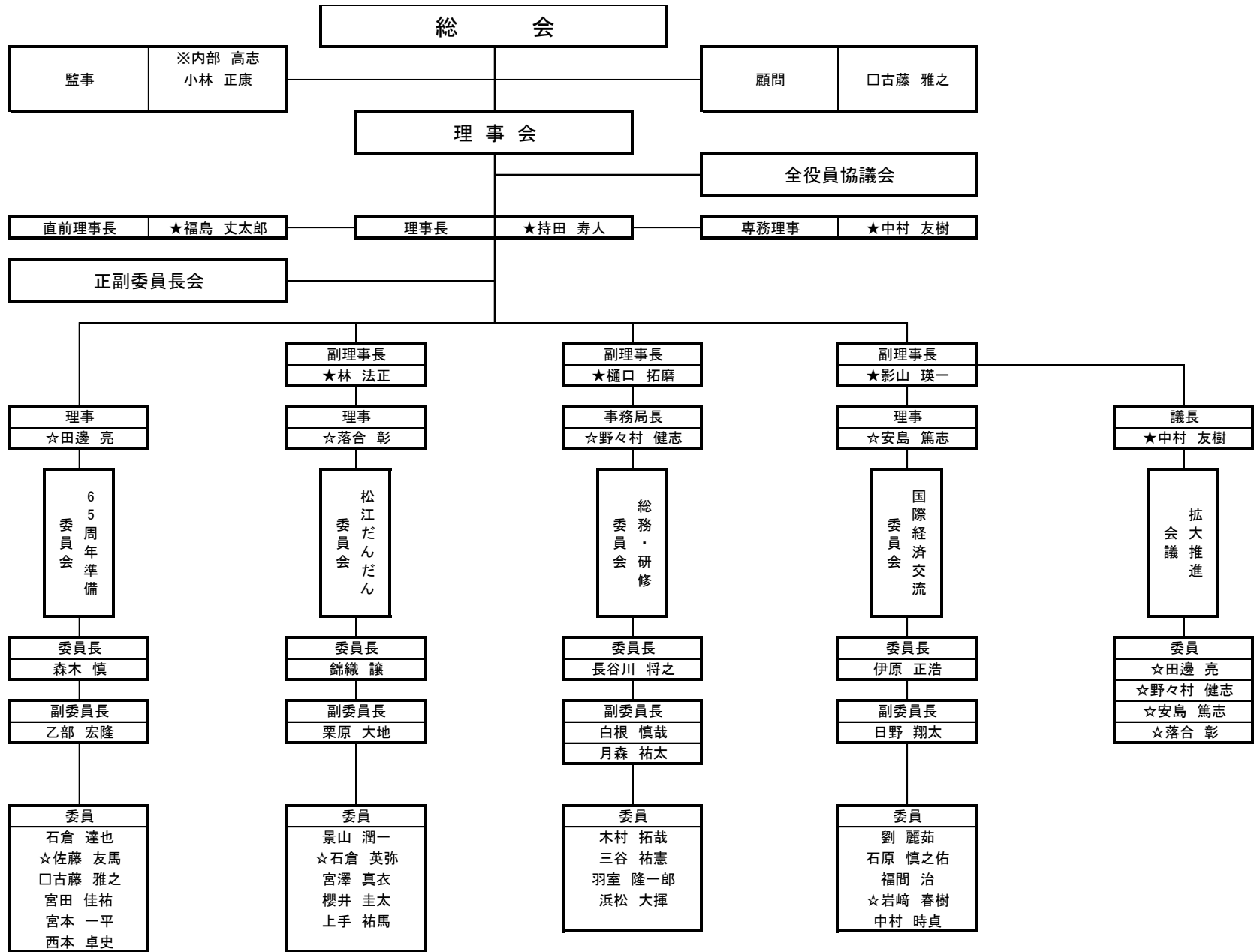
### (1) 拡大推進会議

- I 10 月度担当例会(JCデー)の企画・実施
- II 異業種交流会(委員会事業)の実施(3月・6月・8月)
- III 松江じゃがいも会・シニアジュニア OB 会との連絡調整
- IV だんだん少年野球の企画・実施
- V スポーツ関連団体との連絡調整
- VI 賛助会員に関する事項
- VII 会員拡大に関する事項
- VIII 出向者・充職者の支援
- IX 総会・理事会・全役員協議会・正副委員長会等の諸会

2019 年度公益社団法人松江青年会議所 出向者

- ・ 2020 年度公益社団法人日本青年会議所
  - ・ 国家グループ メディアリテラシー確立委員会
    - 委員 小林 正康 君
    - 委員 樋口 拓磨 君
  - ・ 国際グループ 国際ビジネス推進会議
    - 委員 佐藤 友馬 君
    - 委員 西本 卓史 君
  
- ・ 2020 年度公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会
  - ・ 監査担当役員 石倉 英弥 君
  - ・ 監査担当役員補佐 白根 慎哉 君
  - ・ 監査担当役員補佐 櫻井 圭太 君
  
- ・ 2020 年度公益社団法人日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会
  - ・ 副会長 福島 丈太郎 君
  - ・ 副会長補佐 劉 麗茹 君
  - ・ 副会長補佐 中村 時貞 君
  - ・ ブロック大会委員会 副委員長 三谷 祐憲 君
  - ・ 組織改革委員会 委員 羽室 隆一郎 君
  - ・ SDGs 委員会 委員 上手 祐馬 君
  - ・ 総務委員会 委員長 岩崎 春樹 君
  - 委員 宮本 一平 君
  
- ・ 2020 年度全国城下町青年会議所連絡協議会
  - ・ 直前会長 内部 高志 君
  - ・ 理事 石倉 英弥 君
  
- ・ 2020 年度 6JC 経済文化交流会
  - ・ 委員 落合 彰 君
  - ・ 委員 浜松 大揮 君





2020年度公益社団法人松江青年会議所  
一般会計収支予算書(案)

2020年度

2020年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	20年度予算 (2月修正)	20年度予算 (当初)	増 減	摘 要
I、事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	0	0	
計	0	0	0	
②入会金収入				
入会金収入	240,000	300,000	▲ 60,000	8名 × 30,000      2020年度1~3次
計	240,000	300,000	▲ 60,000	
③会費収入				
正会員会費収入	6,708,000	6,708,000	0	会費明細
研修費収入	312,000	390,000	▲ 78,000	8名 × 39,000      2020年度1~3次
特別会員会費収入	120,000	120,000	0	4名 × 30,000
賛助会員会費収入	1,002,000	1,002,000	0	167口 × 6,000
計	8,142,000	8,220,000	▲ 78,000	
④事業収入				
受託公益事業収益	0	0	0	
登録料収入	0	0	0	
販売収入	0	0	0	
家賃・会議室収入	0	0	0	
懇親会収入	0	0	0	
広告料収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
計	0	0	0	
⑤補助金等収入				
地方公共団体補助金収入	0	0	0	
民間補助金収入	0	0	0	
地方公共団体助成金収入	100,000	100,000	0	
民間助成金収入	5,092,000	5,092,000	0	
計	5,192,000	5,192,000	0	
⑥負担金収入				
負担金収入	0	0	-	
計	0	0	0	
⑦寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
募金収入	0	0	0	
卒業記念品寄付収入	80,000	80,000	0	2019年度卒業記念品寄付      4人
計	80,000	80,000	0	

⑧雑収入					
利息収入	0	0	0		
雑収入	122,500	122,500	0		
計	122,500	122,500	0		
⑨その他の事業活動収入					
その他の事業活動収入	0	0	-		
計	0	0	0		
事業活動収入計 (A)	13,776,500	13,914,500	▲ 138,000		
2. 事業活動支出					
①事業費支出					
会場設営費	4,049,751	4,049,751	0		
企画演出費	1,899,803	1,899,803	0		
本部団関係費	166,727	166,727	0		
講師関係費	1,019,520	1,019,520	0		
広報費	718,203	718,203	0		
資料作成費	19,720	19,720	0		
報告書作成費	0	0	0		
懇親会費	0	0	0		
渉外費	0	0	0		
旅費交通費	0	0	0		
参加記念品代	246,069	246,069	0		
保険料	21,800	21,800	0		
通信費	0	0	0		
販売物品仕入費支出	0	0	0		
雑費	0	0	0		
手数料	0	0	0		
寄付金支出	0	0	0		
事務局費					
地代家賃	1,093,142	1,093,142	0	7割按分	総額 1,561,632円
給与手当	1,215,200	1,215,200	0	7割按分	総額 1,736,000円
法定福利費	222,382	222,382	0	7割按分	総額 317,688円
福利厚生費支出	0	0	0		全額管理費支出
退職給付費用	42,000	42,000	0	7割按分	総額 60,000円
計	10,714,317	10,714,317	0		
②管理費支出					
給与手当支出	520,800	520,800	0	3割按分	総支給額 1,736,000円
退職金給付手当支出	18,000	18,000	0	3割按分	総額 60,000円
法定福利費	95,306	95,306	0	3割按分	総額 317,688円
福利厚生費	12,000	12,000	0		全額管理費支出
会議費支出	54,240	54,240	0		総会、新旧役員会会場設営費

旅費交通費支出	0	0	0	
通信費支出	260,000	260,000	0	OB発信・電話・FAX他
消耗品費支出	200,000	200,000	0	
地代家賃支出	468,490	468,490	0	3割按分 総額 1,561,632円
リース料支出	0	0	0	
修繕費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	515,000	515,000	0	会員手帳・要覧・コピー代・プロッターメンテ
光熱費支出	130,000	130,000	0	
記録費支出	10,000	10,000	0	
業務委託費支出	80,000	80,000	0	理事変更登記等・公益会計業務委託料
インフォメーション関係費	55,000	55,000	0	
保険料支出	0	0	0	
租税公課支出	5,000	5,000	0	
渉外費支出				
記念品代支出	30,000	30,000	0	
慶弔費等支出	100,000	100,000	0	
JC渉外費支出	85,500	85,500	0	周年開催4LOM
負担金支出				
日本JC会費負担基本額	30,000	30,000	0	
日本JC会費付加金	200,000	200,000	0	40名 × 5,000
JCI会費	64,480	64,480	0	40名 × 1,612
国際協力金	73,000	73,000	0	40名 × 1,825
出向者負担金	20,000	0	20,000	1名 × 20,000
WE BELIEVE等購読料	120,000	120,000	0	40名 × 3,000
地区協議会負担金	40,000	40,000	0	40名 × 1,000
ブロック協議会負担金	270,000	270,000	0	40名 × (3,000+3,000) + 30,000
その他負担金	70,000	70,000	0	京都会議+全城+負担金
雑支出	195,300	195,300	0	
計	3,722,116	3,702,116	20,000	
事業活動支出計 (B)	14,436,433	14,416,433	20,000	
事業活動収支差額 (A)-(B)	▲ 659,933	▲ 501,933	▲ 158,000	
II、投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①特定資産取崩収入				
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0	
全城事業積立資産取崩収入	0	0	0	
②固定資産売却収入				
什器備品売却収入	0	0	0	
③その他の投資活動収入				
その他の投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	

2. 投資活動支出				
①特定資産取得支出				
周年事業積立資産取得支出	777,824	777,824	-	
全城事業積立資産取得支出	0	0	-	
②固定資産取得支出				
什器備品取得支出	0	0	-	
③その他の投資活動支出				
その他の投資活動支出	0	0	-	
投資活動支出計	777,824	777,824	0	
投資活動収支差額	▲ 777,824	▲ 777,824	0	
Ⅲ、財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①借入金収入	0	0	-	
②その他の財務活動収入	0	0	-	
③他活動振替収入	0	0	-	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
①借入金返済支出	0	0	-	
②その他の財務活動支出	0	0	-	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ、予備費支出				
①予備費支出	228,597	228,597	0	
当期収支差額	▲ 1,666,354	▲ 1,508,354	▲ 158,000	
前期繰越収支差額	3,323,891	1,940,657	1,383,234	
次期繰越収支差額	1,657,537	432,303	1,225,234	

2020年度公益社団法人松江青年会議所  
一般会計正味財産増減予算書

2020年度

2020年度

(単位:円)

科 目	20年度予算 (修正)	20年度予算 (当初)	増 減	摘 要
I.一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
①特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	0	0	
計	0	0	0	
②受取入会金				
受取入会金	240,000	300,000	▲ 60,000	8名 × 30,000      2020年度1～3次
計	240,000	300,000	▲ 60,000	
③受取会費				
受取正会員会費	6,708,000	6,942,000	▲ 234,000	会費明細
受取研修費	312,000	390,000	▲ 78,000	8名 × 39,000      2020年度1～3次
受取特別会費	120,000	120,000	0	4名 × 30,000
受取賛助会費	1,002,000	1,002,000	0	167名 × 6,000
計	8,142,000	8,454,000	▲ 312,000	
④事業収益				
受託公益事業収益	0	0	0	
登録料収益	0	0	0	
販売収益	0	0	0	
家賃・会議室収益	0	0	0	
懇親会収益	0	0	0	
広告料収益	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
計	0	0	0	
⑤受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	0	0	0	
受取民間補助金	0	0	0	
受取地方公共団体助成金	100,000	100,000	0	
受取民間助成金	5,092,000	5,092,000	0	
計	5,192,000	5,192,000	0	
⑥受取負担金				
受取負担金	0	0	-	
計	0	0	0	

⑦受取寄付金					
受取寄付金	0	0	0		
募金収益	0	0	0		
卒業記念品寄付収益	80,000	80,000	0		2019年度卒業記念品寄付
計+A30:IA10:I44	80,000	80,000	0		
⑧雑収益					
受取利息	0	0	0		
雑収益	122,500	122,500	0		
計	122,500	122,500	0		
経常収益計 (A)	13,776,500	14,148,500	▲ 372,000		
(2) 経常費用					
①事業費					
会場設営費	4,049,751	4,049,751	0		
企画・演出費	1,899,803	1,899,803	0		
本部団関係費	166,727	166,727	0		
講師関係費	1,019,520	1,019,520	0		
広報費	718,203	718,203	0		
資料作成費	19,720	19,720	0		
報告書作成費	0	0	0		
懇親会費	0	0	0		
渉外費	0	0	0		
旅費交通費	0	0	0		
参加記念品代	246,069	246,069	0		
保険料	21,800	21,800	0		
通信費	0	0	0		
販売物品仕入費	0	0	0		
雑費	0	0	0		
手数料	0	0	0		
寄付金支出	0	0	0		
減価償却費	97,156	97,802	▲ 646		
事務局費					
地代家賃	1,093,142	1,093,142	0	7割按分	総額1,533,612円
給与手当	1,215,200	1,215,200	0	7割按分	総額1,724,000円
法定福利費	222,382	222,382	0	7割按分	総額288,000円
福利厚生費支出	0	0	0		全額管理費支出
退職給付費用	42,000	42,000	0	7割按分	総額60,000円
計	10,811,473	10,812,119	▲ 646		
②管理費支出					
給与手当	520,800	520,800	0	3割按分	総額1,724,000円
退職金給付手当	18,000	18,000	0	3割按分	総額60,000円
法定福利費	95,306	95,306	0	3割按分	総額288,000円
福利厚生費	12,000	12,000	0		全額管理費支出
会議費	54,240	54,240	0		総会、新旧役員会会場設営費

旅費交通費	0	0	0	
通信費	260,000	260,000	0	OB発信・電話・FAX他
消耗品費	200,000	200,000	0	
地代家賃	468,490	468,490	0	3割按分 総額1,533,612円
リース料	0	0	0	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	515,000	515,000	0	会員手帳・要覧・コピー代・プロッターメンテ
光熱費	130,000	130,000	0	
記録費	10,000	10,000	0	
業務委託費	80,000	80,000	0	理事変更登記等・公益会計業務委託料
インフォメーション関係費	55,000	55,000	0	
保険料	0	0	0	
租税公課	5,000	5,000	0	
渉外費支出				
記念品代	30,000	30,000	0	
慶弔費等	100,000	100,000	0	
JC渉外費	85,500	85,500	0	
負担金				
日本JC会費負担基本額	30,000	30,000	0	
日本JC会費付加金	200,000	200,000	0	40名 × 5,000
JCI会費	64,480	64,480	0	40名 × 1,456
国際協力金	73,000	73,000	0	40名 × 1,825
出向者負担金	20,000	0	20,000	1名 × 20,000
WE BELIEVE等購読料	120,000	120,000	0	40名 × 3,000
地区協議会負担金	40,000	40,000	0	40名 × 1,000
ブロック協議会負担金	270,000	270,000	0	40名 × (3,000 + 3,000) + 30,000
その他負担金	70,000	70,000	0	京都会議+全城+負担金
雑費	195,300	195,300	0	
計	3,722,116	3,702,116	20,000	
経常費用計 (B)	14,533,589	14,514,235	19,354	
当期経常増減額 (A)-(B)	▲ 757,089	▲ 365,735	▲ 391,354	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
①固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
②敷金振替額	0	0	0	
③固定資産受贈益				
什器備品受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	



(2) 経常外費用				
① 固定資産除去損				
什器備品除去損	0	0	-	
② 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	-	
③ 過年度減価償却費				
過年度減価償却費	0	0	-	
④ 過年度損益修正損	0	0	-	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 757,089	▲ 365,735		
一般正味財産期首残高	10,297,127	1,940,657	8,356,470	
一般正味財産期末残高	9,540,038	1,574,922	7,965,116	
Ⅱ. 指定正味財産増減の部				
① 一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0		
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ. 正味財産期末残高	9,540,038	1,574,922	7,965,116	

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	他1	取1	共通	小計			
	事業名称	まつり	ひとづくり	まちづくり		対内事業	収益事業					
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	120,000	120,000	19,200	0	19,200	100,800	0	0	240,000
受取入会金	0	0	0	120,000	120,000	19,200	0	19,200	100,800	0	0	240,000
受取会費	0	0	0	4,632,000	4,632,000	561,600	0	561,600	2,948,400	0	0	8,142,000
受取正会員会費	0	0	0	3,354,000	3,354,000	536,640	0	536,640	2,817,360	0	0	6,708,000
受取研修費	0	0	0	156,000	156,000	24,960	0	24,960	131,040	0	0	312,000
受取特別会費	0	0	0	120,000	120,000	0	0	0	0	0	0	120,000
受取賛助会費	0	0	0	1,002,000	1,002,000	0	0	0	0	0	0	1,002,000
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託公益事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家賃・会議費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
懇親会収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	4,642,000	450,000	100,000	0	5,192,000	0	0	0	0	0	0	5,192,000
地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民間補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金収入	0	0	100,000	0	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000
民間団体助成金	4,642,000	450,000	0	0	5,092,000	0	0	0	0	0	0	5,092,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	80,000	0	0	80,000
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卒業記念品寄付収入	0	0	0	0	0	0	0	0	80,000	0	0	80,000
雑収益	0	0	0	61,250	61,250	9,800	0	9,800	51,450	0	0	122,500
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	61,250	61,250	9,800	0	9,800	51,450	0	0	122,500
その他の事業活動収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	4,642,000	450,000	100,000	4,813,250	10,005,250	590,600	0	0	590,600	3,180,650	0	13,776,500
(2) 経常費用												
事業費	7,182,794	1,191,553	2,023,485	19,431	10,417,263	394,210	0	0	394,210	0	0	10,811,473
事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会場設置費	3,652,831	73,850	109,780	0	3,836,461	213,290	0	0	213,290	0	0	4,049,751
企画・演出費	1,626,094	2,779	112,410	0	1,741,283	158,520	0	0	158,520	0	0	1,899,803
本部関係費	46,727	120,000	0	0	166,727	0	0	0	0	0	0	166,727
講師関係費	173,736	0	845,784	0	1,019,520	0	0	0	0	0	0	1,019,520
広報費	543,363	4,840	170,000	0	718,203	0	0	0	0	0	0	718,203
資料作成費	3,300	1,920	4,500	0	9,720	10,000	0	0	10,000	0	0	19,720
報告書作成費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
懇親会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
参加記念品代	0	233,669	0	0	233,669	12,400	0	0	12,400	0	0	246,069
保険料	5,000	0	16,800	0	21,800	0	0	0	0	0	0	21,800
通信費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売物品仕入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	29,147	19,431	29,147	19,431	97,156	0	0	0	0	0	0	97,156

事務局費	1,102,596	735,064	735,064	0	2,572,724	0	0	0	0	0	0	
地代家賃	468,490	312,326	312,326	0	1,093,142	0	0	0	0	0	1,093,142	
給与手当	520,800	347,200	347,200	0	1,215,200	0	0	0	0	0	1,215,200	
法定福利費	95,306	63,538	63,538	0	222,382	0	0	0	0	0	222,382	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
退職給付費用	18,000	12,000	12,000	0	42,000	0	0	0	0	0	42,000	
管理費										3,722,116	0	3,722,116
給料手当										646,106		646,106
給料手当										520,800		520,800
退職給付費用										18,000		18,000
法定福利費										95,306		95,306
福利厚生費										12,000		12,000
会議費										54,240		54,240
旅費交通費										0		0
通信費										260,000		260,000
消耗品費支出										200,000		200,000
地代家賃										468,490		468,490
リース料										0		0
修繕費										0		0
印刷製本費										515,000		515,000
光熱費										130,000		130,000
記録費										10,000		10,000
業務委託費										80,000		80,000
インフォメーション関係費										55,000		55,000
保険料										0		0
租税公課										5,000		5,000
渉外費										215,500		215,500
記念品代										30,000		30,000
慶弔費										100,000		100,000
JC渉外費										85,500		85,500
負担金										887,480		887,480
日本JC会費負担基本額										30,000		30,000
日本JC会費付加金										200,000		200,000
JCI会費										64,480		64,480
国際協力費										73,000		73,000
出向者負担金										20,000		20,000
WE BELIEVE等諸謝料										120,000		120,000
地区協議会負担金										40,000		40,000
ブロック協議会負担金										270,000		270,000
その他負担金										70,000		70,000
雑費										195,300		195,300
<b>経常費用計</b>	<b>7,182,794</b>	<b>1,191,553</b>	<b>2,023,485</b>	<b>19,431</b>	<b>10,417,263</b>	<b>394,210</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>394,210</b>	<b>3,722,116</b>	<b>0</b>	<b>14,533,589</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,540,794	△ 741,553	△ 1,923,485	4,793,819	△ 412,013	196,390	0	0	196,390	△ 541,466	0	△ 757,089
基本財産評価損益等					0					0		0
特定資産評価損益等					0					0		0
投資有価証券評価損益等					0					0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 2,540,794</b>	<b>△ 741,553</b>	<b>△ 1,923,485</b>	<b>4,793,819</b>	<b>△ 412,013</b>	<b>196,390</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>196,390</b>	<b>△ 541,466</b>	<b>0</b>	<b>△ 757,089</b>
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
中科目別記載				0	0					0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
中科目別記載				0	0					0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額					0					0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,540,794	△ 741,553	△ 1,923,485	4,793,819	△ 412,013	196,390	0	0	196,390	△ 541,466	0	△ 757,089
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,297,127
一般正味財産期末残高	△ 2,540,794	△ 741,553	△ 1,923,485	4,793,819	△ 412,013	196,390	0	0	196,390	△ 541,466	0	△ 757,089
II 指定正味財産増減の部												
受取補助金等					0					0		0
一般正味財産への振替額					0					0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高					0					0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 2,540,794	△ 741,553	△ 1,923,485	4,793,819	△ 412,013	196,390	0	0	196,390	△ 541,466	0	9,540,038

## 会 費 明 細

2020年1月1日～2020年12月31日

(単位:円)

款	予算	決算					摘 要
年会費	6,942,000		正 会 員	40 名 ×	13,000 円 ×	12 ヶ月 =	6,240,000
			第 一 次 研 修 生	2 名 ×	13,000 円 ×	9 ヶ月 =	234,000
			第 二 次 研 修 生	3 名 ×	13,000 円 ×	5 ヶ月 =	195,000
			第 三 次 研 修 生	3 名 ×	13,000 円 ×	1 ヶ月 =	39,000

計 6,708,000

固定資産減価償却 明細書

2019年9月24日 現在

(単位：円)

名 称	数量	取得 年月日	取得価額	計算法	償却 基礎金額	耐用 年数		償却率	本年中の 償却期間	当期 償却額	未償却残額 (期末帳簿価額)
<b>【器具および備品】</b>											
1 事務所ダイキンエアコン	1	H11. 1. 31	320,000	定率	687	6	H17. 1. 31	0. 319	12/12	219	468
2 ゼミテーブル	一式	H14. 12. 1	140,000	定率	582	8	H22. 12. 1	0. 250	12/12	145	437
3 インカム	一式	H20. 12. 1	180,000	定率	1,211	6	H26. 12. 1	0. 417	12/12	504	707
4 プロッター	1	H21. 12. 1	220,000	定率	694	5	H26. 12. 1	0. 500	12/12	347	347
5 ワイヤレスアンプ	1	H22. 12. 1	140,000	定率	1,421	6	H28. 12. 1	0. 417	12/12	592	829
6 事務局会議用机・椅子	1	H26. 4. 1	146,448	定率	18,386	8	R4. 4. 1	0. 313	12/12	5,754	12,632
7 パソコン (Acer)	1	H26. 10. 1	120,000	定率	793	4	H30. 10. 1	0. 625	12/12	495	298
8 PCA公益法人会計DX	1	H31. 1. 1	356,400	定率	178,200	5	R6. 1. 1	0. 500	12/12	89,100	89,100
器具及び備品 小計			1,622,848		201,974					97,156	104,818
合 計			1,622,848		201,974					97,156	104,818

**2020年度公益社団法人松江青年会議所 事業一覧**  
**事業年度 2020年1月1日～12月31日**

事業の区分	事業の内容	公益区分	事業費
公益 目的 事業	【国際】アイリッシュフェスティバル	公1	175,000
	【だんだん】SUP関連事業	公1	580,000
	【国際】4月度例会	公3	352,000
	【拡大】松江だんだん少年野球	公2	450,000
	【国際】7月度例会	公3	741,000
	【だんだん】8月度第1例会(松江だんだん)	公1	4,437,000
	【だんだん】8月度第1例会(広報)	公1	205,000
	【国際】ベトナムフェスティバル	公1	825,000
	【だんだん】水燈路関連事業	公3	200,000
		合計	
収益 事業			
		合計	0
その 他 の 事 業	【65】1月度例会・担当例会(賀会例会)		7,200
	【65】5月度例会・担当例会		20,120
	【65】9月度例会・担当例会		40,370
	【65】11月度例会、卒業式式典		330,500
	【だんだん】11月度例会(卒業式祝賀会)		7,000
		合計	
総合計			8,370,190

2020年度委員会事業収支一覧(2020年1月1日~12月31日)

一級会計		事業費内訳																					
事業費内訳		区分	事業費繰入	登録料	広告料	地方補助金	地方助成金	民間助成金	収入計	会場設営費	企画・演出費	本部関係費	講師関係費	広報費	資料作成費	懇親会費	旅費交通費	参加記念品代	保険料	通信費	手数料	予備費	支出計
<b>65周年実行委員会</b>			<b>(398,190)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(398,190)</b>	<b>(213,290)</b>	<b>(151,520)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(10,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(12,400)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>10,980</b>	<b>(398,190)</b>
	1月度例会・担当例会(賛会例会)	他	7,200						7,200	2,000	5,000											200	7,200
	5月度例会・担当例会	他	20,120						20,120	15,570					4,000							550	20,120
	9月度例会・担当例会	他	40,370						40,370	23,570	10,000				6,000							800	40,370
	卒業式式典(11月)	他	330,500						330,500	172,150	136,520							12,400				9,430	330,500
<b>松江だんだん</b>			<b>(687,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(100,000)</b>	<b>(4,642,000)</b>	<b>(5,429,000)</b>	<b>(3,171,131)</b>	<b>(1,464,394)</b>	<b>(26,727)</b>	<b>(173,736)</b>	<b>(427,363)</b>	<b>(1,800)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>16,800</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>147,049</b>	<b>(5,429,000)</b>
	SUP関連事業	公1	580,000						580,000	246,000	168,210	26,727	73,503	54,230	1,800							9,530	580,000
	8月度第1例会(松江だんだん)	公1					4,437,000	4,437,000	2,905,131	1,189,184			100,233	113,300								129,152	4,437,000
	8月度第1例会(広報)	公1					205,000	205,000						199,833								5,167	205,000
	水産路関連事業	公3	100,000				100,000	200,000	20,000	100,000				60,000								3,200	200,000
	11月度例会(卒業式祝賀会)	他	7,000					7,000		7,000												7,000	7,000
<b>雑務・補修</b>			<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>0</b>	<b>(0)</b>
<b>国際経済交流</b>			<b>(2,093,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(2,093,000)</b>	<b>(591,480)</b>	<b>(281,110)</b>	<b>(20,000)</b>	<b>(845,784)</b>	<b>(286,000)</b>	<b>(6,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(5,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(57,626)</b>	<b>(2,093,000)</b>
	アイリッシュフェスティバル	公1	175,000					175,000	55,000	44,200	10,000		0	55,000	1,500				5,000			4,300	175,000
	4月度例会	公3	352,000					352,000	53,530				230,760	55,000	3,000							9,710	352,000
	7月度例会	公3	741,000					741,000	36,250	12,410			615,024	55,000	1,500							20,816	741,000
	ベトナムフェスティバル	公1	825,000					825,000	446,700	224,500	10,000			121,000								22,800	825,000
<b>拡大推進会議</b>			<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(450,000)</b>	<b>(450,000)</b>	<b>(73,850)</b>	<b>(2,779)</b>	<b>(120,000)</b>	<b>(0)</b>	<b>(4,840)</b>	<b>(1,920)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(233,669)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>12,942</b>	<b>(450,000)</b>
	松江だんだん少年野球	公2					450,000	450,000	73,850	2,779	120,000			4,840	1,920			233,669			0	12,942	450,000
<b>合計</b>			<b>(3,178,190)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(100,000)</b>	<b>(5,092,000)</b>	<b>(8,370,190)</b>	<b>(4,049,751)</b>	<b>(1,899,803)</b>	<b>(166,727)</b>	<b>(1,019,520)</b>	<b>(718,203)</b>	<b>(19,720)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(246,069)</b>	<b>(21,800)</b>	<b>(0)</b>	<b>(0)</b>	<b>(228,597)</b>	<b>(8,370,190)</b>

## 2020年度単年度一般会計

収入	13,776,500	8,382,000	+	0	+	5,192,000	+	202,500	+	0
		(会費収入等)		<small>(周年・全線事業特別会計)</small>		(補助金・助成金)		(その他)		(事業収入)

支出	14,436,433	10,714,317	+	3,722,116	+	0
		(事業費支出)		(管理費・負担金)		(その他)

収支差額      ▲ 659,933                              \*繰越金              3,323,891      円



【参考資料】 公益法人会計 簡易算定シミュレーション  
(2020年1月1日～2020年12月31日)

① 公益事業費率 50%以上

公益事業に関わる支出が全体の支出の50%以上となること

公益事業費率算定			
公益事業費支出	全体支出	公益事業費率	判定
10,537,724	14,436,433	73.0%	○

※参考(事業費のみ)  
55.2%

② 遊休財産が公益事業費支出以下であること

法人が抱える遊休財産が公益事業に関わる支出以下であること

遊休財産算定			
公益事業費支出	遊休財産額 ※1	遊休財産規定超過額	判定
10,537,724	10,243,938	▲ 293,786	○

※1 遊休財産額算定 (資産計)-(負債計)-(基金)-(控除対象財産の額)+(対応負債の額)				
(資産計)	(負債計)	(基金)	(控除対象財産の額)	(対応負債の額)
10,448,250	151,123	0	53,970	781

資産と負債は貸借対照表を参照。ただし、予算の段階では決算が締まっていないため2018年度貸借対照表を参照した参考値。